

入学試験要項

龍谷大学

2027

Ryukoku University

Admission
Requirements

TOPICS

2027年4月 びわ湖大津キャンパス※¹に 「環境サステナビリティ学部」「情報学部」を新設予定※²

環境サステナビリティ学部は全国初。「体験」と「実践」を重視し、文理の枠を超えた次世代の環境人材を育成。情報学部は、「実践力」と「応用力」を備えた情報人材を育成。産業界や地域社会と連携し、理論と実践を融合した学びを提供します。

※¹:2027年4月、「瀬田キャンパス」の名称を変更。

※²:2027年4月、新設。

2027年4月、龍谷大学 文学部がリニューアル 仏教学科の学びが豊かに広がる

仏教学科では、「真宗領域」、「仏教領域」に加え、真宗・仏教を基盤として社会課題に取り組む「社会応用領域」を設け、3つの学問領域を横断する融合的な学びを展開します。

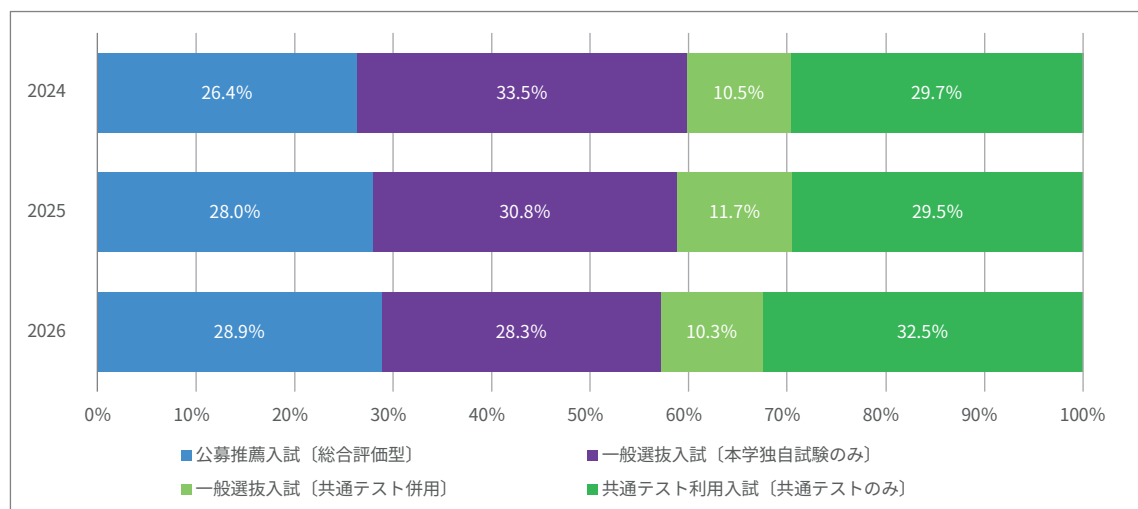
また、歴史学科 東洋史学専攻・文化遺産学専攻で入学定員が拡大します。

歴史学科 東洋史学専攻 変更前 74名 ▶ 変更後 91名

歴史学科 文化遺産学専攻 変更前 47名 ▶ 変更後 65名

「大学入学共通テスト」の成績を活かせる。 入試方式の合格数比率が増加傾向にあります。

「大学入学共通テスト」を活用する入試（一般選抜入試〔共通テスト併用〕、共通テスト利用入試）の合格数比率は全体（公募推薦入試〔総合評価型〕、一般選抜入試、共通テスト利用）の約4割です。



※2026年度入試より公募推薦入試（2教科型）の名称が、公募推薦入試（総合評価型）に変更になりました。

Contents

2	Information
6	入試スケジュール
7	入学手続スケジュール
8	実施学部
10	募集人員
12	受験料
14	学費等
15	高等教育の修学支援新制度に係る本学の取扱いについて
16	公募推薦入試(総合評価型)
19	公募推薦入試(総合評価型) 出願パターン
20	公募推薦入試(専門高校・専門学科・総合学科対象)
22	一般選抜入試(前期日程)(中期日程)(後期日程)
24	一般選抜入試(前期日程)
26	一般選抜入試(中期日程)
28	一般選抜入試(後期日程)
32	一般選抜入試 出願パターン
34	共通テスト利用入試(前期日程)(中期日程)(後期日程)
35	共通テスト利用入試(前期日程)
36	共通テスト利用入試(中期日程)
37	共通テスト利用入試(後期日程)
39	共通テスト利用入試 出願パターン
40	2026年度 入試結果
57	出願から入学手続までの流れ
58	出願書類・事前課題
62	出願登録
65	受験料の決済方法選択・出願書類の郵送・出願の取り消し
66	受験料の納入
69	UCARO親子連携
70	受験番号照会・受験票の印刷
71	受験に関する注意事項
72	合否照会
73	追加合格
74	自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置
75	受験上の配慮について
76	出題の意図
78	アドミッション・ポリシー
86	試験会場

巻末綴じ込み 学校長推薦書・志望理由書

■ 本冊子には、2026年7月時点で決定している情報を掲載しているため、今後、変更が生じる可能性があります。

■ 変更が生じた場合、龍谷大学Webサイト「入試情報」にてお知らせいたします。

入学試験に関するお問い合わせを頂く際には、情報を正しくお伝えするため、原則として受験生本人が問い合わせを行ってください。

個人情報の取り扱いについて

ご提出いただいた個人情報は、受験や入学手続等に関する情報の通知や発送、入学後の生活に関する案内(住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合)、入試に関する各種アンケートの実施および個人を特定しない各種統計資料作成のために使用いたします。なお、入試結果(合否等)については、出身高等学校長宛に通知します。また、本人の同意を得ることなく第三者に個人情報を提供することはありません。本学の個人情報保護への取り組みについては右記の2次元コードからご確認ください。



入学試験要項を熟読しても不明な点がある場合、以下の連絡先までお問い合わせください。

(原則として受験生本人からご連絡ください)

■入学試験要項や入試制度などに関すること (UCARO、およびWeb出願ページの操作方法是除く)

龍谷大学 入試部

0570-017887 (平日9:00~17:00)

※ 土日祝、一斉休暇期間(12月29日~1月5日)
は受け付けていません。

■Web出願ページの操作方法・支払方法

■UCAROの会員登録・ログイン・受験番号照会・ 合否照会・入学手続の操作方法

UCARO・Web出願ヘルプデスク

03-6634-6494 (10:00~18:00)

※ 年末年始(12月30日~1月3日)は受け付けていません。

UCARO FAQサイト
<https://user-support.ucaro.net/>



「UCARO」は大学横断型受験ポータルサイトです。
龍谷大学では出願・合否照会等をUCAROから行って
いただきます。

公募推薦入試(総合評価型)・一般選抜入試で、文系学部間または理系学部間の併願が可能。
全学部が1日の試験で最大6出願(併願)可能。

各学部・学科・課程・専攻・領域が指定する科目を受験すれば、1日の試験で複数出願(併願)が可能です。入試方式と学部学科等を組み合わせて、1日の試験で最大6併願することができます。その場合の受験料は、1試験日につき1出願目35,000円、2出願目以降プラス10,000円で出願可能です。

公募推薦入試(総合評価型)の場合

1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目
心理学部 2科目方式	心理学部 高得点科目重視方式	経済学部 高得点科目重視方式	政策学部 高得点科目重視方式	法学部 高得点科目重視方式	法学部 2科目方式
35,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円

一般選抜入試(前期日程)の場合

1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目
理工学部* 数理・情報科学課程 スタンダード方式	理工学部* 数理・情報科学課程 高得点科目重視方式	情報学部* 情報学科 実践データサイエンス専攻 スタンダード方式	情報学部* 情報学科 実践データサイエンス専攻 理工・情報共通テスト併用2科目方式	農学部 食料農業システム学科 スタンダード方式	農学部 食料農業システム学科 農学・環境共通テスト併用2科目方式
35,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円

※情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

共通テスト利用入試は、5出願目までは最大30,000円で出願が可能。

共通テスト利用入試の受験料は、同一日程であれば2出願目まで20,000円、3出願目から5出願目まで30,000円。6出願目以降はプラス7,000円で出願可能です。各学部・学科・課程・専攻・領域が指定する教科・科目を受験していれば、いくつでも併願が可能です。また、一般選抜入試と組み合わせて出願することもできます。

1 出願	2 出願	3 出願	4 出願	5 出願	6 出願以降	+	And More
2 出願目まで 20,000円		5 出願目まで プラス10,000円			6 出願目以降は1出願ごとに 7,000円		

*一般選抜入試と組み合わせて出願する場合は、別途受験料が必要です。

同じ日程の方式で併願が可能です。例えば...

共通テスト利用入試(前期日程)の場合

1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目
経済学部 3科目方式	経済学部 2科目方式	経営学部 経営学科 3科目方式	経営学部 商学科 2科目方式	社会学部 総合社会学科 現代社会領域 3科目方式	社会学部 総合社会学科 現代社会領域 2科目方式
20,000円		10,000円		7,000円	

一般選抜入試(前期日程)と共通テスト利用入試(前期日程)を組み合わせた場合

1 出願目	2 出願目	3 出願目	1 出願目	2 出願目	3 出願目
経済学部 スタンダード方式	経営学部 経営学科 スタンダード方式	政策学部 スタンダード方式	経済学部 3科目方式	経営学部 商学科 2科目方式	政策学部 2科目方式
35,000円	10,000円	10,000円	20,000円		5出願まで10,000円

一般選抜入試(前期日程)

共通テスト利用入試(前期日程)

他大学併願者を対象とした入学手続Ⅱの延納制度

主に、国公立大学の受験を予定している受験生の経済的負担軽減を目的として、入学手続Ⅱの延納制度を設定しています。

延納手続を済ませると、入学手続Ⅱの入金を2027年3月24日(水)まで延長することができます。**ただし、公募推薦入試(総合評価型)は3月11日(木)まで。**

対象入試：公募推薦入試(総合評価型)

一般選抜入試(前期日程)(中期日程)

共通テスト利用入試(前期日程)(中期日程)

申請条件：次の**1 2**の条件に該当すること。

1 対象入試合格者のうち、入学手続Ⅰ(入学申込金)の納入を済ませている。

2 入学手続Ⅱ締切日の翌日以降に合格発表日(追加合格・補欠合格発表日は除く)が設定されている他大学を受験する者。

公募推薦入試(総合評価型)については、上記に加えて2月28日までに入学試験が実施される他大学を受験する者に限る。

申請方法：「入学ハンドブック」に掲載します。UCAROの合否照会ページからご確認ください。

申請期間

公募推薦入試	〔総合評価型〕	2027年1月15日(金)～2027年2月9日(火)
一般選抜入試	〔前期日程〕	2027年2月17日(水)～2027年3月5日(金)
共通テスト利用入試	〔中期日程〕	2027年3月2日(火)～2027年3月5日(金)

申請にあたっての注意事項

- ・申請後、UCAROの合否照会ページからダウンロードできる振込依頼書に表示される支払い期限が更新されるタイミング等の詳細は「入学ハンドブック」にてご確認ください。
入力内容に不備がある場合、更新が遅れることがあります。
- ・申請後、他大学へ進学が決定し、延納申請を取り消す場合は、「入学ハンドブック」に掲載している「延納申請キャンセルフォーム」に所定の内容を入力してください。
- ・当該制度の詳細については「入学ハンドブック」をご確認ください。

延納手続後の入学手続Ⅱ締切日：公募推薦入試(総合評価型) 2027年3月11日(木)

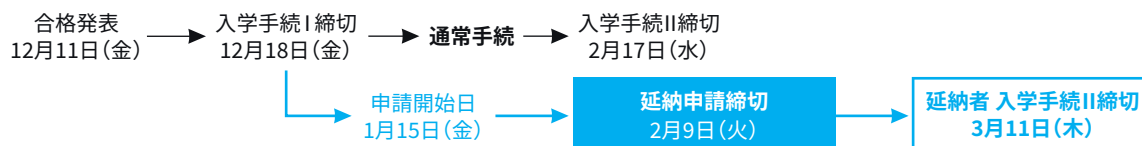
一般選抜入試・共通テスト利用入試(前期・中期日程) 2027年3月24日(水)

本制度を利用する場合も、入学手続に必要な学籍簿情報等の登録は指定された期日までに必要になります。

延納制度と合格発表日・手続締切日との関係

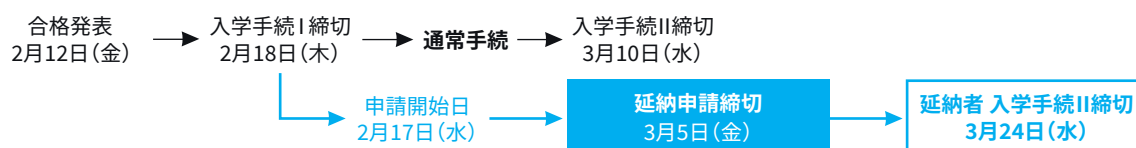
■ 公募推薦入試(総合評価型)

主な延納対象：国公立大受験者／他の私大受験者(2月28日までに入学試験が実施される大学に限る)



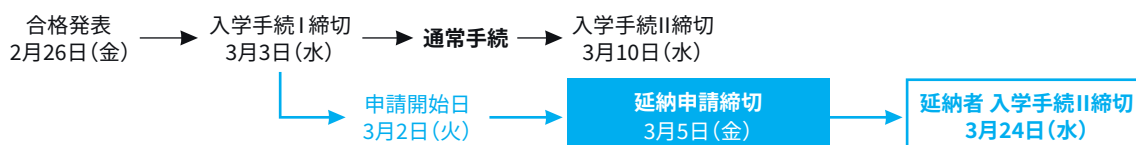
■ 一般選抜入試(前期日程)・共通テスト利用入試(前期日程)

主な延納対象：国公立大受験者／他の私大後期日程受験者



■ 一般選抜入試(中期日程)・共通テスト利用入試(中期日程)

主な延納対象：国公立大受験者／他の私大後期日程受験者



「英語資格検定試験」を活用できる入試が充実。

■ 公募推薦入試(総合評価型)

指定する2科目の得点、英語資格検定試験の点数(100点満点)(スコアを得点換算したもの【下表】)の合計点と事前課題である「大学入学希望理由」の内容をもとに総合的に判定します。

入試型	本学独自試験	英語資格試験	合計	事前課題
文系型	英語100点 + 国語100点	+ 100点	= 300点	大学入学希望理由
理系型	英語100点 + 数学 or 理科 100点	+ 100点	= 300点	

英語資格検定試験得点換算表 ※2024年4月1日以降に受験したものに限り(スコアは下限)。

■ 英語資格を利用する入試では、出願時に資格(スコア)を証明する資料の提出が必要です。英検(実用英語技能検定)の場合、「デジタル合格証明書」または「デジタル英検CSEスコア証明書」をUCAROでの出願登録時にWebサイト上で提出いただきます。その他の英語資格の場合、合格証・スコアシート等の写しを郵送で提出いただきます。詳しくは、P.60～P.61をご確認ください。

実用英語技能検定試験の合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

得点	実用英語技能検定 (英検®CSEスコア)	GTEC	ケンブリッジ 英語検定	IELTS™	TEAP (4技能)	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
100点	2,300点(準1級以上受験)	1,180点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
90点	2,150点(2級・準1級受験)	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
80点	1,950点(2級・準1級受験)	930点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点
70点	1,850点(2級受験)	810点	130点	-	195点	355点	-	合計1,000点

※実用英語技能検定は、英検S-CBT®、英検®S-Interviewを含む。
(英検IBA®・英検プレテスト®は除く。)

※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る(「My Best™ Scores」は利用できない)。
※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。
TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskillを含む。

詳しくは、P.16をご確認ください。

■ 一般選抜入試(共通テスト併用方式) ■ 共通テスト利用入試

全日程を対象とし、該当する入試方式で英語資格検定試験のスコアが下表の基準を満たせば、
大学入学共通テスト「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の得点を100点、85点、70点の3段階で得点換算します。

英語資格検定試験得点換算表 ※2024年4月1日以降に受験したものに限り(スコアは下限)。

■ 英語資格を利用する入試では、出願時に資格(スコア)を証明する資料の提出が必要です。英検(実用英語技能検定)の場合、「デジタル合格証明書」または「デジタル英検CSEスコア証明書」をUCAROでの出願登録時にWebサイト上で提出いただきます。その他の英語資格の場合、合格証・スコアシート等の写しを郵送で提出いただきます。詳しくは、P.60～P.61をご確認ください。

実用英語技能検定試験の合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

得点	実用英語技能検定 (英検®CSEスコア)	GTEC	ケンブリッジ 英語検定	IELTS™	TEAP (4技能)	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
100点	2,300点(準1級以上受験)	1,180点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
85点	2,150点(2級・準1級受験)	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
70点	1,950点(2級・準1級受験)	930点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点

外国語の配点が「200点」の入試方式は、上記表の得点を2倍に換算します。
大学入学共通テスト「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の受験が必要です。共通テストの英語(リーディング・リスニング)の得点と本制度による得点換算後の得点の高い方を採用します。

※実用英語技能検定は、英検S-CBT®、英検®S-Interviewを含む。
(英検IBA®・英検プレテスト®は除く。)

※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。
TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskillを含む。

※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください(CBTを含む)。
※TEAPIは4技能すべてを受験した場合に限る。
※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る(「My Best™ Scores」は利用できない)。

詳しくは、一般選抜入試は、P.22、共通テスト利用入試は、P.34をご確認ください。

ひとり暮らし支援奨学金(給付)

大学進学に伴い、ひとり暮らしを始める際の経済的負担の軽減を目的とした奨学金制度です。

給付金額：200,000円(2027年度給付予定額)

※給付奨学金であり、返還する必要はありません。

対象入試：一般選抜入試〔前期日程〕・〔中期日程〕
共通テスト利用入試〔前期日程〕・〔中期日程〕

採用人数：上限100名

給付期間：入学後に1度支給

給付時期：2027年6月頃(予定)

申請資格：次の**1 2 3**の条件にすべて該当すること。

- 1** 対象となる入試を受験し、龍谷大学への入学を強く希望する者。
- 2** 2025年(2025年1月～2025年12月)の父母(両方)、または父母に代わって家計を支えている人の年間世帯収入が以下A・Bのいずれかに該当し、当該事実を証明する公的書類(2026年度課税証明書または2026年度非課税証明書)を提出できる者。
A：給与所得者 年間の収入金額 800万円以下(控除前)
B：給与所得以外 年間の所得金額 400万円以下
- 3** 入学後、生計維持者と別居し、居住にかかる家賃を学生本人または生計維持者が負担していることを証明できる者。

選考方法：申請する年度の課税証明書または非課税証明書に基づき、年間世帯収入の低い者から採用。

申請手順：1. 対象入試を受験

2. 合格通知

3. 奨学金申請書類提出(3月)

※募集要項及び、申請書類について、合格通知サイトにてご案内致します。

4. 龍谷大学へ入学(4月)

5. 選考結果通知・奨学金給付 6月(予定)

注意事項

- ・対象入試の試験日・合格発表日はP.6をご確認ください。
- ・対象入試受験者以外の申請はできません。
- ・本奨学金が受給できるのは、採用者が当該年度に入学した場合に限ります。
- ・提出された申請書類(所得証明書等)に記載されている個人情報は、奨学金業務に限定して利用し、その他の目的には一切使用しません。なお、提出された申請書類の返却はできません。
- ・外国人留学生は申請対象外です。

お問い合わせ：龍谷大学 学生部 Tel. 075-645-2067 〔窓口取扱時間〕平日10:30～17:00(土日祝・大学休業日を除く)

入試スケジュール 2027(令和9)年度

今後、入試日程や内容に変更が生じた場合は、
本学入試情報サイトにてお知らせいたします。

		出願期間※1	受験票の印刷開始日※2	試験日	合格発表日※3
公募推薦入試	〔総合評価型〕	2026年 11月1日(日)～ 11月11日(水)	2026年 11月17日(火)～	2026年 11月23日(月・祝) 2026年 11月28日(土) 2026年 11月29日(日) 3日間受験できます	2026年 12月11日(金)
	〔専門高校等対象〕	2026年 11月1日(日)～ 11月11日(水)	2026年 11月17日(火)～	2026年 11月29日(日)	2026年 12月11日(金)
一般選抜入試	〔前期日程〕	2027年 1月4日(月)～ 1月18日(月)	2027年 1月22日(金)～	2027年 1月29日(金) 2027年 1月30日(土) 2027年 1月31日(日) 3日間受験できます	2027年 2月12日(金)
	〔中期日程〕	2027年 1月4日(月)～ 2月2日(火)	2027年 2月8日(月)～	2027年 2月14日(日) 2027年 2月15日(月) 2日間受験できます	2027年 2月26日(金)
	〔後期日程〕	2027年 2月4日(木)～ 3月1日(月)	2027年 3月5日(金)～	2027年 3月10日(水)	2027年 3月18日(木)
共通テスト利用入試	〔前期日程〕	2027年 1月4日(月)～ 1月17日(日) 共通テスト当日まで出願可能	2027年 1月23日(土)～	大学入学共通テスト 2027年 1月16日(土) 2027年 1月17日(日)	2027年 2月12日(金)
	〔中期日程〕	2027年 1月4日(月)～ 2月3日(水) 共通テストの自己採点后に出願可能	2027年 2月8日(月)～		2027年 2月26日(金)
	〔後期日程〕	2027年 2月4日(木)～ 3月7日(日) 国公立大学受験後にも出願可能	2027年 3月12日(金)～		2027年 3月18日(木)

※1: 受験料の納入は、Web入力の翌日までです(出願期間最終日は当日23時59分00秒まで)。出願書類の郵送は、出願期間内の消印有効です。
※2: 受験票は印刷開始日12:00からUCAROで印刷いただきます。郵送は行いません。また、共通テスト利用入試は受験票の印刷はできませんが、出願内容を確認してください。
※3: 合格発表日12:00からUCAROで確認いただきます。掲示や郵送での合格発表は行いません。

28の「試験地」で受験できます。

龍谷大学の入試は、試験区分・試験日にあわせて、日本各地に「試験地」を設けています。
「試験地」は自由に選択できるので、自宅から近い「試験地」を希望することができます。

※試験地に関する詳細は、P.86～P.95をご確認ください。

入試区分・試験日			札幌	仙台	東京	金沢	福井	浜松	名古屋	津	大津	京都	綾部	千里中央	新大阪	大阪	天王寺	西宮	神戸	姫路	奈良	和歌山	米子	岡山	広島	高松	松山	高知	福岡	沖縄	
公募推薦入試	〔総合評価型〕	11月23日(月・祝)							●	●	●	●			●	●	●		●		●	●		●	●	●					
		11月28日(土)			●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●				●	
		11月29日(日)			●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●				●	
	〔専門高校等対象〕	11月29日(日)									●※1	●※2																			
一般選抜入試	〔前期日程〕	1月29日(金)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		1月30日(土)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		1月31日(日)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●		
	〔中期日程〕	2月14日(日)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		2月15日(月)			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	〔後期日程〕	3月10日(水)				●			●		●	●				●			●		●	●		●	●	●				●	

※1: 大津(瀬田キャンパス)での試験実施学部:環境サステナビリティ学部※/情報学部※/理工学部※/農学部
※2: 京都(深草キャンパス)での試験実施学部:経済学部/経営学部/法学部/政策学部/国際学部/社会学部
※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設/理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

入学手続スケジュール

手続締切日

※詳しくは、2027龍谷大学入学ハンドブックをご確認ください。
※入学ハンドブック、合格通知書はUCAROにてご確認ください。(郵送はいたしません)

		入学手続				入学申込金・入学時納入金振替制度	他大学併願者を対象とした入学手続Ⅱの延納制度	入学辞退者への授業料等返還制度
		入学手続Ⅰ	入学手続Ⅱ	入学に必要な学籍簿情報等の登録	入学に必要な書類の提出			
公募推薦入試	〔総合評価型〕	2026年 12月18日(金)	2027年 2月17日(水)	2027年 2月25日(木)	2027年 3月16日(火) 必着	2026年 12月18日(金)	2027年 2月9日(火)	2027年 3月31日(水)
	〔専門高校等対象〕	2026年 12月18日(金)	2027年 2月17日(水)	2027年 2月25日(木)	2027年 3月16日(火) 必着	2026年 12月18日(金)	—	2027年 3月31日(水)
一般選抜入試	〔前期日程〕	2027年 2月18日(木)	2027年 3月10日(水)	2027年 3月10日(水)	2027年 3月16日(火) 必着	2027年 2月18日(木)	2027年 3月5日(金)	2027年 3月31日(水)
	〔中期日程〕	2027年 3月3日(水)	2027年 3月10日(水)	2027年 3月10日(水)	2027年 3月16日(火) 必着	2027年 3月3日(水)	2027年 3月5日(金)	2027年 3月31日(水)
	〔後期日程〕	2027年 3月24日(水)		2027年 3月24日(水)	2027年 3月24日(水) 必着	2027年 3月23日(火)	—	2027年 3月31日(水)
共通テスト利用入試	〔前期日程〕	2027年 2月18日(木)	2027年 3月10日(水)	2027年 3月10日(水)	2027年 3月16日(火) 必着	2027年 2月18日(木)	2027年 3月5日(金)	2027年 3月31日(水)
	〔中期日程〕	2027年 3月3日(水)	2027年 3月10日(水)	2027年 3月10日(水)	2027年 3月16日(火) 必着	2027年 3月3日(水)	2027年 3月5日(金)	2027年 3月31日(水)
	〔後期日程〕	2027年 3月24日(水)		2027年 3月24日(水)	2027年 3月24日(水) 必着	2027年 3月23日(火)	—	2027年 3月31日(水)

入学時納入金の納入(入学手続Ⅰ・Ⅱ)について

龍谷大学に合格し入学を希望される方は、**入学手続締切日までに、入学時納入金の納入を済ませる必要があります。**

重要

- ① 入学手続締切日までの入学時納入金の納入完了をもって、入学の意志があるとみなします。
- ② 入学手続締切日までに入学時納入金の納入が確認できない場合は、入学を辞退したものとみなします。
- ③ 入学手続締切日を超過した場合の入学手続はいかなる理由があっても認められません。
- ④ 納入された入学申込金(260,000円)はいかなる理由があっても返金できません。

※下記の〈入学辞退者への授業料等返還制度〉とあわせてご確認ください。

入学時納入金の納入は**2回に分かれています。**※

入学手続Ⅰ	入学申込金(260,000円)
入学手続Ⅱ	入学時納入金から入学申込金を差し引いた金額(入学時納入金は学部により異なります。P.14をご確認ください。)

※一般選抜入試(後期日程)・共通テスト利用入試(後期日程)・追加合格で合格した場合は、入学手続Ⅰと入学手続Ⅱに分けず、入学手続締切日までに入学時納入金を一括で納入してください。

入学申込金・入学時納入金の振替制度

入学申込金や入学時納入金を納めた合格者が、新たに合格した学部・学科・課程・専攻・領域への入学を希望する場合に、納入済みの入学申込金や入学時納入金を希望する学部等に振り替えることができる制度です。振替手続はUCAROから申請していただけます。手続締切日など、詳しくはUCARO合否照会ページから入学ハンドブックをご確認ください。

他大学併願者を対象とした入学手続Ⅱの延納制度

詳しくは、P.3をご確認ください。

主に、国公立大学の受験を予定している受験生の経済的負担軽減を目的とした入学手続Ⅱの延納制度です。手続きを済ませると、入学手続Ⅱの入学手続締切日を2027年3月24日(水)まで延長することができます。ただし、公募推薦入試〔総合評価型〕は2027年3月11日(木)まで。

入学辞退者への授業料等返還制度

全ての入学手続完了後に龍谷大学への入学を辞退される場合は、2027年3月31日(水)14時59分までにUCAROから申請手続きを行ってください。所定の手続きを済ませると、入学申込金(260,000円)を除く前期授業料等の入学時納入金を返還します(返還金は、5月上旬の振込を予定しております)。

学部・学科・課程・専攻・領域		公募推薦入試									〔専門 高校等 対象〕
		〔総合評価型〕									
		文系型					理系型				
		スタンダード方式	英語資格試験利用方式	2科目方式	高得点科目重視方式	英語重視方式	スタンダード方式	英語資格試験利用方式	2科目方式	高得点科目重視方式	
心理学部		●	●	●	●						
文学部		●	●	●	●	●※2					
経済学部		●	●	●	●						●
経営学部		●	●	●	●						●
法学部		●	●	●	●						●
政策学部		●	●	●	●						●
国際学部		●	●	●	●	●					●
社会学部		●	●	●	●						●
環境サステナビリティ学部※1		●	●	●	●		●	●	●	●	●
情報学部※1	情報学科 情報メディア専攻・知能情報システム専攻						●	●	●	●	●
	情報学科 実践データサイエンス専攻	●	●	●	●		●	●	●	●	●
理工学部※1							●	●	●	●	●
農学部	生命科学科						●	●	●	●	●
	農学科						●	●	●	●	●
	食品栄養学科						●	●	●	●	●
	食料農業システム学科	●	●	●	●		●	●	●	●	●

※1:環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

※2:英語英米文学科のみ

学部・学科・課程・専攻・領域	一般選抜入試・文系型														
	〔前期日程〕							〔中期日程〕							〔後期日程〕
	スタンダード方式	高得点科目重視方式	高得点2科目方式	共通テスト併用2科目方式	共通テスト併用数学方式	共通テスト併用理系方式	英語重視方式	スタンダード方式	高得点科目重視方式	高得点2科目方式	共通テスト併用2科目方式	共通テスト併用3科目方式	共通テスト併用外国語方式	英語重視方式	スタンダード方式
	共通テスト併用1科目方式	共通テスト併用2科目方式	共通テスト併用3科目方式	共通テスト併用外国語方式	英語重視方式	スタンダード方式	高得点科目重視方式	高得点2科目方式	共通テスト併用2科目方式	共通テスト併用3科目方式	共通テスト併用外国語方式	英語重視方式	スタンダード方式	高得点科目重視方式	共通テスト併用1科目方式
心理学部	●	●		●	●			●	●	●	●	●		●	●
文学部	●	●		●		●※2	●※2	●	●	●※3	●	●	●※2	●※2	●
経済学部	●	●		●	●			●	●	●	●	●		●	●
経営学部	●	●		●				●	●	●	●	●		●	●
法学部	●	●		●				●	●	●	●	●		●	●
政策学部	●	●		●				●	●	●	●	●		●	●
国際学部	●	●		●		●	●	●	●		●	●	●	●	●
社会学部	●	●		●	●			●	●	●	●	●		●	●
環境サステナビリティ学部※1	●	●	●	●				●	●	●	●	●		●	●
情報学部※1	情報学科 実践データサイエンス専攻	●	●		●			●	●						
農学部	食料農業システム学科	●	●		●			●	●	●	●	●		●	●

※1：環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設 ※2：英語英米文学科のみ ※3：英語英米文学科を除く

学部・学科・課程・専攻・領域	一般選抜入試・理系型														
	〔前期日程〕							〔中期日程〕							〔後期日程〕
	スタンダード方式	高得点科目重視方式	高得点2科目方式	理工・情報2科目併用	共通テスト併用	理工・情報3科目併用	農学・環境2科目併用	共通テスト併用	スタンダード方式	高得点科目重視方式	高得点2科目方式	理工・情報3科目併用	共通テスト併用	農学・環境2科目併用	共通テスト併用
	共通テスト併用1科目方式	共通テスト併用2科目方式	共通テスト併用3科目方式	共通テスト併用外国語方式	英語重視方式	スタンダード方式	高得点科目重視方式	高得点2科目方式	共通テスト併用2科目方式	共通テスト併用3科目方式	共通テスト併用外国語方式	英語重視方式	スタンダード方式	高得点科目重視方式	共通テスト併用1科目方式
環境サステナビリティ学部※1	●	●	●			●		●	●	●		●	●		●
情報学部※1	●	●	●	●	●			●	●	●	●		●	●	
理工学部※1	●	●		●	●			●	●	●	●		●	●	
農学部	●	●				●		●	●	●		●	●		●

※1：環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

学部・学科・課程・専攻・領域	共通テスト利用入試														
	〔前期日程〕							〔中期日程〕							〔後期日程〕
	2科目方式	3科目方式	4科目方式	5科目方式	数学1教科方式	数学重視方式	理科重視方式	数理方式	2科目方式	3科目方式	数学1教科方式	数学重視方式	理科重視方式	数理方式	3科目方式
	外国語1教科方式	数学重視方式	外国語1教科方式	数学重視方式	理科重視方式	数理方式	3科目方式	外国語1教科方式	数学重視方式	理科重視方式	数理方式	3科目方式	外国語1教科方式	数学重視方式	外国語1教科方式
心理学部	●	●	●		●				●	●					●
文学部	●	●	●						●	●					●※2
経済学部	●	●	●		●				●	●	●				●
経営学部	●	●	●						●	●					●
法学部	●	●	●						●	●					●
政策学部	●	●	●						●	●					●
国際学部	●	●	●						●	●					●
社会学部	●	●	●		●				●	●					●
環境サステナビリティ学部※1	●	●	●					●	●	●			●	●	
情報学部※1	情報学科 情報メディア専攻・知能情報システム専攻			●		●	●				●	●			●
情報学部※1	情報学科 実践データサイエンス専攻			●	●	●	●			●	●	●			●
理工学部※1				●		●	●				●	●			●
農学部	生命科学科	●		●				●		●			●	●	
農学部	農学科	●		●				●		●			●	●	
農学部	食品栄養学科	●		●				●		●			●	●	
農学部	食料農業システム学科	●	●	●				●	●	●			●	●	

※1：環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更 ※2：英語英米文学科のみ

募集人員

公募推薦入試	一般選抜入試	共通テスト利用入試	合計
734名	2,170名	703名	3,607名／5,069名(入学定員合計)

単位(名)

学部・学科・課程・専攻・領域			入学定員	公募推薦入試			一般選抜入試			共通テスト利用入試										外国人留学生入試 （帰国生徒を含む）	その他入試 ※1	
				（総合評価型） （専門高校・専門学科・総合学科対象）	合計	〔前期日程〕	〔中期日程〕	〔後期日程〕	合計	〔前期日程〕				〔中期日程〕			〔後期日程〕					合計
										2科目	3科目	4科目	数学1教科	2科目	3科目	数学1教科	3科目	外国語1教科				
心理学部	心理学科		255	38	—	38	75 ※2	25	3	103	5	14	8	2	3	5	—	2	—	39	72	3
文学部	仏教学科 ※14	真宗領域	75	8	—	8	11	7	2	20	2	2	1	—	1	2	—	1	—	9	37	1
		仏教領域	75	10	—	10	15	8	2	25	3	3	1	—	2	2	—	2	—	13	26	1
		社会応用領域	60	10	—	10	13	6	2	21	2	2	1	—	1	2	—	1	—	9	19	1
	哲学科	哲学専攻	74	8	—	8	18	11	5	34	3	4	2	—	2	2	—	2	—	15	15	2
		教育学専攻	74	8	—	8	17	10	5	32	3	4	2	—	2	2	—	2	—	15	17	2
	歴史学科	日本史学専攻	81	8	—	8	22	9	5	36	3	4	2	—	2	3	—	2	—	16	19	2
		東洋史学専攻	91	14	—	14	19	11	4	34	3	4	2	—	2	3	—	2	—	16	21	6
		仏教史学専攻	65	10	—	10	13	7	3	23	2	3	1	—	2	3	—	2	—	13	17	2
		文化遺産学専攻	65	11	—	11	15	7	3	25	2	5	3	—	2	4	—	2	—	18	9	2
	日本語日本文学科		101	11	—	11	25	16	5	46	4	4	3	—	2	3	—	2	—	18	23	3
	英語英米文学科		101	11 ※3	—	11	24 ※4	15 ※5	5	44	4	4	3	—	2	3	—	1	1	18	25	3
	小計		862	109	—	109	192	107	41	340	31	39	21	—	20	29	—	19	1	160	228	25
経済学部	経済学科 ※15		603	86	若干名	86	168 ※6	70	13	251	12	31	7	2	3	8	1	3	—	67	187	12
経営学部	経営学科		380	41	10	51	120	40	10	170	10	15	5	—	5	5	—	5	—	45	107	7
	商学科		179	22	4	26	59	20	5	84	5	7	3	—	2	3	—	2	—	22	44	3
	小計		559	63	14	77	179	60	15	254	15	22	8	—	7	8	—	7	—	67	151	10
法学部	法律学科		445	66	若干名	66	140	60	19	219	9	15	5	—	6	10	—	4	—	49	106	5
政策学部	政策学科		309	38	若干名	38	93	41	11	145	6	10	5	—	3	4	—	3	—	31	90	5
国際学部	国際文化学科		372	48 ※7	4	52	89 ※9	43 ※11	11	143	8	14	6	—	6	13	—	1	1	49	98	30 ※13
	グローバルスタディーズ学科		135	15 ※8	2	17	25 ※10	15 ※12	2	42	6	8	4	—	4	8	—	2	1	33	40	3
	小計		507	63	6	69	114	58	13	185	14	22	10	—	10	21	—	3	2	82	138	33

※1:指定校推薦入試、付属校推薦入試、教育連携校推薦入試、関係校推薦入試、社会人推薦入試、総合型選抜入試の募集人員を含む。

※2:共通テスト併用数学方式7名の募集人員を含む。

※3:英語重視方式3名の募集人員を含む。

※4:英語重視方式2名、共通テスト併用リスニング方式3名の募集人員を含む。

※5:英語重視方式2名の募集人員を含む。共通テスト併用外国語方式2名の募集人員を含む。

※6:共通テスト併用数学方式3名の募集人員を含む。

※7:英語重視方式5名の募集人員を含む。

※8:英語重視方式5名の募集人員を含む。

※9:英語重視方式5名、共通テスト併用リスニング方式7名の募集人員を含む。

※10:英語重視方式5名、共通テスト併用リスニング方式3名の募集人員を含む。

※11:英語重視方式5名、共通テスト併用外国語方式8名の募集人員を含む。

※12:英語重視方式2名、共通テスト併用外国語方式5名の募集人員を含む。

※13:中国引揚者等の子特別入試の募集人員を含む。

※14:2027年4月、「仏教学科」に3領域を新設。

※15:2027年4月、「現代経済学科」より名称変更。

単位(名)

学部・学科・課程・専攻・領域			入学定員	公募推薦入試			一般選抜入試				共通テスト利用入試																外国人留学生入試 (帰国生徒を含む)		
				〔総合評価型〕 〔専門高校・専門学科・総合学科対象〕	合計	〔前期日程〕	〔中期日程〕	〔後期日程〕	合計	〔前期日程〕								〔中期日程〕					〔後期日程〕			合計			その他入試 ※1
										2科目	3科目	4科目	5科目	数学1教科 数学重視	数学重視	理科重視	数理	2科目	3科目	数学重視	理科重視	数理	3科目	数学重視					
社会学部	総合社会学科	現代社会領域	210	34	1	35	64※2	23	2	89	3	18	7	—	1	—	—	—	1	5	—	—	—	2	—	37	48	1	
		文化・メディア領域	100	15	1	16	31※2	11	2	44	1	4	3	—	1	—	—	—	1	2	—	—	—	2	—	14	25	1	
		健康・スポーツ社会領域	60	9	1	10	15※2	5	2	22	1	2	1	—	1	—	—	—	1	1	—	—	—	1	—	8	19	1	
		現代福祉領域	80	13	1	14	19※2	7	2	28	1	4	1	—	1	—	—	—	1	2	—	—	—	1	—	11	26	1	
	小計		450	71	4	75	129	46	8	183	6	28	12	—	4	—	—	—	4	10	—	—	—	6	—	70	118	4	
環境サステナビリティ学部※3	環境サステナビリティ学科		130	10 文系型 10 理系型	若干名	20	13 文系型 19 理系型	6 文系型 10 理系型	2 文系型 2 理系型	52	9 (2科目・3科目・4科目・数理)								5 (2科目・3科目・数理)					1	—	15	41	2	
情報学部※3	情報学科	情報メディア専攻・ 知能情報システム専攻 (一括募集)※4	80	13	若干名	13	22	8	2	32	6 (5科目・数学重視・理科重視)								4 (数学重視・理科重視)					—	2	12	22	1	
		実践データサイエンス専攻	50	3 文系型 6 理系型	若干名	9	5※2 文系型 7 理系型	2 文系型 4 理系型	— 1 理系型	19	4 (5科目・数学1教科・数学重視・理科重視)								3 (数学1教科・数学重視・理科重視)					—	1	8	13	1	
	小計		130	22	若干名	22	34	14	3	51	10								7					—	3	20	35	2	
理工学部※3	数理・情報科学課程		86	10	若干名	10	30	11	2	43	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	2	2	—	—	1	11	20	2	
	電子情報通信課程		100	16		16	30	14	3	47	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	2	2	—	—	1	11	24	2	
	機械工学・ロボティクス課程		109	19		19	33	17	4	54	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	2	2	—	—	1	11	23	2	
	応用化学課程		100	16		16	30	14	3	47	—	—	—	2	—	2	2	—	—	—	2	2	—	—	1	11	24	2	
	小計		395	61	若干名	61	123	56	12	191	—	—	—	8	—	8	8	—	—	—	8	8	—	—	4	44	91	8	
農学部	生命科学科		90	15	若干名	15	28	12	4	44	11 (3科目・5科目・数理)								5 (3科目・数理)					3	—	19	11	1	
	農学科		124	22		22	30	17	4	51	9 (3科目・5科目・数理)								5 (3科目・数理)					3	—	17	32	2	
	食品栄養学科		80	12		12	25	13	5	43	5 (3科目・5科目・数理)								3 (3科目・数理)					2	—	10	13	2	
	食料農業システム学科		130	14 文系型 10 理系型		24	22 文系型 10 理系型	14 文系型 8 理系型	2 文系型 2 理系型	58	6 (2科目・3科目・4科目・数理)								3 (2科目・3科目・数理)					4	—	13	33	2	
	小計		424	73	若干名	73	115	64	17	196	31								16					12	—	59	89	7	
大学 合計			5,069	710	24	734	1,394	617	159	2,170	437								196					70	703	1,346	116		

※1: 指定校推薦入試、付属校推薦入試、教育連携校推薦入試、関係校推薦入試、社会人推薦入試、総合型選抜入試の募集人員を含む。

※2: 共通テスト併用数学方式1名の募集人員を含む。

※3: 環境サステナビリティ学部・情報学部: 2027年4月新設/理工学部: 2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

※4: 情報学部情報学科の情報メディア専攻と知能情報システム専攻は一括で募集を行う。

受験料

受験料

※受験料の他に手数料が必要です。

公募推薦入試〔総合評価型〕

一般選抜入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕

同一試験日の1出願目:35,000円	同一試験日の2出願目以降1出願につき:10,000円
--------------------	----------------------------

公募推薦入試〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕

1出願:35,000円

共通テスト利用入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕

同一日程の2出願目まで:20,000円	同一日程の5出願目まで:30,000円	同一日程の6出願目以降1出願につき:7,000円
---------------------	---------------------	--------------------------

受験料返還制度

一般選抜入試〔前期日程〕で合格した学部・学科・課程・専攻・領域に一般選抜入試〔中期日程〕においても出願しており、
一般選抜入試〔中期日程〕の本学独自試験を1科目も受験しなかった場合、当該受験料から手数料1,000円を差し引いた額を返還します。
※当該受験料とは、一般選抜入試〔中期日程〕受験料のうち、一般選抜入試〔前期日程〕で合格した学部・学科・課程・専攻・領域の受験料を指します。

対象となる受験生には、具体的な申請方法等をUCAROのメッセージ機能で通知します。 (2027年3月上旬通知予定)

メッセージ受信後、以下の期間中にUCAROの「返金手続」から手続きしてください。

2027年3月4日(木)12時00分～3月18日(木)23時59分00秒

■ 共通テスト利用入試は受験料返還制度の対象となりません。

■ 試験(受験)を欠席する場合の連絡は不要です。

■ 受験料返還は2027年4月下旬を予定しています。

返還パターン例

一般選抜入試〔前期日程〕

受験学部	型・方式	可否
法学部	文系型・スタンダード方式	不合格
	文系型・高得点科目重視方式	不合格
政策学部	文系型・スタンダード方式	不合格
	文系型・高得点科目重視方式	合格



一般選抜入試〔中期日程〕

試験日	試験出欠	受験学部	型・方式	受験料	返還金額	返還対象
2/14	欠席	法学部	文系型・スタンダード方式	35,000円	0円	—
		政策学部		10,000円	35,000円	○
		法学部	文系型・共通テスト併用3科目方式	10,000円	0円	—
2/15	欠席	法学部	文系型・高得点科目重視方式	35,000円	0円	—
		政策学部		10,000円	35,000円	○
		政策学部	文系型・共通テスト併用3科目方式	10,000円	10,000円	○
			返還に係る手数料・税込		-1,000円	
			合計	110,000円	79,000円	

※一般選抜入試〔中期日程〕受験料のうち、一般選抜入試〔前期日程〕で合格した学部・学科・課程・専攻・領域の受験料が対象です。

感染症等による受験料返還制度

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ・はしか等)に罹患し、治癒していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがあるので、原則として入学試験を受験することはできません。また、試験当日に発熱、咳、息苦しさ、倦怠感等の症状がある受験生についても同様に受験することはできません。

上記の理由により、本学の入学試験を欠席する場合は、受験料返還の申請を行うことができます。

※追試験は実施しません。

※共通テスト利用入試は対象となりません。

〔対象となる方〕

■ 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ・はしか等)に罹患し、治癒していない場合。

■ 発熱、咳、息苦しさ、倦怠感等の症状があって、必要事項が記載された診断書の提出が可能な場合。

診断書に記載が必要な事項は以下の通りです。

- ・当該諸症状が記載されていること。
- ・加療期間に欠席した試験日が含まれていること。
- ・学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患した場合は、当該感染症名が記載されていること。

〔申請方法〕

①欠席した試験日の翌日15時00分までに、下記URL・2次元コードからアクセスできる申請フォームに必要事項を入力してください。

※必要事項が記載された診断書の画像データをアップロードいただきます。

※Googleアカウントにログインする必要があります。Googleアカウントが無い場合は作成してください。

②次の期間中に、UCAROの「返金手続」で入力してください。

公募推薦入試	〔総合評価型〕	2026年12月11日(金)12時00分～12月24日(木)23時59分00秒
	〔専門高校等対象〕	
一般選抜入試	〔前期日程〕	2027年3月4日(木)12時00分～3月18日(木)23時59分00秒
	〔中期日程〕	
	〔後期日程〕	2027年3月12日(金)12時00分～3月18日(木)23時59分00秒

※UCARO「返金手続」の具体的な方法については、申請方法①を完了した受験生にのみ、申請期間が開始するまでにUCAROメッセージにて案内します。

〔返還予定日〕

公募推薦入試	〔総合評価型〕	1月下旬
	〔専門高校等対象〕	
一般選抜入試	〔前期日程〕	4月下旬
	〔中期日程〕	
	〔後期日程〕	

感染症等による受験料返還制度

<https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/syutsugan/henkan2.html>



学費等

2027(令和9)年度入学者の学費および諸会費は以下のとおりです。

- 入学時納入金

入学手続時に納入が必要な学費・諸会費です。
(指定する期間内に手続きを行ってください)
- 後期納入金

後期授業の開始前に納入が必要な学費・諸会費です。
(後期納入金に関する納入期日等の詳細は、入学後「保護者ポータルサイト」でご確認ください)
- 初年度納入金

第1年次(初年度)に必要な学費・諸会費の総額です。
(第2年次以降の納入金に関する詳細については、入学後に経理課よりご案内します)

(単位:円)

第1年次学費

(第1年次納入金総額)

第1年次学費 (第1年次納入金総額)		入学金 ※1	前期 授業料 ※2	前期 実験実習料・ 実習料	前期 留学実習料	諸会費 入学時	入学金+前期 学費等小計 入学時納入金	後期 授業料 ※2	後期 実験実習料・ 実習料	後期 留学実習料	諸会費 後期	後期 学費等小計 後期納入金	合計 (第1年次納入金総額) 初年度納入金
心理学部		260,000	503,500	—	—	26,250	789,750	503,500	—	—	6,750	510,250	1,300,000
文学部	歴史学科文化遺産学専攻	260,000	448,450	—	—	26,250	734,700	448,450	—	—	6,750	455,200	1,189,900
	歴史学科文化遺産学専攻以外	260,000	430,500	—	—	26,250	716,750	430,500	—	—	6,750	437,250	1,154,000
経済学部		260,000	430,500	—	—	26,250	716,750	430,500	—	—	6,750	437,250	1,154,000
経営学部		260,000	430,500	—	—	24,250	714,750	430,500	—	—	6,750	437,250	1,152,000
法学部		260,000	430,500	—	—	26,750	717,250	430,500	—	—	7,250	437,750	1,155,000
政策学部		260,000	430,500	7,500	—	26,750	724,750	430,500	7,500	—	7,250	445,250	1,170,000
国際学部	国際文化学科	260,000	458,000	—	—	26,750	744,750	458,000	—	—	7,250	465,250	1,210,000
	グローバルスタディーズ学科	260,000	515,500	—	100,000	26,750	902,250	515,500	—	100,000	7,250	622,750	1,525,000
社会学部		260,000	448,500	—	—	24,750	733,250	448,500	—	—	7,250	455,750	1,189,000
環境サステナビリティ学部※3		260,000	619,500	71,800	—	26,250	977,550	619,500	71,800	—	6,750	698,050	1,675,600
情報学部※3		260,000	619,500	71,800	—	26,250	977,550	619,500	71,800	—	6,750	698,050	1,675,600
理工学部※3	数理・情報科学課程	260,000	594,500	71,800	—	26,250	952,550	594,500	71,800	—	6,750	673,050	1,625,600
	数理・情報科学課程以外	260,000	619,500	71,800	—	26,250	977,550	619,500	71,800	—	6,750	698,050	1,675,600
農学部	生命科学科	260,000	579,500	71,800	—	24,250	935,550	579,500	71,800	—	6,750	658,050	1,593,600
	農学科	260,000	579,500	71,800	—	24,250	935,550	579,500	71,800	—	6,750	658,050	1,593,600
	食品栄養学科	260,000	589,500	96,800	—	24,250	970,550	589,500	96,800	—	6,750	693,050	1,663,600
	食料農業システム学科	260,000	499,500	17,950	—	24,250	801,700	499,500	17,950	—	6,750	524,200	1,325,900

※1:入学金は入学年度の納入額としていただきます。 ※2:授業料は、入学時の学費負担軽減を図るため、入学初年度(1年次)は、年間260,000円を減免しています。
※3:環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設/理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

第1年次諸会費
内訳

(単位:円)

第1年次諸会費
内訳

		諸会費	諸会費	合計
		入学時	後期	初年度
心理学部		26,250	6,750	33,000
文学部	歴史学科文化遺産学専攻	26,250	6,750	33,000
	歴史学科文化遺産学専攻以外	26,250	6,750	33,000
経済学部		26,250	6,750	33,000
経営学部		24,250	6,750	31,000
法学部		26,750	7,250	34,000
政策学部		26,750	7,250	34,000
国際学部	国際文化学科	26,750	7,250	34,000
	グローバルスタディーズ学科	26,750	7,250	34,000
社会学部		24,750	7,250	32,000
環境サステナビリティ学部※1		26,250	6,750	33,000
情報学部※1		26,250	6,750	33,000
理工学部※1	数理・情報科学課程	26,250	6,750	33,000
	数理・情報科学課程 以外	26,250	6,750	33,000
農学部	生命科学科	24,250	6,750	31,000
	農学科	24,250	6,750	31,000
	食品栄養学科	24,250	6,750	31,000
	食料農業システム学科	24,250	6,750	31,000

※1:環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設/理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

注:諸会費の内訳について

- 諸会費は、学会、校友会、親和会、校友会からの委託徴収金です。
- 各学部等には、それぞれの学術研究の推進のために、専任教員、大学院生、学部学生等で構成する学会を設けています。その学会の会費として、入会金2,000円(経営学部・社会学部・農学部を除く)、学会費[心理学部・文学部・経済学部・経営学部・環境サステナビリティ学部※1・情報学部※1・理工学部※1・農学部はそれぞれ年間3,000円(前期1,500円、後期1,500円)、法学部・政策学部・国際学部・社会学部はそれぞれ年間4,000円(前期2,000円、後期2,000円)]を納入していただきます。
- 校友会はすべての学生によって構成され、学生の声を反映させながら学生生活の改善・向上に取り組んでいる学生自治会です。その会費として、入会金4,500円、校友会費年間3,500円(前期1,750円、後期1,750円)を納入していただきます。
- 親和会は、学生の保護者をもって構成され、龍谷大学の発展に資し、あわせて会員相互の親睦を図ることを目的としています。その会費として、入会金3,000円、親和会費年間7,000円(前期3,500円、後期3,500円)を納入していただきます。
- 校友会は、龍谷大学および龍谷大学短期大学部を卒業した人等で、組織されています。入会金として、40,000円を納入していただくことが必要ですが、この会費のうち、10,000円を入学時に予納していただきます。残額については、卒業年次に納入していただきます。

龍谷大学の奨学金制度は、
Webページよりご確認ください。



高等教育の修学支援新制度に係る 本学の取扱いについて

龍谷大学は、「高等教育の修学支援新制度(授業料等減免・給付型奨学金)」の対象校に認定されています。
龍谷大学では、「高等教育の修学支援新制度」の対象者の入学申込金・入学時納入金を以下のとおり取り扱います。

〔龍谷大学での入学申込金・入学時納入金の取扱いについて〕

- 入学手続Ⅰ・Ⅱ(入学申込金・入学時納入金)は、入学試験要項に記載の納入期日までに全額を納入いただく必要があります。(所定の期日までに納入がない場合は入学が認められませんのでご注意ください)
- 入学後に所定の手続きを経て修学支援新制度の奨学生として採用され、入学金減免額、および前期授業料減免額が決定したのち、大学から減免相当額を還付いたします。
- 入学後の手続きについては、新入生特設サイト(3月以降に公開予定)をご確認ください。

〔高等教育の修学支援新制度に関する注意事項について〕

- 予約採用者(高校で手続した方)の手続きは、入学後、4月に進学届の提出を行わないと完了しません。
- 以下の奨学金により授業料の減免を受けた方が、修学支援新制度に採用された場合は、まずは、当該の奨学金制度を適用して授業料等を減免し、減免後の授業料等の金額から修学支援新制度による減免を行います。
 - ・ 優秀スポーツ選手奨学金(予約採用型)〈S給付〉
 - ・ 災害学費援助奨学金

高等教育の修学支援新制度にかかるお問い合わせ：龍谷大学 学生部 Tel.075-645-2067

〔窓口取扱時間〕平日10:30～17:00(土日祝・大学休業日を除く)

他大学との併願が可能。

専願制入試ではありません。国公立大学や他の私立大学との併願が可能です。

調査書・英語資格検定試験が活かせる。

高校の調査書の点数(全体の学習成績の状況)が10倍に得点化される「スタンダード方式」と、英語資格検定試験のスコアが得点化される「英語資格試験利用方式」があります。

1日の試験で最大6併願できる。また複数日受験が可能。

入試方式と学部・学科・課程・専攻・領域を組み合わせると、1日の試験で最大6回の合否判定を受けることができます。

高等学校の教科書に沿った基礎・基本を重視した内容。

出題の傾向と対策は過去問題集を活用してください。

英語資格検定試験得点換算表 ※2024年4月1日以降に受験したものに限り(スコアは下限)。

- 英語資格を利用する入試では、出願時に資格(スコア)を証明する資料の提出が必要です。英検(実用英語技能検定)の場合、「デジタル合格証明書」または「デジタル英検CSEスコア証明書」をUCAROでの出願登録時にWebサイト上で提出いただきます。その他の英語資格の場合、合格証・スコアシート等の写しを郵送で提出いただきます。詳しくは、P.60～P.61をご確認ください。
- 英語資格試験利用方式では、事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、指定する2科目の得点、英語資格検定試験の点数(100点満点)(スコアを得点換算したもの[下表])の合計点をもとに総合的に合否判定します。

実用英語技能検定試験の合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

得点	実用英語技能検定 (英検®CSEスコア)	GTEC	ケンブリッジ 英語検定	IELTS™	TEAP (4技能)	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
100点	2,300点(準1級以上受験)	1,180点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
90点	2,150点(2級・準1級受験)	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
80点	1,950点(2級・準1級受験)	930点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点
70点	1,850点(2級受験)	810点	130点	—	195点	355点	—	合計1,000点

※実用英語技能検定は、英検S-CBT®、英検®S-Interviewを含む。
(英検IBA®・英検プレテスト®は除く。)

※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください(CBTを含む)。

※TEAPは4技能すべてを受験した場合に限る。

※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る(「My Best™ Scores」は利用できない)。

※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。

TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskillを含む。

入試方式

公募推薦入試〔総合評価型〕には、5つの入試方式があり、志望する学部に合わせて選択することが可能です。
右ページの「科目・配点」とあわせてご確認ください。

スタンダード方式

事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、指定する2科目の得点と、調査書の点数(50点満点)(「全体の学習成績の状況」を10倍に換算したもの)の合計点で総合的に合否判定します。

英語資格試験利用方式

事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、英語資格検定試験の点数(100点満点)(スコアを得点換算したもの【上記得点換算表】)と、指定する2科目の得点の合計点で総合的に合否判定します。

2科目方式

事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、指定する2科目の得点の合計点で総合的に合否判定します。

高得点科目重視方式¹⁾

事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、指定する2科目のうち、高得点1科目の得点を2倍に換算した得点(200点満点)と、残り1科目の得点の合計点で総合的に合否判定します。

英語重視方式

事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、英語の得点を3倍に換算した得点(300点満点)と、国語の得点の合計点で総合的に合否判定します。

¹⁾ 理工学部※の高得点科目重視方式は、事前課題である「大学入学希望理由」の内容と、数学または理科の得点を2倍に換算した得点(200点満点)と、英語の得点の合計点で総合的に合否判定します。

※2027年4月、「先端理工学部」より名称変更。

事前課題

公募推薦入試〔総合評価型〕のすべての入試方式に事前課題の提出が必要です(記入は1回のみで可)。
大学入学希望理由として次の内容を提出してください。

「本学の公募推薦入試〔総合評価型〕のアドミッション・ポリシーの内容をよく理解した上で、龍谷大学への入学を希望するあなたの志や熱意について記入してください。必ず200文字以上400文字以内で記入してください。」

科目・配点

	学部	入試方式	本学独自試験	調査書	英語資格試験	合計	事前課題
文系型	心理学部 文学部	スタンダード方式	英語100点 + 国語100点	+	50点	= 250点	大学入学 希望理由
	経済学部 経営学部 法学部 政策学部	英語資格試験 利用方式	英語100点 + 国語100点		+	100点 = 300点	
	国際学部 社会学部	2科目方式	英語100点 + 国語100点			= 200点 +	
	環境サステナビリティ学部※						
	情報学部※ ¹ 農学部 ¹	高得点科目重視方式	英語 + 国語のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点			= 300点	
	文学部 ¹ 国際学部	英語重視方式	英語300点 + 国語100点			= 400点	

¹ 文学部は英語英米文学科のみ／農学部は食料農業システム学科のみ／情報学部※は情報学科実践データサイエンス専攻のみ ※出願資格はP18参照

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設

	学部	入試方式	本学独自試験※2	調査書	英語資格試験	合計	事前課題
理系型		スタンダード方式	英語100点 + 数学※1 or 理科100点	+	50点	= 250点	大学入学 希望理由
		英語資格試験 利用方式	英語100点 + 数学※1 or 理科100点		+	100点 = 300点	
	環境サステナビリティ学部※	2科目方式	英語100点 + 数学※1 or 理科100点			= 200点 +	
	情報学部※						
	理工学部※						
	農学部	高得点科目重視方式 ¹	環境サステナビリティ学部※・農学部… 英語 + 数学※1 or 理科のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点 情報学部※… 英語 + 数学※1のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点 理工学部※… 英語100点 + 数学※1 or 理科200点			= 300点	

¹ 高得点科目重視方式は出願する学部によって計算方法が異なります。例えば、理工学部※と農学部の両方に出席し、英語100点、数学 or 理科50点を獲得した場合、事前課題である「大学入学希望理由」の内容と理工学部※では200点（英語100点 + 数学 or 理科100点）、農学部では250点（英語200点 + 数学 or 理科50点）で総合的に可否を判定します。

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

※1: 数学の試験内容は以下のとおりです。

数学	数学(1)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)
	数学(2)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル)

※2: 数学 or 理科における選択可能科目は以下のとおりです。試験当日に、出願した学科・課程・専攻の選択可能科目を解答してください。

入試型	学部	学科・課程・専攻	試験科目				
			1 限目 英語(70分)	2 限目 数学 or 理科(60分)			
				数学(1)	数学(2)	理科(化学)	理科(生物)
理系型	環境サステナビリティ学部※	環境サステナビリティ学科	○	○	○	○	○
	情報学部※	情報学科 情報メディア専攻・知能情報システム専攻(一括募集)	○	○	—	—	—
		情報学科 実践データサイエンス専攻	○	○	○	—	—
	理工学部※	数理・情報科学課程	○	○	—	—	—
		電子情報通信課程	○	○	—	—	—
		機械工学・ロボティクス課程	○	○	—	—	—
		応用化学課程	○	○	○	○	—
	農学部	生命科学科	○	○	○	○	○
		農学科	○	○	○	○	○
		食品栄養学科	○	○	○	○	○
		食料農業システム学科	○	○	○	○	○

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

解答方式・試験時間・試験内容

入試方式により、受験が必要な教科・科目は異なります。
P.16の「入試方式」、P.17「科目・配点」とあわせてご確認ください。

文系型	英語	マーク式(70分) 10:40～11:50	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	国語	マーク式(60分) 13:10～14:10	現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究（いずれも漢文除く）

※試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。

理系型	英語	マーク式(70分) 10:40～11:50	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	数学(1)	記述式(60分) 13:10～14:10	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・ 数学C（ベクトル・平面上の曲線と複素数平面）
	数学(2)	記述式(60分) 13:10～14:10	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A（図形の性質・場合の数と確率）・数学B（数列）・数学C（ベクトル）
	理科	マーク式(60分) 13:10～14:10	化学（化学基礎・化学）、生物（生物基礎・生物）

※試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。

調査書

高等学校における学習成績（全体の学習成績の状況）を10倍に換算します。※スタンダード方式のみ

英語資格検定試験

P.16の〈英語資格検定試験 得点換算表〉をご確認ください。

出願資格・推薦基準

（出願資格）

次の①または②と、③に該当する者。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を、2024年度以降に卒業した者、および2027年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を、2024年度以降に卒業（修了）した者、および2027年3月卒業（修了）見込みの者。
- ③ 学業、人物、ともに優秀で、出身高等学校長もしくは中等教育学校長が推薦する者。

情報学部文系型に出願する場合は上記の①および③に加えて次の④および⑤に該当する者。

- ④ 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（または、理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ）を履修している者。
- ⑤ 次の(1)・(2)いずれかに該当する者
(1)「数学」（または、理数の数学に関する科目）の学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上である。
(2)「数学」（または、理数の数学に関する科目）の学習成績の状況（評定平均値）が3.8以上かつ「情報Ⅰ」の学習成績の状況（評定平均値）が4以上である。

（推薦基準）

本学のアドミッション・ポリシー〔公募推薦入試（総合評価型）〕をよく理解しており、入学への志や熱意を有していると認められる者。
調査書に記載している学習成績の状況から、総合的な基礎学力および適性を有していると認められる者。

本学では以下の学校を2024年度以降に修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者については出願資格を認めています

【朝鮮高級学校：12校】

北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

合否判定

公募推薦入試〔総合評価型〕

1. 各学部・学科・課程・専攻・領域において、入試型・方式毎に合否を判定します。
2. (1) スタンダード方式 受験者
事前課題を提出し、指定するすべての試験科目を受験した者を対象とし、①事前課題である「大学入学希望理由」の内容、②指定する教科・科目の合計点に受験者の高等学校における学習成績（全体の学習成績の状況）の10倍（50点満点）を加算した点数、これら①と②をもとに総合的に合否を判定します。
(2) 英語資格試験利用方式 受験者
事前課題を提出し、指定するすべての試験科目を受験した者を対象とし、①事前課題である「大学入学希望理由」の内容、②指定する教科・科目の合計点に、英語資格検定試験のスコア（100点満点）を加算した点数、これら①と②をもとに総合的に合否を判定します。
(3) 2科目方式・高得点科目重視方式・英語重視方式 受験者
事前課題を提出し、指定するすべての試験科目を受験した者を対象とし、①事前課題である「大学入学希望理由」の内容、②指定する教科・科目の合計点、これら①と②をもとに総合的に合否を判定します。
●情報学部※・理工学部※は、出願する課程により選択可能な科目に制限があります。不適切な科目を選択してしまうと、当該科目は欠席扱いとなり合否の判定対象となりません。
例えば、理工学部※の数理・情報科学課程と応用化学課程に出願し、2時限目で「数学（2）」を選択解答した場合、応用化学課程は出席として扱いますが、数理・情報科学課程は欠席扱いとなり合否の判定対象となりません。
3. 教科・科目の点数については、試験日や選択科目間で「中央値補正法」等による得点調整を行います。中央値は50点。

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

公募推薦入試（総合評価型）出願パターン

公募推薦入試（総合評価型）は、調査書や英語資格検定試験、得意科目が活かせる入試方式があります。入試方式と学部・学科・課程・専攻・領域を組み合わせて出願することで、合格のチャンスを広げることができます。1日の試験で最大6出願が可能です。

同じ試験日に文系型と理系型の両方を使って出願することはできません。

1日の試験日に複数出願する場合の例

① 英語力を活かして受験したい。

	1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目
文 系 型	国際学部	国際学部	国際学部	国際学部	文学部	文学部
	国際文化学科	国際文化学科	グローバルスタディーズ学科	グローバルスタディーズ学科	英語英米文学科	英語英米文学科
	英語資格試験利用方式	英語重視方式	英語資格試験利用方式	英語重視方式	英語資格試験利用方式	英語重視方式
	35,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円

② 複数の学部・学科・課程・専攻・領域に出願したい。

	1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目					
文 系 型	心理学部 2科目方式 35,000円	+	経済学部 2科目方式 10,000円	+	経営学部 商学科 2科目方式 10,000円	+	政策学部 2科目方式 10,000円	+	社会学部 総合社会学科 現代社会領域 2科目方式 10,000円	+	社会学部 総合社会学科 文化・メディア領域 2科目方式 10,000円

	1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目
理系型	理工学部※	環境サステナビリティ学部※	農学部	農学部	農学部	農学部
	＋ 応用化学課程	＋ 環境サステナビリティ学科	＋ 生命科学科	＋ 農学科	＋ 食品栄養学科	＋ 食料農業システム学科
	高得点科目重視方式	高得点科目重視方式	高得点科目重視方式	高得点科目重視方式	高得点科目重視方式	高得点科目重視方式
	35,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円

※環境サステナビリティ学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

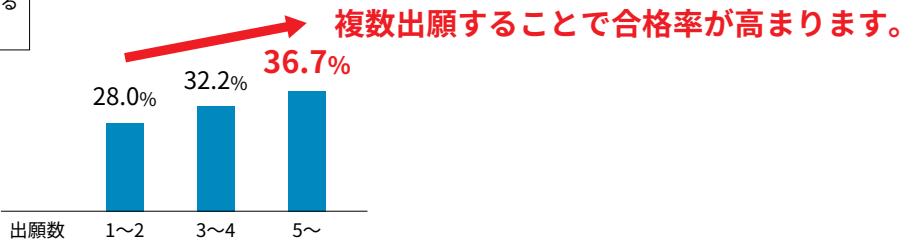
③ 複数の入試方式で出願したい。

	1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目	
文 系 型	経済学部 スタンダード方式	+	経済学部 2科目方式	+	経営学部 経営学科 スタンダード方式	+	経営学部 商学科 高得点科目重視方式
	35,000円		10,000円		10,000円		10,000円

1日目～3日目を、同じ組み合わせでも異なる組み合わせでも出願することが可能です。

複数出願で、合格率が高まります。

2026年度公募推薦入試における
出願数別合格率



公募推薦入試〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕

〔専門高校、専門学科・総合学科対象〕は、現役生対象の入試です。

※公募推薦入試(専門高校、専門学科・総合学科対象)は同一試験日の公募推薦入試(総合評価型)や、他の学部／学科・課程／専攻・領域の公募推薦入試(専門高校、専門学科・総合学科対象)との併願はできません。

科目・配点

入試種別	学部	本学独自試験	合計
〔専門高校、 専門学科・ 総合学科対象〕	経済学部 法学部	英語100点 + エッセー100点	= 200点
	経営学部	国語100点 + 面接100点	= 200点
	政策学部	英語100点 + 小論文100点	= 200点
	国際学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※2 農学部	小論文100点 + 面接100点	= 200点
	情報学部※2	数学100点 + 小論文100点	= 200点
	理工学部※2	数学(化学※1) 100点 + 小論文100点	= 200点

※1:化学は、応用化学課程志願者のみ選択可。

※2:環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

解答方式・試験時間・試験内容

〔専門高校 専門学科・ 総合学科対象〕	経済学部	英語	マーク式(70分)	10:40～11:50	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
		エッセー	記述式(120分)	13:10～15:10	受験生の論理的思考力や文書表現力等を評価し、経済学部での学修にあたっての適性を 判断します。
	経営学部	国語	マーク式(40分)	13:30～14:10	現代の国語・言語文化・論理国語(いずれも古文・漢文除く)
		面接	—	14:30～	経営学部の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)について事前に理解しておく ことを前提に、出願書類を基にして、志望動機・これまで取得した資格・大学生生活の抱負な どをふまえて適性を判定します。
	法学部	英語	マーク式(70分)	10:40～11:50	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
		エッセー	記述式(90分)	13:10～14:40	受験生の論理的思考力や文書表現力等を評価し、法学部での学修にあたっての 適性を判断します。
	政策学部	英語	マーク式(70分)	10:40～11:50	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
		小論文	記述式(60分)	13:10～14:10	受験生の文章表現力や論理性などを評価し、政策学部で学ぶにあたっての適性を判断し ます。
	国際学部	小論文	記述式(60分)	9:10～10:10	受験生の思考力、文章構成力などを評価し、国際学部で学ぶにあたっての適性を判定します。 (グローバルスタディーズ学科では英語の小論文となります)
		面接	—	10:30～	国際学部での勉学を強く希望し入学を志す理由、学業に情熱を注ぎ続けられる意欲と勤勉さの 持ち主であるか、国際コミュニケーションに重要な異文化を理解する素養を有しているか等を中 心に面接します(グローバルスタディーズ学科では日本語と英語を併用して面接を行います)。
	社会学部	小論文	記述式(60分)	9:10～10:10	受験生の思考力、意見表現能力を評価し、社会学部で学ぶにあたっての適性・素質を判定 します。
		面接	—	10:30～	社会学部での勉学を強く希望し入学を志すのかについての適性・素質を判定します。入学 後も学業に情熱を注ぎ続けることのできる強い意志を有しているかについても判定しま す。
	環境 サステナ ビリティ 学部※	小論文	記述式(60分)	9:10～10:10	受験生の論理的思考力や文章表現力等を評価するために、あるテーマに沿った小論文を課 します。
		面接	—	10:30～	環境サステナビリティ学部※への入学志望理由を確認し、入学後の学びに対する適性・素 養・学業継続意欲を判定します。
	情報学部※	小論文	記述式(70分)	10:40～11:50	情報学部※で学ぶ際に必要な論理的思考を見るために、あるテーマに沿った小論文を課 し、その論理性や表現力について評価します。
		数学	記述式(60分)	13:10～14:10	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル)
理工学部※	農学部	小論文	記述式(70分)	10:40～11:50	理工学部※で学ぶ際に必要な論理的思考を見るために、あるテーマに沿った小論文を課 し、その論理性や表現力について評価します。
		数学 (化学)	数学:記述式(60分) 化学:マーク式(60分)	13:10～14:10	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル) ／化学(化学基礎・化学)
	農学部	小論文	記述式(60分)	9:10～10:10	受験生の論理的思考力や文書表現力等を評価し、農学部で学ぶにあたっての適性を判定 します。
		面接	—	10:30～	農学部が定める入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)への深い理解を前提とし て、志望する学科に対する明確な動機と学修意欲などを中心に評価します。

※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

出願資格

公募推薦入試〔専門高校・専門学科・総合学科対象〕

次の①・②いずれかに該当し、かつ出願する学部・学科・課程・領域が定める出願資格を満たす者。

①専門高校、高等学校の専門学科、または総合学科を2027年3月に卒業見込みの者。

②朝鮮高級学校の専門学科、または総合学科を2027年3月に卒業見込みの者。

- 専門高校とは農業高校・工業高校・商業高校等専門教育を主とする高等学校を指します
- 専門学科とは高等学校の中で農業科・工業科・商業科・水産科・家庭科・看護科・情報科・福祉科・理数科・体育科・音楽科・美術科・英語科等専門教育を主とする学科を指します

経済学部 法学部 政策学部 社会学部

3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの学習成績(全体の学習成績の状況)が3.8以上であること。

経営学部

3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの学習成績(全体の学習成績の状況)が3.8以上であること。

以下の出願資格を満たす者。

【商業に関する学科の場合】

高等学校学習指導要領に基づく専門教育に関する教科(商業)の科目(※1)を25単位以上修得している者、または、卒業までに修得見込みの者に限る。

ただし、上記単位数の中に各自治体の教育委員会が認めた商業科に関する学校設定科目(※2)を5単位まで含めることができる。

【商業に関する学科を除く専門学科・総合学科の場合】

高等学校学習指導要領に基づく専門教育に関する教科(商業)の科目(※1)を25単位以上修得している者、または卒業までに修得見込みの者に限る。

ただし、上記単位数の中に外国語に属する科目(※3)の単位を5単位まで含めることができる。

次のいずれかの資格を取得していること(合格証書の写しを調査書に添付すること)。

- 簿記実務検定1級(全国商業高等学校協会)「会計」「原価計算」ともに合格していること
- 簿記検定2級以上(日本商工会議所)
- 簿記能力検定1級以上(全国経理教育協会)「商業簿記・会计学」「原価計算・工業簿記」(2024年4月以前)、「商業簿記・財務会計」「原価計算・管理会計」(2024年5月以降)ともに合格していること
- 情報処理検定1級(全国商業高等学校協会)「ビジネス情報部門」「プログラミング部門」いずれかに合格していること
- 基本情報技術者
- ITパスポート
- 情報セキュリティマネジメント

※1: ビジネス基礎、課題研究、総合実践、ビジネス・コミュニケーション、マーケティング、商品開発と流通、観光ビジネス、ビジネス・マネジメント、グローバル経済、ビジネス法規、簿記、

財務会計Ⅰ、財務会計Ⅱ、原価計算、管理会計、情報処理、ソフトウェア活用、プログラミング、ネットワーク活用、ネットワーク管理。

※2: 高等学校学習指導要領に基づく専門教育に関する教科(商業)の科目25単位に学校設定科目を含める場合は、出願者が修得した年度に関わる科目の学校設定科目設置届の写しを調査書に添付すること。

※3: 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ

国際学部

3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの学習成績(全体の学習成績の状況)が3.8以上であること。

以下の出願資格を満たす者。

【国際文化学科】3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの高等学校学習指導要領に基づく各学科に共通する教科(外国語(英語))の科目(※1)、および、主として専門学科において開設される教科(英語)の科目(※2)の学習成績の状況が4.0以上であること。

【グローバルスタディーズ学科】3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの高等学校学習指導要領に基づく各学科に共通する教科(外国語(英語))の科目(※1)、および、主として専門学科において開設される教科(英語)の科目(※2)の学習成績の状況が4.5以上であること。各学科に共通する教科(外国語(英語))の科目および主として専門学科において開設される教科(英語)の科目の学習成績の状況が、4.0以上4.5未満の場合は、英語について以下の条件のうち1つを満たしていること。なお、取得したことを実施団体が証明する正式文書を高等学校調査書に添付すること。

※1: 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ等、英語に関する科目。

※2: 総合英語Ⅰ、総合英語Ⅱ、総合英語Ⅲ、ディベート・ディスカッションⅠ、ディベート・ディスカッションⅡ、エッセイライティングⅠ、エッセイライティングⅡ等。

2024年4月1日以降に受検した資格・検定試験を有効とする

- a. 実用英語技能検定(英検)2級以上
- b. TOEFL iBT® 55点以上(Test Dateスコアに限る)
- c. TOEIC® L&R 600点以上
- d. 国連英検B級以上
- e. GTEC 920点以上(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください。)

TOEFL®は、公式スコア票(Official Score Reports)または受験者控用スコアレポート(Test Taker Score Report)のいずれかを提出すること。

TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る(「My Best™ Scores」は利用できない)。

※実用英語技能検定は、英検®S-CBT、英検®S-Interviewを含む(英検IBA®・英検プレテスト®は除く)。※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください(CBTを含む)。

※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテストは除く。

環境サステナビリティ学部※ 情報学部※ 理工学部※

3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの学習成績(全体の学習成績の状況)が3.5以上であること。

※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

農学部

3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの学習成績(全体の学習成績の状況)が3.8以上であること。

農学科を志願する場合は、以下の出願資格を満たすこと。

【農業に関する学科の場合】高等学校学習指導要領に基づく主として専門学科において開設される教科(農業)の科目(※1)を25単位以上修得している者。または、卒業までに修得見込みの者に限る。

【農業に関する学科を除く専門学科・総合学科の場合】高等学校学習指導要領に基づく主として専門学科において開設される教科(農業)の科目(※1)を25単位以上修得している者。または、卒業までに修得見込みの者に限る。ただし、「水産」「家庭」「商業」の教科・科目を5単位まで上記の単位数に含めることができる。

※1: 農業と環境、課題研究、総合実習、農業と情報、作物、野菜、果樹、草花、畜産、栽培と環境、飼育と環境、農業経営、農業機械、植物バイオテクノロジー、食品製造、食品化学、食品微生物、食品流通、森林科学、森林経営、林産物利用、農業土木設計、農業土木施工、水循環、造園計画、造園施工管理、造園植栽、測量、生物活用、地域資源活用等。

* 本学では朝鮮高級学校の該当12校を2027年3月31日までに修了見込みの者については出願資格を認めています。

【朝鮮高級学校: 12 校】 北海道朝鮮初中高級学校 東北朝鮮初中高級学校 茨城朝鮮初中高級学校 東京朝鮮中高級学校 神奈川朝鮮中高級学校 愛知朝鮮中高級学校 京都朝鮮中高級学校 大阪朝鮮高級学校 神戸朝鮮高級学校 広島朝鮮初中高級学校 山口朝鮮高級学校 九州朝鮮中高級学校

合否判定

公募推薦入試

〔専門高校・専門学科・総合学科対象〕

経済学部・法学部: すべての試験科目を受験した者を対象とし、「英語」と「エッセイ」の合計点で合否を判定します。

経営学部・政策学部: すべての試験科目を受験した者を対象とし、「国語」と「面接」の合計点で合否を判定します。

国際学部・社会学部・環境サステナビリティ学部※・農学部: すべての試験科目を受験した者を対象とし、「小論文」と「面接」の合計点で合否を判定します。

情報学部: すべての試験科目を受験した者を対象とし、「数学」と「小論文」の合計点で合否を判定します。

理工学部: すべての試験科目を受験した者を対象とし、「数学」または「化学」と「小論文」の合計点で合否を判定します。

※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

出題傾向は教科書ベース。

基礎・基本を重視した出題です。高等学校の教科書をベースに、過去問題集(傾向と対策)を活用してください。

1日の試験で最大6併願できる。また複数日受験が可能。

入試方式と学部・学科・課程・専攻・領域を組み合わせ、1日の試験で最大6回の合否判定を受けることができます。

大学入学共通テストを併用する入試方式が充実。

一般選抜入試(共通テスト併用方式)を全日程で実施します。

得意科目(高得点科目)を活かせる方式がある。

本学独自試験や大学入学共通テストの得意科目(高得点科目)を活かせる入試方式が充実しています。

資格・検定試験の基準を満たせば大学入学共通テストの英語を得点換算。

全日程を対象とし、該当する入試方式で英語資格検定試験のスコアが下表の基準を満たせば、

大学入学共通テスト「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の得点を100点、85点、70点の3段階で得点換算します。

英語資格検定試験得点換算表

※2024年4月1日以降に受験したものに限る(スコアは下限)。

■ 英語資格を利用する入試では、出願時に資格(スコア)を証明する資料の提出が必要です。英検(実用英語技能検定)の場合、「デジタル合格証明書」または「デジタル英検CSEスコア証明書」をUCAROでの出願登録時にWebサイト上で提出いただきます。その他の英語資格の場合、合格証・スコアシート等の写しを郵送で提出いただきます。詳しくは、P.60～P.61をご確認ください。

実用英語技能検定試験の合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

得点	実用英語技能検定 (英検®CSEスコア)	GTEC	ケンブリッジ 英語検定	IELTS™	TEAP (4技能)	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
100点	2,300点(準1級以上受験)	1,180点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
85点	2,150点(2級・準1級受験)	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
70点	1,950点(2級・準1級受験)	930点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点

外国語の配点が「200点」の入試方式は、上記表の得点を2倍に得点換算します。

大学入学共通テスト「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の受験が必要です。共通テストの英語(リーディング・リスニング)の得点と本制度による得点換算後の得点の高い方を採用します。

※実用英語技能検定は、英検S-CBT®、英検®S-Interviewを含む。

(英検IBA®・英検プレテスト®は除く。)

※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください(CBTを含む)。

※TEAPは4技能すべてを受験した場合に限る。

※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る(「My Best™ Scores」は利用できない)。

※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。

TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskillを含む。

一般選抜入試〔中期日程〕は、「受験料返還制度」の対象となります。

一般選抜入試〔前期日程〕で合格した受験生が、一般選抜入試〔中期日程〕にも出願していた場合、一般選抜入試〔前期日程〕で合格した学部・学科・課程・専攻・領域の受験料を返還する制度があります。※詳しくは、P.12をご確認ください。

Point 一般選抜入試は最も合格者の多い入試制度です。

入試区分			2026年度		2025年度	
			志願数	合格数	志願数	合格数
公募推薦入試	〔総合評価型〕※		40,434	7,421	32,947	7,561
一般選抜入試	〔前期日程〕	本学独自試験のみ	29,955	6,087	27,604	6,845
		共通テスト併用	6,833	2,307	6,268	2,855
	〔中期日程〕	本学独自試験のみ	13,628	960	10,905	1,240
		共通テスト併用	1,626	225	1,568	226
	〔後期日程〕	本学独自試験のみ	2,599	216	2,921	232
		共通テスト併用	376	101	576	82
共通テスト利用入試	〔前期日程〕		10,693	6,411	10,207	6,332
	〔中期日程〕		3,218	1,758	2,588	1,483
	〔後期日程〕		679	180	815	138

※公募推薦入試〔総合評価型〕の名称は、2025年度は公募推薦入試〔2教科型〕。

入試方式

一般選抜入試には、さまざまな入試方式があり、志望する学部・学科・課程・専攻・領域に合わせて選択することが可能です。P.24からP.29の「科目・配点」とあわせてご確認ください。

本学独自試験のみの方式

*本学独自試験は、すべての科目の受験が必要です。

スタンダード方式

指定する3科目(2科目)の得点を合算した合計点で合否判定します。

高得点科目重視方式¹

指定する3科目(2科目)のうち、高得点1科目の得点を2倍に換算した得点(200点満点)と、残り2科目(1科目)の得点の合計点で合否判定します。

英語重視方式*

英語の得点を4倍に換算した得点(400点満点)と、国語と選択科目のうち、高得点1科目の得点の合計点で合否判定します。

理系科目重視方式

英語の得点と、数学または理科の得点を2倍に換算した得点(200点満点)の合計点で合否判定します。

高得点2科目方式*

【文系型】
指定する3科目のうち、英語の得点を1.5倍に換算した得点(150点満点)と、国語と選択科目のうち、高得点1科目の得点を1.5倍に換算した得点(150点満点)の合計点で合否判定します。
【理系型】
指定する3科目のうち、数学の得点を1.5倍に換算した得点(150点満点)と、英語と理科のうち、高得点1科目の得点を1.5倍に換算した得点(150点満点)の合計点で合否判定します。

¹ 理工学部※の高得点重視科目方式は、数学・理科のうち高得点1科目の得点を2倍に換算した得点(200点満点)と、残り2科目の得点の合計点で合否判定します。

※2027年4月、「先端理工学部」より名称変更。

共通テスト併用方式

*本学独自試験は、すべての科目の受験が必要です。

〔前期日程〕	文系型	2科目方式*	指定する本学独自試験3科目のうち、高得点1科目の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点2科目の得点の合計点で合否判定します。
		数学方式	本学独自試験の英語・数学(選択科目)の得点(各50点満点)と、大学入学共通テストの数学①・数学②の得点の合計点で合否判定します。
		リスニング方式	本学独自試験の英語の得点を2倍に換算した得点(200点満点)と、大学入学共通テストの英語リスニングの得点(100点満点)の合計点で合否判定します。 ※本方式は英語資格検定試験による得点換算の対象外となります。
	理系型	理工・情報2科目方式	本学独自試験の英語の得点と、大学入学共通テストの数学①・数学②のうち、高得点1科目の得点と、理科・情報のうち、高得点1科目の得点の合計点で合否判定します。
		理工・情報3科目方式	指定する本学独自試験3科目の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点3科目の得点の合計点で合否判定します。
		農学・環境2科目方式	本学独自試験の英語の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点2科目の得点の合計点で合否判定します。
〔中期日程〕	文系型	2科目方式	指定する本学独自試験2科目の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点2科目の得点の合計点で合否判定します。
		3科目方式	本学独自試験の英語の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点3科目の得点の合計点で合否判定します。
		外国語方式	本学独自試験の英語の得点を2倍に換算した得点(200点満点)と、大学入学共通テストの外国語の得点の合計点で合否判定します。
	理系型	理工・情報3科目方式	指定する本学独自試験2科目の得点と、大学入学共通テストの外国語と、数学①・数学②のうち、高得点1科目の得点と、理科・情報のうち、高得点1科目の得点の合計点で合否判定します。
		農学・環境2科目方式*	指定する本学独自試験の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点2科目の得点の合計点で合否判定します。
〔後期日程〕	文系型	1科目方式*	指定する本学独自試験2科目のうち、高得点1科目の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点1科目の得点の合計点で合否判定します。
	理系型	理工・情報2科目方式	本学独自試験の英語の得点と、大学入学共通テストの数学①・数学②のうち、高得点1科目の得点と、理科・情報のうち、高得点1科目の得点の合計点で合否判定します。
		農学・環境1科目方式*	指定する本学独自試験2科目のうち、高得点1科目の得点と、指定する大学入学共通テストの教科・科目のうち、高得点1科目の得点の合計点で合否判定します。

一般選抜入試〔前期日程〕本学独自試験のみの方式

科目・配点

文 系 型	学部	入試方式	本学独自試験	合計
	心理学部 文学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※ 情報学部※ ¹ 農学部 ¹	スタンダード方式	英語100点 + 国語100点 + 選択科目※ ¹ 100点	= 300点
		高得点科目重視方式	英語 + 国語 + 選択科目※ ¹ のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点 + 残り1科目100点	= 400点
	環境サステナビリティ学部※	高得点2科目方式	英語150点 + 国語・選択科目※ ¹ のうち 高得点1科目150点	本学独自試験は 3科目の受験が必要 = 300点
	文学部 ¹ 国際学部	英語重視方式	英語400点 + 国語・選択科目※ ¹ のうち 高得点1科目100点	本学独自試験は 3科目の受験が必要 = 500点

！ 文学部は英語英米文学科のみ／情報学部※は情報学科実践データサイエンス専攻のみ／農学部は食料農業システム学科のみ

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設
※1：選択科目は、以下の中から試験当日に選択してください。

選択科目 日本史 世界史 政治・経済 数学(文系)。ただし、情報学部※情報学科実践データサイエンス専攻は数学(文系)のみ選択可。

理 系 型	学部	入試方式	本学独自試験※ ³	合計
		スタンダード方式	英語100点 + 数学※ ² or 国語100点 + 理科100点 (国語は農学部と環境サステナビリティ学部※のみ選択可能)	= 300点
	環境サステナビリティ学部※ 情報学部※ 理工学部※ 農学部	高得点科目重視方式 ¹	環境サステナビリティ学部※・農学部… 英語 + 数学※ ² or 国語 + 理科のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点 + 残り1科目100点 情報学部※… 英語 + 数学※ ² + 理科のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点 + 残り1科目100点 理工学部※… 英語100点 + 数学※ ² + 理科のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点	= 400点
	環境サステナビリティ学部※ 情報学部※	高得点2科目方式	数学※ ² 150点 + 英語・理科のうち 高得点1科目150点	本学独自試験は 3科目の受験が必要 = 300点

！ 高得点科目重視方式は出願する学部によって計算方法が異なります。例えば、理工学部※と農学部の両方に出願し、英語100点、数学60点、理科40点を獲得した場合、理工学部※では260点(英語100点+数学120点+理科40点)、農学部では300点(英語200点+数学60点+理科40点)で合否を判定します。

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更
※2：数学の試験内容は以下のとおりです。

数学
数学(1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)
数学(2) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル)

※3：数学 or 国語および理科における選択可能科目は以下のとおりです。試験当日に、出願した学科・課程・専攻の選択可能科目を解答してください。

入試型	学部	学科・課程・専攻	試験科目						
			1 限目 英語 <70分>	2 限目 数学 or 国語<60分>			3 限目 理科<60分>		
				数学(1)	数学(2)	国語	物理	化学	生物
理 系 型	環境サステナビリティ学部※	環境サステナビリティ学科	○	○	○	○	○	○	○
	情報学部※	情報学科 情報メディア専攻・知能情報システム専攻(一括募集)	○	○	—	—	○	○	○
		情報学科 実践データサイエンス専攻	○	○	○	—	○	○	○
	理工学部※	数理・情報科学課程	○	○	—	—	○	○	○
		電子情報通信課程	○	○	—	—	○	○	—
		機械工学・ロボティクス課程	○	○	—	—	○	○	—
		応用化学課程	○	○	○	—	○	○	—
	農学部	生命科学科	○	○	○	○	○	○	○
		農学科	○	○	○	○	○	○	○
		食品栄養学科	○	○	○	○	○	○	○
		食料農業システム学科	○	○	○	○	○	○	○

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

一般選抜入試〔前期日程〕共通テスト併用方式

科目・配点

本学独自試験の科目と大学入学共通テストの高得点科目は、重複しても採用します。

	学部	入試方式	本学独自試験	大学入学共通テスト	合計
文 系 型	心理学部 文学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※ 農学部❶	2科目方式	英語・国語・選択科目※ ₁ のうち 高得点1科目100点 本学独自試験は 3科目の受験が必要	「外国語」・「国語」・「地歴・公民」※ ₂ ・ + 「数学①」・「数学②」・「理科」・「情報」のうち 高得点2科目200点	= 300点
	心理学部 経済学部 社会学部 情報学部※❶	数学方式	英語50点 + 数学(選択科目)50点	+ 「数学①」100点 + 「数学②」100点	= 300点
	文学部❶ 国際学部	リスニング方式	英語200点	+ 「英語(リスニング)」100点	= 300点

❶ 文学部は英語英米文学科のみ／情報学部※は情報学科実践データサイエンス専攻のみ／農学部は食料農業システム学科のみ

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設

※1：選択科目は、以下の中から試験当日に選択してください。

選択科目 日本史 世界史 政治・経済 数学(文系)。

※2：地理歴史・公民は、1科目まで採用します。

	学部	入試方式	本学独自試験	大学入学共通テスト	合計
理 系 型	情報学部※ 理工学部※	理工・情報2科目方式	英語100点	+ 「数学①」・「数学②」のうち 高得点1科目100点 + 「理科」・「情報」のうち 高得点1科目100点	= 300点
	情報学部※ 理工学部※	理工・情報3科目方式	英語 + 数学※ ₃ + 理科※ ₃ 100点 + 100点 + 100点	+ 「数学①」・「数学②」・「理科」・「情報」のうち 高得点3科目300点	= 600点
	環境サステナビリティ学部※ 農学部	農学・環境2科目方式	英語100点	+ 「外国語」・「国語」・「数学①」・「数学②」・ 「理科」・「情報」のうち 高得点2科目200点	= 300点

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

※3：数学の試験内容は以下のとおりです。

数 学	数学(1)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)
	数学(2)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル)

数学および理科の選択可能科目は以下のとおりです。

数 学	数学(1)	〔情報学部※〕情報学科全専攻 〔理工学部※〕全課程
	数学(2)	〔情報学部※〕情報学科実践データサイエンス専攻 〔理工学部※〕応用化学課程
理 科	物 理	〔情報学部※〕情報学科全専攻 〔理工学部※〕全課程
	化 学	〔情報学部※〕情報学科全専攻 〔理工学部※〕全課程
	生 物	〔情報学部※〕情報学科全専攻 〔理工学部※〕数理・情報科学課程

※情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

一般選抜入試 [中期日程] 本学独自試験のみの方式

科目・配点

	学部	入試方式	本学独自試験	合計
文 系 型	心理学部 文学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※ 情報学部※1 農学部1	スタンダード方式	英語100点 + 国語100点 + 選択科目※1 100点	= 300点
		高得点科目重視方式	英語 + 国語 + 選択科目※1のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点 + 残り1科目100点	= 400点
	心理学部 文学部(英語英米文学科は除く) 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※ 農学部1	高得点2科目方式	英語150点 + 国語・選択科目※1のうち 高得点1科目150点	本学独自試験は 3科目の受験が必要 = 300点
	文学部1 国際学部	英語重視方式	英語400点 + 国語・選択科目※1のうち 高得点1科目100点	本学独自試験は 3科目の受験が必要 = 500点

！ 文学部は英語英米文学科のみ／情報学部※は情報学科実践データサイエンス専攻のみ／農学部は食料農業システム学科のみ

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設
※1：選択科目は、以下の中から試験当日に選択してください。

選択科目 日本史 世界史 数学(文系)。ただし、情報学部情報学科実践データサイエンス専攻は数学(文系)のみ選択可。
※中期日程では「政治・経済」を選択することはできませんので、ご注意ください。

	学部	入試方式	本学独自試験※3	合計
理 系 型		スタンダード方式	英語100点 + 数学※2 or 国語100点 + 理科100点 (国語は環境サステナビリティ学部※と農学部のみ選択可能)	= 300点
	環境サステナビリティ学部※ 情報学部※ 理工学部※ 農学部	高得点科目重視方式 1	環境サステナビリティ学部※・農学部… 英語 + 数学※2 or 国語 + 理科のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点 + 残り1科目100点 情報学部※… 英語 + 数学※2 + 理科のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点 + 残り1科目100点 理工学部※… 英語100点 + 数学※2 + 理科のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点	= 400点
		高得点2科目方式	数学※2 150点 + 英語・理科のうち 高得点1科目150点	本学独自試験は 3科目の受験が必要 = 300点

！ 高得点科目重視方式は出願する学部によって計算方法が異なります。例えば、理工学部※と農学部の両方に出願し、英語100点、数学60点、理科40点を獲得した場合、理工学部※では260点(英語100点+数学120点+理科40点)、農学部では300点(英語200点+数学60点+理科40点)で合否を判定します。

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更
※2：数学の試験内容は以下のとおりです。

数 学	数学(1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)
	数学(2) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル)

※3：数学 or 国語および理科における選択可能科目は以下のとおりです。試験当日に、出願した学科・課程・専攻の選択可能科目を解答してください。

入試型	学部	学科・課程・専攻	試験科目						
			1 限目 英語 <70分>	2 限目 数学 or 国語<60分>			3 限目 理科<60分>		
				数学(1)	数学(2)	国語	物理	化学	生物
理 系 型	環境サステナビリティ学部※	環境サステナビリティ学科	○	○	○	○	○	○	○
	情報学部※	情報学科 情報メディア専攻・知能情報システム専攻(一括募集)	○	○	—	—	○	○	○
		情報学科 実践データサイエンス専攻	○	○	○	—	○	○	○
	理工学部※	数理・情報科学課程	○	○	—	—	○	○	○
		電子情報通信課程	○	○	—	—	○	○	—
		機械工学・ロボティクス課程	○	○	—	—	○	○	—
		応用化学課程	○	○	○	—	○	○	—
	農学部	生命科学科	○	○	○	○	○	○	○
		農学科	○	○	○	○	○	○	○
		食品栄養学科	○	○	○	○	○	○	○
		食料農業システム学科	○	○	○	○	○	○	○

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

一般選抜入試〔中期日程〕共通テスト併用方式

科目・配点

本学独自試験の科目と大学入学共通テストの高得点科目は、重複しても採用します。

	学部	入試方式	本学独自試験	大学入学共通テスト	合計
文 系 型	心理学部 文学部 経済学部 経営学部	2科目方式	英語100点 + 国語100点	「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・ 「理科」・「情報」のうち 高得点2科目200点	= 400点
	法学部 政策学部 国際学部 社会学部				
	環境サステナビリティ学部※ 農学部 1	3科目方式	英語100点	「外国語」・「国語」・「地歴・公民」※1・ 「数学①」・「数学②」・「理科」・「情報」のうち 高得点3科目300点	= 400点
	文学部 1 国際学部	外国語方式	英語200点	+ 「外国語」100点	= 300点

1 文学部は英語英米文学科のみ／農学部は食料農業システム学科のみ

※環境サステナビリティ学部:2027年4月新設

※1: 地理歴史・公民は、1科目まで採用します。

	学部	入試方式	本学独自試験	大学入学共通テスト	合計
理 系 型	情報学部※ 理工学部※	理工・情報3科目方式	数学100点 + 理科100点 ※2 ※3 ※3	「外国語」 + 「数学①」・「数学②」のうち 100点 高得点1科目100点 + 「理科」・「情報」のうち 高得点1科目100点	= 500点
	環境サステナビリティ学部※ 農学部		英語・理科のうち 高得点1科目100点 本学独自試験は 2科目の受験が必要	「外国語」・「国語」・「数学①」・「数学②」・ 「理科」・「情報」のうち 高得点2科目200点	
		農学・環境2科目方式			= 300点

※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

※2: 数学の試験内容は以下のとおりです。

数 学	数学(1)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)
	数学(2)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル)

※3: 数学および理科の選択可能科目は以下のとおりです。

数 学	数学(1)	(情報学部※)情報学科全専攻 (理工学部※)全課程
	数学(2)	(情報学部※)情報学科実践データサイエンス専攻 (理工学部※)応用化学課程
理 科	物 理	(環境サステナビリティ学部※) (情報学部※)情報学科全専攻 (理工学部※)全課程 (農学部)全学科
	化 学	(環境サステナビリティ学部※) (情報学部※)情報学科全専攻 (理工学部※)全課程 (農学部)全学科
	生 物	(環境サステナビリティ学部※) (情報学部※)情報学科全専攻 (理工学部※)数理・情報科学課程 (農学部)全学科

※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

一般選抜入試〔後期日程〕本学独自試験のみの方式

科目・配点

	学部	入試方式	本学独自試験	合計
文 系 型	心理学部 文学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※ 農学部❗	スタンダード方式	英語100点 + 国語100点	= 200点
		高得点科目重視方式	英語 + 国語のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点	= 300点

❗ 農学部は食料農業システム学科のみ
※環境サステナビリティ学部:2027年4月新設

	学部	入試方式	本学独自試験	合計
理 系 型	環境サステナビリティ学部※ 情報学部※ 理工学部※ 農学部	スタンダード方式	英語100点 + 数学※1※2 or 理科※2 100点 (理科は環境サステナビリティ学部※と農学部のみ選択可能)	= 200点
	情報学部※ 理工学部※	理系科目重視方式	英語100点 + 数学200点※1※2	= 300点
	環境サステナビリティ学部※ 農学部	高得点科目重視方式	英語 + 数学※1※2 or 理科※2のうち 高得点1科目200点 + 残り1科目100点	= 300点

※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更
※1: 数学の試験内容は以下のとおりです。

数 学	数学(1)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)
	数学(2)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル)

※2: 数学 or 理科における選択可能科目は以下のとおりです。試験当日に、出願した学科・課程・専攻の選択可能科目を解答してください。

入試型	学部	学科・課程・専攻	試験科目				
			1 限目 英語(70分)	2 限目 数学 or 理科(60分)			
				数学(1)	数学(2)	理科(化学)	理科(生物)
理系型	環境サステナビリティ学部※	環境サステナビリティ学科	○	○	○	○	○
	情報学部※	情報学科 情報メディア専攻・知能情報システム専攻(一括募集)	○	○	—	—	—
		情報学科 実践データサイエンス専攻	○	○	○	—	—
	理工学部※	数理・情報科学課程	○	○	—	—	—
		電子情報通信課程	○	○	—	—	—
		機械工学・ロボティクス課程	○	○	—	—	—
		応用化学課程	○	○	○	—	—
	農学部	生命科学科	○	○	○	○	○
		農学科	○	○	○	○	○
		食品栄養学科	○	○	○	○	○
		食料農業システム学科	○	○	○	○	○

※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

一般選抜入試〔後期日程〕共通テスト併用方式

科目・配点

本学独自試験の科目と大学入学共通テストの高得点科目は、重複しても採用します。

	学部	入試方式	本学独自試験	大学入学共通テスト	合計
文 系 型	心理学部 文学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※ 農学部❶	1科目方式	英語・国語のうち 高得点1科目100点 本学独自試験は 2科目の受験が必要	「外国語」・「国語」・「地歴・公民」・ + 「数学①」・「数学②」・「理科」・「情報」のうち 高得点1科目100点	= 200点

❶ 農学部は食料農業システム学科のみ

※環境サステナビリティ学部：2027年4月新設

	学部	入試方式	本学独自試験	大学入学共通テスト	合計
理 系 型	情報学部※ 理工学部※	理工・情報2科目方式	英語100点	+ 「数学①」・「数学②」のうち 高得点1科目100点 + 「理科」・「情報」のうち 高得点1科目100点	= 300点
	環境サステナビリティ学部※ 農学部	農学・環境1科目方式	英語・数学※1※2 or 理科※2のうち 高得点1科目100点 本学独自試験は 2科目の受験が必要	+ 「外国語」・「国語」・「数学①」・「数学②」・ 「理科」・「情報」のうち 高得点1科目100点	= 200点

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

※1：数学の試験内容は以下のとおりです。

数 学	数学(1)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)
	数学(2)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル)

※2：数学または理科における選択可能科目は以下のとおりです。

数 学	数学(1)	〔環境サステナビリティ学部※〕	〔農学部〕全学科
	数学(2)	〔環境サステナビリティ学部※〕	〔農学部〕全学科
理 科	化 学	〔環境サステナビリティ学部※〕	〔農学部〕全学科
	生 物	〔環境サステナビリティ学部※〕	〔農学部〕全学科

※環境サステナビリティ学部：2027年4月新設

解答方式・試験時間・試験内容

入試方式により、受験が必要な教科・科目は異なります。
詳細は、P.24からP.29の「科目・配点」にてご確認ください。

本学独自試験 ※試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。

文系型	英語	マーク式 (70分)	10:10～11:20 (前期・中期・後期)	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	国語	マーク式 (60分)	12:50～13:50 (前期・中期・後期)	現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究 (いずれも漢文除く)
	選択科目	マーク式 (60分)※1	14:40～15:40 (前期・中期)	日本史探究、世界史探究、政治・経済※2、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B (数列)・ 数学C (ベクトル)

理系型	英語	マーク式 (70分)	10:10～11:20 (前期・中期・後期)	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
	数学(1)	記述式 (60分)	12:50～13:50 (前期・中期・後期)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A (図形の性質・場合の数と確率)・数学B (数列)・ 数学C (ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)
	数学(2)	記述式 (60分)	12:50～13:50 (前期・中期・後期)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A (図形の性質・場合の数と確率)・数学B (数列)・ 数学C (ベクトル)
	国語※3	マーク式 (60分)	12:50～13:50 (前期・中期)	現代の国語・言語文化・論理国語・古典探究 (いずれも漢文除く)
	理科	マーク式 (60分)	14:40～15:40 (前期・中期) 12:50～13:50 (後期)	物理 (物理基礎・物理)※4、化学 (化学基礎・化学)、生物 (生物基礎・生物)

※1:「数学」のみ記述式。
※2:「政治・経済」は前期日程のみ選択可。
※3:国語は環境サステナビリティ学部※と農学部のみ選択可。
※4:物理は〔前期日程〕、〔中期日程〕のみ選択可。
※環境サステナビリティ学部:2027年4月新設

大学入学共通テスト ※英語資格検定試験による得点換算を利用する場合は、「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の受験が必要です。共通テストの英語(リーディング・リスニング)の得点と換算後の得点の高い方を採用します。

文系型	外国語	「英語(リーディング・リスニング)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
	国語	環境サステナビリティ学部※・農学部:「国語(近代以降の文章)」 環境サステナビリティ学部※・農学部以外:「国語(近代以降の文章と、古典(古文または漢文))」
	地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」 「地理総合／歴史総合／公共」
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」
	理科	「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」
	情報	「情報Ⅰ」

理系型	情報学部※ 理工学部※	外国語	「英語(リーディング・リスニング)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
		数学	「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」
		理科	「物理」「化学」「生物」「地学」
		情報	「情報Ⅰ」
	環境サステナビリティ学部※ 農学部	外国語	「英語(リーディング・リスニング)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」
		国語	「国語(近代以降の文章)」
		理科	「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」
		情報	「情報Ⅰ」

※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

大学入学共通テストの得点は、本学の満点に合わせて換算します。

外国語については、「英語(リーディング100点)・(リスニング100点)」の合計200点を、「英語(リーディング160点)・(リスニング40点)」の合計200点に換算します。ただし、外国語の満点が100点の入試方式は「英語(リーディング80点)・(リスニング20点)」の合計100点満点に換算します。「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」については、200点満点を100点満点に換算します。

国語については、環境サステナビリティ学部※・農学部以外の学部は「国語(近代以降の文章と、古文または漢文)」の合計155点満点を、満点が100点の入試方式は100点満点に換算します。古文と漢文を受験した場合は、いずれか高得点のものを合否判定に使います。環境サステナビリティ学部※・農学部は、「国語(近代以降の文章)」の110点満点を、満点が100点の入試方式は100点満点に換算します。

本学指定の教科や科目を指定数を超えて受験した場合は、高得点の順に指定数の教科・科目を合否判定に使います。『『地理歴史』、『公民』』および『理科』において2科目を受験した場合は、第1解答科目と第2解答科目のいずれも取り扱いいます。

出願資格

一般選抜入試(前期日程)(中期日程)(後期日程)

以下のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

および、2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者(以下①～⑥)

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
- ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
- ④ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)に合格した者、および2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに18歳に達する者。
- ⑥ その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

本学では以下の学校を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者については出願資格を認めています

【朝鮮高級学校：12校】

北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

合否判定

一般選抜入試(前期日程)(中期日程)(後期日程)

1. 各学部・学科・課程・専攻・領域において、入試型・方式毎に合否を判定します。

2. (1) スタンダード方式・高得点科目重視方式・高得点2科目方式・英語重視方式・理系科目重視方式受験者
指定するすべての試験科目を受験した者を対象とし、方式毎に指定する教科・科目の総合点で合否を判定します。

- (2) 共通テスト併用方式 受験者

大学入学共通テストの指定する教科・科目と、本学独自試験の指定する教科・科目を解答した者を対象に合否を判定します。

英語資格検定試験の得点換算を利用する場合、大学入学共通テスト「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の得点と換算後の得点の高い方を合否判定に用います(2024年4月以降に受験した資格検定試験を有効とする)。

※指定する教科・科目のうち1科目でも欠席した場合は、その試験日を欠席扱いとし、合否の判定対象となりません。

※英語資格検定試験による得点換算を利用の場合は、大学入学共通テスト「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の受験が必要です。

- 情報学部※・理工学部※は、出願する課程により選択可能な科目に制限があります。不適切な科目を選択してしまうと、当該科目は欠席扱いとなり合否の判定対象となりません。

例えば、理工学部※の数理・情報科学課程と応用化学課程に出願し、2時限目で「数学(2)」を選択解答した場合、応用化学課程は出席として扱いますが、数理・情報科学課程は欠席扱いとなり合否の判定対象となりません。

3. 本学独自試験の試験日や選択科目間で「中央値補正法」等による得点調整を行います。中央値は50点。

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

一般選抜入試 出願パターン

自由な組み合わせで、1日の試験で最大6併願できる。

入試方式と学部・学科・課程・専攻・領域を組み合わせで、1日の試験で最大6回の合否判定を受けることができます。
ただし、同じ試験日に文系型と理系型の両方を使って併願することはできません。

1日に複数の入試方式での出願や、複数の学部・学科・課程・専攻・領域への出願が可能です。

その場合、**1出願目が35,000円、2出願目以降はプラス10,000円で出願可能。**

〔前期日程〕〔中期日程〕

1日の試験日に複数出願する場合

① 複数の学部・学科・課程・専攻・領域に出願したい。

	1出願目	+	2出願目	+	3出願目	+	4出願目	+	5出願目	+	6出願目
文系型	心理学部 スタンダード方式 35,000円		経済学部 スタンダード方式 10,000円		経営学部 経営学科 スタンダード方式 10,000円		政策学部 スタンダード方式 10,000円		社会学部 総合社会学科 現代社会領域 スタンダード方式 10,000円		社会学部 総合社会学科 文化・メディア領域 スタンダード方式 10,000円

	1出願目	+	2出願目	+	3出願目	+	4出願目	+	5出願目	+	6出願目
理系型	理工学部※ 応用化学課程 高得点科目重視方式 35,000円		環境サステナビリティ学部※ 環境サステナビリティ学科 高得点科目重視方式 10,000円		農学部 生命科学科 高得点科目重視方式 10,000円		農学部 農学科 高得点科目重視方式 10,000円		農学部 食品栄養学科 高得点科目重視方式 10,000円		農学部 食料農業システム学科 高得点科目重視方式 10,000円

② 複数の入試方式で出願したい。

	1出願目	+	2出願目	+	3出願目	+	4出願目	+	5出願目	+	6出願目
文系型	法学部 スタンダード方式 35,000円		法学部 高得点科目重視方式 10,000円		法学部 共通テスト併用2科目方式 10,000円		政策学部 スタンダード方式 10,000円		政策学部 高得点科目重視方式 10,000円		政策学部 共通テスト併用2科目方式 10,000円

	1出願目	+	2出願目	+	3出願目	+	4出願目	+	5出願目	+	6出願目
文系型	心理学部 スタンダード方式 35,000円		心理学部 高得点科目重視方式 10,000円		文学部 哲学科哲学専攻 スタンダード方式 10,000円		文学部 哲学科哲学専攻 高得点科目重視方式 10,000円		文学部 哲学科教育学専攻 スタンダード方式 10,000円		文学部 哲学科教育学専攻 高得点科目重視方式 10,000円

	1出願目	+	2出願目	+	3出願目	+	4出願目	+	5出願目	+	6出願目
理系型	理工学部※ 数理・情報科学課程 スタンダード方式 35,000円		理工学部※ 数理・情報科学課程 高得点科目重視方式 10,000円		理工学部※ 数理・情報科学課程 共通テスト併用理工・情報3科目方式 10,000円		情報学部※ 情報学科 実践データサイエンス専攻 スタンダード方式 10,000円		情報学部※ 情報学科 実践データサイエンス専攻 高得点科目重視方式 10,000円		情報学部※ 情報学科 実践データサイエンス専攻 共通テスト併用理工・情報3科目方式 10,000円

	1出願目	+	2出願目	+	3出願目	+	4出願目	+	5出願目	+	6出願目
理系型	理工学部※ 応用化学課程 スタンダード方式 35,000円		理工学部※ 応用化学課程 高得点科目重視方式 10,000円		農学部 農学科 スタンダード方式 10,000円		農学部 農学科 高得点科目重視方式 10,000円		農学部 生命科学科 スタンダード方式 10,000円		農学部 生命科学科 高得点科目重視方式 10,000円

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

〔後期日程〕

① 得意科目を活かしたい。

	1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目	
理 系 型	農学部 生命科学科 高得点科目重視方式 35,000円	+	農学部 生命科学科 共通テスト併用農学・環境1科目方式 10,000円	+	農学部 農学科 高得点科目重視方式 10,000円	+	農学部 農学科 共通テスト併用農学・環境1科目方式 10,000円

	1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目					
理 系 型	理工学部※ 数理・情報科学課程 理系科目重視方式 35,000円	+	理工学部※ 電子情報通信課程 理系科目重視方式 10,000円	+	理工学部※ 機械工学・ロボティクス課程 理系科目重視方式 10,000円	+	理工学部※ 応用化学課程 理系科目重視方式 10,000円	+	情報学部※ 情報学科 実践データサイエンス専攻 理系科目重視方式 10,000円	+	環境サステナビリティ学部※ 環境サステナビリティ学科 高得点科目重視方式 10,000円

② 複数の入試方式を組み合わせたい。

	1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目	
文 系 型	文学部 哲学科 教育学専攻 スタンダード方式 35,000円	+	文学部 哲学科 教育学専攻 高得点科目重視方式 10,000円	+	心理学部 心理学科 スタンダード方式 10,000円	+	心理学部 心理学科 高得点科目重視方式 10,000円

	1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目	
理 系 型	理工学部※ 応用化学課程 スタンダード方式 35,000円	+	理工学部※ 応用化学課程 理系科目重視方式 10,000円	+	農学部 農学科 スタンダード方式 10,000円	+	農学部 食品栄養学科 高得点科目重視方式 10,000円

③ 共通テスト併用方式を組み合わせたい。

	1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目					
文 系 型	心理学部 スタンダード方式	+	心理学部 共通テスト併用1科目方式	+	政策学部 スタンダード方式	+	政策学部 共通テスト併用1科目方式	+	社会学部 総合社会学科 現代社会領域 スタンダード方式	+	社会学部 総合社会学科 文化・メディア領域 共通テスト併用1科目方式
	35,000円		10,000円		10,000円		10,000円		10,000円		10,000円

	1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目
理 系 型	情報学部※ 情報学科	理工学部※	理工学部※	農学部	農学部	農学部
	実践データサイエンス専攻	電子情報通信課程	応用化学課程	生命科学科	農学科	食品栄養学科
	共通テスト併用理工・情報2科目方式	共通テスト併用理工・情報2科目方式	共通テスト併用理工・情報2科目方式	共通テスト併用農学・環境1科目方式	共通テスト併用農学・環境1科目方式	共通テスト併用農学・環境1科目方式
	35,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

共通テストの成績のみで合否判定する入試方式。併願数に上限なし。

学部・学科・課程・専攻・領域が指定する教科・科目を受験していれば、いくつでも出願可能。一般選抜入試との併願も可能です。

5 出願まで、受験料は30,000円。

同一日程であれば、2 出願まで20,000円、3 出願目から 5 出願目までは30,000円、6 出願目以降はプラス7,000円で出願可能です。

1 出願	2 出願	3 出願	4 出願	5 出願	6 出願以降	+	And More
2 出願目まで 20,000円		5 出願目まで プラス10,000円			6 出願目以降は 1 出願ごとに 7,000円		

資格・検定試験の基準を満たせば英語を得点換算。

全日程を対象とし、該当する入試方式で英語資格検定試験のスコアが下表の基準を満たせば、「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の得点を 3 段階で得点換算します。

英語資格検定試験得点換算表 ※2024年4月1日以降に受験したものに限り（スコアは下限）。

■ 英語資格を利用する入試では、出願時に資格（スコア）を証明する資料の提出が必要です。英検（実用英語技能検定）の場合、「デジタル合格証明書」または「デジタル英検CSEスコア証明書」をUCAROでの出願登録時にWebサイト上で提出いただきます。その他の英語資格の場合、合格証・スコアシート等の写しを郵送で提出いただきます。詳しくは、P.60～P.61をご確認ください。

実用英語技能検定試験の合否に関わらず、指定された級を受験したCSEスコアで得点換算します。

得点	実用英語技能検定 (英検®CSEスコア)	GTEC	ケンブリッジ 英語検定	IELTS™	TEAP (4 技能)	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R TOEIC® S&W
100点	2,300点 (準 1 級以上受験)	1,180点	160点	5.5	309点	600点	72点	合計1,560点
85点	2,150点 (2 級・準 1 級受験)	1,050点	150点	5.0	267点	510点	56点	合計1,360点
70点	1,950点 (2 級・準 1 級受験)	930点	140点	4.0	225点	420点	42点	合計1,150点

外国語の配点が「200点」の入試方式は、上記表の得点を 2 倍に得点換算します。

大学入学共通テスト「外国語の英語（リーディング・リスニング）」の受験が必要で、共通テストの得点と本制度による得点換算後の得点の高い方を採用します。

※実用英語技能検定は、英検S-CBT®、英検®S-Interviewを含む。
(英検IBA®・英検プレテスト®は除く。)

※GTECはOFFICIAL SCORE CERTIFICATEを提出してください(CBTを含む)。

※TEAPは 4 技能すべてを受験した場合に限る。

※TOEFL iBT®はTest Dateスコアに限る(「My Best™ Scores」は利用できない)。

※TOEIC®は、L&R IPテスト・IPオンラインテスト、S&W IPテスト・IPオンラインテストは除く。

TOEIC® L&R/TOEIC® S&Wについては、TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

※ケンブリッジ英語検定は、Linguaskillを含む。

入試方式

共通テスト利用入試には、さまざま入試方式があり、志望する学部に合わせて選択することが可能です。
P.35からP.37の「科目・配点」とあわせて、ご確認ください。

3 科目方式 (前期日程) (中期日程)	外国語の得点(文学部は外国語と国語)と、指定する教科・科目のうち、高得点 2 科目(文学部は 1 科目)の得点の合計点で合否判定します。
3 科目方式 (後期日程) 主に文系	指定する教科・科目のうち、高得点 3 科目の得点の合計点で合否判定します。
3 科目方式 (後期日程) 農学部の一部	外国語の得点と、指定する教科・科目のうち、高得点 2 科目の得点の合計点で合否判定します。
2 科目方式 (前期日程) (中期日程)	外国語の英語(リーディング・リスニング)の得点と、指定する教科・科目のうち、高得点 1 科目の得点の合計点で合否判定します。
4 科目方式	外国語・国語 2 科目の得点と、指定する教科・科目のうち、高得点 2 科目の得点の合計点で合否判定します。
数 学 重 視 方 式	数学①・数学② 2 科目の得点と、理科・情報のうち、高得点 1 科目の得点の合計点で合否判定します。
理 科 重 視 方 式	数学①・数学②のうち、高得点 1 科目の得点と、理科のうち、高得点 2 科目の得点の合計点で合否判定します。
5 科目方式	外国語・数学①・数学② 3 科目の得点と、指定する教科・科目のうち、高得点 1 科目の得点と、理科のうち、高得点 1 科目の得点の合計点で合否判定します。
数 理 方 式	数学①・数学② 2 科目の得点と、理科のうち、高得点 1 科目の得点の合計点で合否判定します。
数 学 1 教 科 方 式	数学①・数学② 2 科目の得点の合計点で合否判定します。
外 国 語 1 教 科 方 式	外国語の英語(リーディング・リスニング)の得点のみで合否判定します。

共通テスト利用入試〔前期日程〕

科目・配点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
心理学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※ 農学部	3科目方式	「国語」・「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・ 「外国語」100点 + 「理科」・「情報」のうち 高得点2科目200点	= 300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
文学部	3科目方式	「地歴」・「公民」・「数学①」・「数学②」・ 「外国語」100点 + 「国語」100点 + 「理科」・「情報」のうち 高得点1科目100点	= 300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
心理学部 文学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※ 農学部 1	2科目方式	「外国語」※2200点 + 「国語」・「地歴」・「公民」・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち 高得点1科目100点	= 300点
	4科目方式	「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・ 「外国語」200点 + 「国語」200点 + 「理科」・「情報」のうち 高得点2科目200点	= 600点

1 農学部は食料農業システム学科のみ

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
心理学部 経済学部 社会学部 情報学部※ 1	数学 1教科方式	「数学①」100点 + 「数学②」100点	= 200点

1 情報学部※は情報学科実践データサイエンス専攻のみ

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
情報学部※ 理工学部※	数学重視方式	「数学①」100点 + 「数学②」100点 + 「理科」・「情報」のうち 高得点1科目100点	= 300点
	理科重視方式	「数学①」・「数学②」のうち 高得点1科目100点 + 「理科」のうち2科目200点	= 300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
情報学部※ 理工学部※ 農学部 1	5科目方式 1	「外国語」100点 + 「国語」・「地歴」・「公民」・「情報」のうち 高得点1科目100点 + 「数学①」100点 + 「数学②」100点 + 「理科」のうち 高得点1科目100点	= 500点

1 農学部の5科目方式は生命科学科、農学科、食品栄養学科のみ

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
環境サステナビリティ学部※ 農学部	数理方式	「数学①」100点 + 「数学②」100点 + 「理科」のうち高得点1科目100点	= 300点

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

※1：地理歴史・公民は1科目まで採用します。

※2：英語（リーディング・リスニング）のみ

共通テスト利用入試〔中期日程〕

科目・配点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
心理学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※ 農学部	3科目方式	「国語」・「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・ 「外国語」100点 + 「理科」・「情報」のうち 高得点2科目200点	= 300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
文学部	3科目方式	「地歴」・「公民」・「数学①」・「数学②」・ 「外国語」100点 + 「国語」100点 + 「理科」・「情報」のうち 高得点1科目100点	= 300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
心理学部 文学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※ 農学部❶	2科目方式	「外国語」※2200点 + 「国語」・「地歴」・「公民」・「数学①」・「数学②」・「理科」のうち 高得点1科目100点	= 300点

❶ 農学部は食料農業システム学科のみ

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
経済学部 情報学部※❶	数学 1教科方式	「数学①」100点 + 「数学②」100点	= 200点

❶ 情報学部※は情報学科実践データサイエンス専攻のみ

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
情報学部※ 理工学部※	数学重視方式	「数学①」100点 + 「数学②」100点 + 「理科」・「情報」のうち 高得点1科目100点	= 300点
	理科重視方式	「数学①」・「数学②」のうち 高得点1科目100点 + 「理科」のうち2科目200点	= 300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
環境サステナビリティ学部※ 農学部	数理方式	「数学①」100点 + 「数学②」100点 + 「理科」のうち 高得点1科目100点	= 300点

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

※1: 地理歴史・公民は1科目まで採用します。

※2: 英語（リーディング・リスニング）のみ

共通テスト利用入試〔後期日程〕

科目・配点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
心理学部 文学部 経済学部 経営学部 法学部 政策学部 国際学部 社会学部 環境サステナビリティ学部※ 農学部❗	3科目方式	「外国語」・「国語」・「地歴・公民」※1・「数学①」・「数学②」・ 「理科」・「情報」のうち 高得点3科目300点	= 300点

❗ 農学部は食料農業システム学科のみ

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
文学部❗ 国際学部	外国語 1教科方式	「外国語」※2 200点 英語資格検定試験の得点換算による同一得点者が複数いる場合は、 大学入学共通テストの英語(リーディング・リスニング)の得点に よって順位付けをします。	= 200点

❗ 文学部は英語英米文学科のみ

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
情報学部※ 理工学部※	数学重視方式	「数学①」100点 + 「数学②」100点 + 「理科」・「情報」のうち 高得点1科目100点	= 300点

学部	入試方式	大学入学共通テスト	合計
農学部❗	3科目方式	「外国語」100点 + 「数学①」・「数学②」・「理科」・「情報」のうち 高得点2科目200点	= 300点

❗ 農学部は生命科学科、農学科、食品栄養学科のみ

※環境サステナビリティ学部・情報学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

※1：地理歴史・公民は、1科目まで採用。

※2：英語(リーディング・リスニング)のみ

共通テスト利用入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕

試験内容

入試方式により、受験が必要な教科・科目は異なります。
詳細は、P.35からP.37の「科目・配点」にてご確認ください。

大学入学共通テスト

※英語資格検定試験による得点換算を利用する場合は、「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の受験が必要で、得点の高い方を採用します。

外国語	「英語※1(リーディング・リスニング)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」
国語	環境サステナビリティ学部※・情報学部※・理工学部※・農学部：「国語(近代以降の文章)」 環境サステナビリティ学部※・情報学部※・理工学部※・農学部以外：「国語(近代以降の文章と、古典(古文または漢文))」
地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」
数学	情報学部※・理工学部※：「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」 情報学部※・理工学部※以外：「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」
理科	情報学部※・理工学部※：「物理」「化学」「生物」「地学」 情報学部※・理工学部※以外：「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」
情報	「情報Ⅰ」

※1:英語資格検定試験で一定の基準を満たすスコアを有する者については、大学入学共通テストの「外国語」の「英語」を得点換算することができる(P.34英語資格検定試験 得点換算表 参照)。

大学入学共通テストの得点は、本学の満点に合わせて換算します。

外国語については、「英語(リーディング100点)・(リスニング100点)」の合計200点を、「英語(リーディング160点)・(リスニング40点)」の合計200点に換算します。ただし、外国語の満点が100点の入試方式は「英語(リーディング80点)・(リスニング20点)」の合計100点満点に換算します。「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」については、200点満点を100点満点に換算します。

国語については、環境サステナビリティ学部※・情報学部※・理工学部※・農学部以外の学部は「国語(近代以降の文章と、古文または漢文)」の合計155点満点を、満点が100点の入試方式は100点満点に換算します。古文と漢文を受験した場合はいずれか高得点のものを合否判定に使用します。環境サステナビリティ学部※・情報学部※・理工学部※・農学部は、「国語(近代以降の文章)」の110点満点を、満点が100点の入試方式は100点満点に換算します。

本学指定の教科や科目を指定数を超えて受験した場合は、高得点の順に指定数の教科・科目を合否判定に使用します。「地理歴史・公民」および「理科」において2科目を受験した場合は、第1解答科目と第2解答科目のいずれも取り扱いいます。

※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設／理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

出願資格

共通テスト利用入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕

以下のいずれかに該当する者。

- (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

および、2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者(以下①～⑥)

- ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
- ③専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
- ④文部科学大臣の指定した者。
- ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)に合格した者、および2027年3月31日までに合格見込みの者で、2027年3月31日までに18歳に達する者。
- ⑥その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

本学では以下の学校を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者については出願資格を認めています

【朝鮮高級学校:12校】

北海道朝鮮初中高級学校、東北朝鮮初中高級学校、茨城朝鮮初中高級学校、東京朝鮮中高級学校、神奈川朝鮮中高級学校、愛知朝鮮中高級学校、京都朝鮮中高級学校、大阪朝鮮高級学校、神戸朝鮮高級学校、広島朝鮮初中高級学校、山口朝鮮高級学校、九州朝鮮中高級学校

合否判定

共通テスト利用入試〔前期日程〕〔中期日程〕〔後期日程〕

本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を解答した者を対象に合否を判定します。指定する教科・科目のうち1科目でも受験していない場合は、合否の判定対象になりません。また、英語資格検定試験の得点換算制度を利用する者で、大学入学共通テスト「外国語の英語(リーディング・リスニング)」を受験していない場合は、合否判定の対象となりません。なお、後期日程の外国語1教科方式について、英語資格検定試験の得点換算による同一得点者が複数いる場合は、大学入学共通テスト「外国語の英語(リーディング・リスニング)」の得点によって順位付けをします。

共通テスト利用入試 出願パターン

併願数に上限なし。

学部・学科・課程・専攻・領域が指定する教科・科目を受験していれば、いくつでも出願可能。一般選抜入試との併願も可能です。

5 出願まで、受験料は30,000円。

同一日程であれば、2 出願まで20,000円、5 出願まで30,000円、6 出願目以降はプラス7,000円で出願可能です。

同一日程に複数出願する場合

① 複数の学部・学科・課程・専攻・領域に出願したい。

〔前期日程〕

1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目	
心理学部 3 科目方式 20,000円	+	経済学部 3 科目方式 0円	+	経営学部 経営学科 3 科目方式 10,000円	+	法学部 3 科目方式 0円
				+	政策学部 3 科目方式 0円	+
					+	社会学部 総合社会学科 健康・スポーツ社会領域 3 科目方式 7,000円
						... And more

〔前期日程〕

1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目	
理工学部※ 応用化学課程 5 科目方式 20,000円	+	理工学部※ 数理・情報科学課程 5 科目方式 0円	+	農学部 生命科学学科 5 科目方式 10,000円	+	農学部 農学科 5 科目方式 0円
				+	農学部 食品栄養学科 5 科目方式 0円	+
					+	農学部 食料農業システム学科 4 科目方式 7,000円
						... And more

② 複数の入試方式で出願したい。

〔前期日程〕

1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目	
国際学部 国際文化学科 2 科目方式 20,000円	+	国際学部 国際文化学科 3 科目方式 0円	+	国際学部 グローバルスタディーズ学科 2 科目方式 10,000円	+	国際学部 グローバルスタディーズ学科 3 科目方式 0円
				+	文学部 英語英米文学科 2 科目方式 0円	+
					+	文学部 英語英米文学科 3 科目方式 7,000円
						... And more

〔前期日程〕

1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目	
理工学部※ 機械工学・ロボティクス課程 数学重視方式 20,000円	+	理工学部※ 機械工学・ロボティクス課程 理科重視方式 0円	+	理工学部※ 機械工学・ロボティクス課程 5 科目方式 10,000円	+	理工学部※ 電子情報通信課程 数学重視方式 0円
				+	理工学部※ 電子情報通信課程 理科重視方式 0円	+
					+	理工学部※ 電子情報通信課程 5 科目方式 7,000円
						... And more

複数日程に複数出願する場合

〔前期日程〕

1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目	
理工学部※ 応用化学課程 理科重視方式 20,000円	+	理工学部※ 応用化学課程 5 科目方式 0円	+	環境サステナビリティ学部※ 環境サステナビリティ学科 数理方式 10,000円	+	環境サステナビリティ学部※ 環境サステナビリティ学科 4 科目方式 0円
				+	農学部 生命科学学科 5 科目方式 0円	+
					+	農学部 農学科 5 科目方式 7,000円
						... And more

〔中期日程〕

1 出願目	2 出願目	3 出願目	4 出願目	5 出願目	6 出願目	
理工学部※ 応用化学課程 理科重視方式 20,000円	+	理工学部※ 応用化学課程 数学重視方式 0円	+	環境サステナビリティ学部※ 環境サステナビリティ学科 数理方式 10,000円	+	環境サステナビリティ学部※ 環境サステナビリティ学科 3 科目方式 0円
				+	農学部 生命科学学科 数理方式 0円	+
					+	農学部 農学科 数理方式 7,000円
						... And more

※環境サステナビリティ学部：2027年4月新設／理工学部：2027年4月、「先端理工学部」より名称変更

2026年度 入試結果 公募推薦入試〔総合評価型〕

入試型・方式別

得点調整：試験日間、科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・専攻		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部	心理学科	文系型スタンダード方式	568	559	81	178 / 250	71.2%	6.90 倍
		文系型 2 科目方式	755	743	113	135 / 200	67.5%	6.58 倍
		文系型高得点科目重視方式	720	708	105	211 / 300	70.3%	6.74 倍
		文系型英語資格試験利用方式	274	271	64	214 / 300	71.3%	4.23 倍
	小計		2,317	2,281	363	—	—	—
文学部	真宗学科	文系型スタンダード方式	82	82	41	125 / 250	50.0%	2.00 倍
		文系型 2 科目方式	288	288	142	92 / 200	46.0%	2.03 倍
		文系型高得点科目重視方式	129	129	66	140 / 300	46.7%	1.95 倍
		文系型英語資格試験利用方式	40	40	20	170 / 300	56.7%	2.00 倍
	仏教学科	文系型スタンダード方式	115	111	31	149 / 250	59.6%	3.58 倍
		文系型 2 科目方式	313	312	88	107 / 200	53.5%	3.55 倍
		文系型高得点科目重視方式	177	176	51	162 / 300	54.0%	3.45 倍
		文系型英語資格試験利用方式	23	21	12	183 / 300	61.0%	1.75 倍
	哲学科	文系型スタンダード方式	122	121	13	179 / 250	71.6%	9.31 倍
		文系型 2 科目方式	212	211	23	135 / 200	67.5%	9.17 倍
		文系型高得点科目重視方式	212	212	23	214 / 300	71.3%	9.22 倍
		文系型英語資格試験利用方式	53	53	9	230 / 300	76.7%	5.89 倍
	教育学専攻	文系型スタンダード方式	144	144	10	183 / 250	73.2%	14.40 倍
		文系型 2 科目方式	219	218	15	148 / 200	74.0%	14.53 倍
		文系型高得点科目重視方式	145	143	10	231 / 300	77.0%	14.30 倍
		文系型英語資格試験利用方式	62	62	4	240 / 300	80.0%	15.50 倍
	日本史学専攻	文系型スタンダード方式	227	224	22	190 / 250	76.0%	10.18 倍
		文系型 2 科目方式	289	287	31	137 / 200	68.5%	9.26 倍
		文系型高得点科目重視方式	222	219	23	221 / 300	73.7%	9.52 倍
		文系型英語資格試験利用方式	97	97	15	225 / 300	75.0%	6.47 倍
	東洋史学専攻	文系型スタンダード方式	96	96	15	180 / 250	72.0%	6.40 倍
		文系型 2 科目方式	195	195	33	134 / 200	67.0%	5.91 倍
		文系型高得点科目重視方式	164	163	26	212 / 300	70.7%	6.27 倍
		文系型英語資格試験利用方式	67	67	11	216 / 300	72.0%	6.09 倍
	仏教史学専攻	文系型スタンダード方式	59	58	13	168 / 250	67.2%	4.46 倍
		文系型 2 科目方式	180	180	42	114 / 200	57.0%	4.29 倍
		文系型高得点科目重視方式	110	109	24	173 / 300	57.7%	4.54 倍
		文系型英語資格試験利用方式	36	36	12	194 / 300	64.7%	3.00 倍
	文化遺産学専攻	文系型スタンダード方式	157	155	5	197 / 250	78.8%	31.00 倍
		文系型 2 科目方式	174	173	7	152 / 200	76.0%	24.71 倍
		文系型高得点科目重視方式	151	151	6	222 / 300	74.0%	25.17 倍
		文系型英語資格試験利用方式	88	85	4	229 / 300	76.3%	21.25 倍
	日本語日本文学科	文系型スタンダード方式	257	247	15	197 / 250	78.8%	16.47 倍
		文系型 2 科目方式	290	283	19	148 / 200	74.0%	14.89 倍
		文系型高得点科目重視方式	340	332	21	229 / 300	76.3%	15.81 倍
		文系型英語資格試験利用方式	105	104	6	235 / 300	78.3%	17.33 倍
	英語英米文学科	文系型スタンダード方式	89	89	14	179 / 250	71.6%	6.36 倍
		文系型 2 科目方式	145	141	25	126 / 200	63.0%	5.64 倍
		文系型高得点科目重視方式	105	102	18	209 / 300	69.7%	5.67 倍
		文系型英語資格試験利用方式	126	124	23	218 / 300	72.7%	5.39 倍
	小計	文系型英語重視方式	41	39	13	268 / 400	67.0%	3.00 倍
経済学部	現代経済学科・国際経済学科 (学部一括募集)	文系型スタンダード方式	814	806	115	170 / 250	68.0%	7.01 倍
		文系型 2 科目方式	1,885	1,862	262	127 / 200	63.5%	7.11 倍
		文系型高得点科目重視方式	1,139	1,123	163	199 / 300	66.3%	6.89 倍
		文系型英語資格試験利用方式	321	319	82	205 / 300	68.3%	3.89 倍
	小計		4,159	4,110	622	—	—	—
経済学部	経営学科	文系型スタンダード方式	730	720	61	181 / 250	72.4%	11.80 倍
		文系型 2 科目方式	1,551	1,529	130	136 / 200	68.0%	11.76 倍
		文系型高得点科目重視方式	1,078	1,069	90	211 / 300	70.3%	11.88 倍
		文系型英語資格試験利用方式	265	261	40	216 / 300	72.0%	6.53 倍
	商学科	文系型スタンダード方式	420	417	30	189 / 250	75.6%	13.90 倍
		文系型 2 科目方式	914	906	63	142 / 200	71.0%	14.38 倍
		文系型高得点科目重視方式	639	634	46	220 / 300	73.3%	13.78 倍
		文系型英語資格試験利用方式	151	148	13	222 / 300	74.0%	11.38 倍
	小計		5,748	5,684	473	—	—	—
法学部	法律学科	文系型スタンダード方式	624	615	105	171 / 250	68.4%	5.86 倍
		文系型 2 科目方式	1,281	1,269	218	127 / 200	63.5%	5.82 倍
		文系型高得点科目重視方式	936	924	162	196 / 300	65.3%	5.70 倍
		文系型英語資格試験利用方式	267	267	45	210 / 300	70.0%	5.93 倍
	小計		3,108	3,075	530	—	—	—
政策学部	政策学科	文系型スタンダード方式	515	508	80	174 / 250	69.6%	6.35 倍
		文系型 2 科目方式	1,505	1,495	235	126 / 200	63.0%	6.36 倍
		文系型高得点科目重視方式	929	919	142	197 / 300	65.7%	6.47 倍
		文系型英語資格試験利用方式	206	205	31	212 / 300	70.7%	6.61 倍
	小計		3,155	3,127	488	—	—	—
国際学部	国際文化学科	文系型スタンダード方式	562	557	83	173 / 250	69.2%	6.71 倍
		文系型 2 科目方式	958	946	149	124 / 200	62.0%	6.35 倍
		文系型高得点科目重視方式	727	716	102	198 / 300	66.0%	7.02 倍
		文系型英語資格試験利用方式	337	332	57	217 / 300	72.3%	5.82 倍
	グローバルスタディーズ学科	文系型英語重視方式	196	192	34	265 / 400	66.3%	5.65 倍
		文系型スタンダード方式	253	251	57	170 / 250	68.0%	4.40 倍
		文系型 2 科目方式	556	549	127	119 / 200	59.5%	4.32 倍
		文系型高得点科目重視方式	373	369	87	191 / 300	63.7%	4.24 倍
		文系型英語資格試験利用方式	213	212	61	206 / 300	68.7%	3.48 倍
		文系型英語重視方式	96	95	29	274 / 400	68.5%	3.28 倍
	小計		4,271	4,219	786	—	—	—

学部・学科・課程・領域			入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率	
社会学部	総合社会学科	現代社会領域	文系型スタンダード方式	665	660	72	180／250	72.0%	9.17 倍	
			文系型 2 科目方式	1,433	1,423	163	132／200	66.0%	8.73 倍	
			文系型高得点科目重視方式	1,017	1,008	115	207／300	69.0%	8.77 倍	
		文化・メディア領域	文系型英語資格試験利用方式	300	298	49	216／300	72.0%	6.08 倍	
			文系型スタンダード方式	324	319	27	179／250	71.6%	11.81 倍	
			文系型 2 科目方式	676	671	55	139／200	69.5%	12.20 倍	
			文系型高得点科目重視方式	574	570	48	213／300	71.0%	11.88 倍	
			文系型英語資格試験利用方式	164	160	22	211／300	70.3%	7.27 倍	
			健康・スポーツ社会領域	文系型スタンダード方式	118	118	9	178／250	71.2%	13.11 倍
		文系型 2 科目方式		355	354	25	129／200	64.5%	14.16 倍	
		文系型高得点科目重視方式		215	215	16	200／300	66.7%	13.44 倍	
		文系型英語資格試験利用方式		96	96	11	209／300	69.7%	8.73 倍	
		現代福祉領域		文系型スタンダード方式	222	221	34	168／250	67.2%	6.50 倍
			文系型 2 科目方式	439	438	65	126／200	63.0%	6.74 倍	
			文系型高得点科目重視方式	272	271	41	203／300	67.7%	6.61 倍	
	文系型英語資格試験利用方式		115	115	29	209／300	69.7%	3.97 倍		
小計			6,985	6,937	781	—	—	—		
先端理工学部※	数理・情報科学課程	理系型スタンダード方式	105	104	73	115／250	46.0%	1.42 倍		
		理系型高得点科目重視方式	104	101	70	117／300	39.0%	1.44 倍		
		理系型 2 科目方式	91	91	62	73／200	36.5%	1.47 倍		
		理系型英語資格試験利用方式	14	14	7	175／300	58.3%	2.00 倍		
	知能情報メディア課程	理系型スタンダード方式	107	105	50	137／250	54.8%	2.10 倍		
		理系型高得点科目重視方式	159	156	80	142／300	47.3%	1.95 倍		
		理系型 2 科目方式	215	211	94	99／200	49.5%	2.24 倍		
		理系型英語資格試験利用方式	35	35	21	168／300	56.0%	1.67 倍		
	電子情報通信課程	理系型スタンダード方式	76	75	64	94／250	37.6%	1.17 倍		
		理系型高得点科目重視方式	162	160	133	79／300	26.3%	1.20 倍		
		理系型 2 科目方式	206	205	160	66／200	33.0%	1.28 倍		
		理系型英語資格試験利用方式	21	21	17	159／300	53.0%	1.24 倍		
	機械工学・ロボティクス課程	理系型スタンダード方式	107	105	78	113／250	45.2%	1.35 倍		
		理系型高得点科目重視方式	159	158	111	111／300	37.0%	1.42 倍		
		理系型 2 科目方式	178	177	117	79／200	39.5%	1.51 倍		
		理系型英語資格試験利用方式	26	26	19	159／300	53.0%	1.37 倍		
	応用化学課程	理系型スタンダード方式	89	87	63	116／250	46.4%	1.38 倍		
		理系型高得点科目重視方式	133	125	90	123／300	41.0%	1.39 倍		
		理系型 2 科目方式	145	135	92	80／200	40.0%	1.47 倍		
		理系型英語資格試験利用方式	22	22	17	172／300	57.3%	1.29 倍		
	環境科学課程	理系型スタンダード方式	81	78	58	109／250	43.6%	1.34 倍		
		理系型高得点科目重視方式	120	117	82	121／300	40.3%	1.43 倍		
		理系型 2 科目方式	156	156	100	87／200	43.5%	1.56 倍		
		理系型英語資格試験利用方式	18	17	9	195／300	65.0%	1.89 倍		
小計			2,529	2,481	1,667	—	—	—		
農学部	生命科学科	理系型スタンダード方式	107	105	24	158／250	63.2%	4.38 倍		
		理系型 2 科目方式	178	174	49	112／200	56.0%	3.55 倍		
		理系型高得点科目重視方式	168	163	50	185／300	61.7%	3.26 倍		
		理系型英語資格試験利用方式	54	51	30	178／300	59.3%	1.70 倍		
	農学科	理系型スタンダード方式	95	95	45	136／250	54.4%	2.11 倍		
		理系型 2 科目方式	136	134	48	102／200	51.0%	2.79 倍		
		理系型高得点科目重視方式	124	123	54	161／300	53.7%	2.28 倍		
		理系型英語資格試験利用方式	41	41	24	180／300	60.0%	1.71 倍		
	食品栄養学科	理系型スタンダード方式	147	144	42	153／250	61.2%	3.43 倍		
		理系型 2 科目方式	190	186	64	113／200	56.5%	2.91 倍		
		理系型高得点科目重視方式	161	158	46	187／300	62.3%	3.43 倍		
		理系型英語資格試験利用方式	55	55	16	202／300	67.3%	3.44 倍		
	食料農業システム学科	文系型スタンダード方式	75	75	28	145／250	58.0%	2.68 倍		
		文系型 2 科目方式	181	181	67	108／200	54.0%	2.70 倍		
		文系型高得点科目重視方式	93	93	33	173／300	57.7%	2.82 倍		
		文系型英語資格試験利用方式	27	27	12	181／300	60.3%	2.25 倍		
		理系型スタンダード方式	44	43	17	143／250	57.2%	2.53 倍		
		理系型 2 科目方式	64	64	25	101／200	50.5%	2.56 倍		
		理系型高得点科目重視方式	55	55	27	173／300	57.7%	2.04 倍		
		理系型英語資格試験利用方式	21	21	9	171／300	57.0%	2.33 倍		
		小計			2,016	1,988	710	—	—	—
		大学合計			40,434	39,981	7,421	—	—	—

※2027年4月「理工学部」に名称変更

本入試結果は、「付属平安高等学校推薦入学試験（併願方式）」の集計結果を含みます。

〔専門高校・専門学科・総合学科対象〕

学部・学科・課程・領域		志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
経済学部	現代経済学科・国際経済学科（学部一括募集）	11	11	1	132／200	66.0%	11.00 倍
経営学部	経営学科	45	44	10	140／200	70.0%	4.40 倍
	商学科	20	20	3	148／200	74.0%	6.67 倍
	小計	65	64	13	—	—	—
法学部	法律学科	5	5	1	143／200	71.5%	5.00 倍
政策学部	政策学科	8	8	1	129／200	64.5%	8.00 倍
国際学部	国際文化学科	11	11	6	140／200	70.0%	1.83 倍
	グローバルスタディーズ学科	5	5	5	150／200	75.0%	1.00 倍
	小計	16	16	11	—	—	—
社会学部	総合社会学科 現代社会領域	7	6	1	163／200	81.5%	6.00 倍
	文化・メディア領域	1	1	1	164／200	82.0%	1.00 倍
	健康・スポーツ社会領域	4	4	1	160／200	80.0%	4.00 倍
	現代福祉領域	0	0	0	—／200	—	—
	小計	12	11	3	—	—	—
先端理工学部※	数理・情報科学課程	0	0	0	—／200	—	—
	知能情報メディア課程	6	6	1	122／200	61.0%	6.00 倍
	電子情報通信課程	1	1	0	—／200	—	—
	機械工学・ロボティクス課程	4	4	3	112／200	56.0%	1.33 倍
	応用化学課程	0	0	0	—／200	—	—
	環境科学課程	1	1	0	—／200	—	—
	小計	12	12	4	—	—	—
農学部	生命科学科	4	3	3	139／200	69.5%	1.00 倍
	農学科	29	26	25	148／200	74.0%	1.04 倍
	食品栄養学科	3	3	2	185／200	92.5%	1.50 倍
	食料農業システム学科	10	10	10	155／200	77.5%	1.00 倍
	小計	46	42	40	—	—	—
大学 合計		175	169	74	—	—	—

※2027年4月「理工学部」に名称変更

2026年度 入試結果

一般選抜入試〔前期日程〕 本学独自試験のみの方式

入試型・方式別

得点調整：試験日間、科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・専攻		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率		
心理学部	心理学科	文系型 スタンダード方式	808	792	140	189／300	63.0%	5.66 倍		
		文系型 高得点科目重視方式	571	558	99	259／400	64.8%	5.64 倍		
	小計		1,379	1,350	239	—	—	—		
文学部	真宗学科	文系型 スタンダード方式	451	445	116	156／300	52.0%	3.84 倍		
		文系型 高得点科目重視方式	265	261	70	213／400	53.3%	3.73 倍		
	仏教学科	文系型 スタンダード方式	350	343	64	175／300	58.3%	5.36 倍		
		文系型 高得点科目重視方式	221	216	38	248／400	62.0%	5.68 倍		
		哲学科	哲学専攻	文系型 スタンダード方式	288	281	92	177／300	59.0%	3.05 倍
				文系型 高得点科目重視方式	247	242	80	236／400	59.0%	3.03 倍
	教育学専攻		文系型 スタンダード方式	348	339	74	183／300	61.0%	4.58 倍	
			文系型 高得点科目重視方式	229	225	52	245／400	61.3%	4.33 倍	
	歴史学科	日本史学専攻	文系型 スタンダード方式	431	420	63	202／300	67.3%	6.67 倍	
			文系型 高得点科目重視方式	422	407	63	280／400	70.0%	6.46 倍	
		東洋史学専攻	文系型 スタンダード方式	221	217	64	180／300	60.0%	3.39 倍	
			文系型 高得点科目重視方式	189	186	53	254／400	63.5%	3.51 倍	
		仏教史学専攻	文系型 スタンダード方式	129	129	45	169／300	56.3%	2.87 倍	
			文系型 高得点科目重視方式	120	117	39	246／400	61.5%	3.00 倍	
		文化遺産学専攻	文系型 スタンダード方式	197	195	34	193／300	64.3%	5.74 倍	
			文系型 高得点科目重視方式	173	166	31	260／400	65.0%	5.35 倍	
	日本語日本文学科	文系型 スタンダード方式	380	372	58	194／300	64.7%	6.41 倍		
		文系型 高得点科目重視方式	302	298	44	266／400	66.5%	6.77 倍		
	英語英米文学科	文系型 スタンダード方式	212	209	58	173／300	57.7%	3.60 倍		
		文系型 高得点科目重視方式	136	132	37	235／400	58.8%	3.57 倍		
		文系型英語重視方式	95	94	36	307／500	61.4%	2.61 倍		
	小計		5,406	5,294	1,211	—	—	—		
経済学部	現代経済学科・国際経済学科 (学部一括募集)	文系型 スタンダード方式	2,450	2,402	419	184／300	61.3%	5.73 倍		
		文系型 高得点科目重視方式	1,551	1,525	277	250／400	62.5%	5.51 倍		
	小計		4,001	3,927	696	—	—	—		
経営学部	経営学科	文系型 スタンダード方式	1,433	1,396	212	187／300	62.3%	6.58 倍		
		文系型 高得点科目重視方式	947	932	152	254／400	63.5%	6.13 倍		
	商学科	文系型 スタンダード方式	687	673	89	193／300	64.3%	7.56 倍		
		文系型 高得点科目重視方式	423	420	57	266／400	66.5%	7.37 倍		
	小計		3,490	3,421	510	—	—	—		
法学部	法律学科	文系型 スタンダード方式	1,740	1,711	321	183／300	61.0%	5.33 倍		
		文系型 高得点科目重視方式	1,169	1,153	224	250／400	62.5%	5.15 倍		
	小計		2,909	2,864	545	—	—	—		
政策学部	政策学科	文系型 スタンダード方式	1,882	1,846	242	187／300	62.3%	7.63 倍		
		文系型 高得点科目重視方式	1,235	1,217	167	258／400	64.5%	7.29 倍		
	小計		3,117	3,063	409	—	—	—		
国際学部	国際文化学科	文系型スタンダード方式	1,009	991	154	183／300	61.0%	6.44 倍		
		文系型高得点科目重視方式	639	626	100	253／400	63.3%	6.26 倍		
		文系型英語重視方式	173	169	33	344／500	68.8%	5.12 倍		
	グローバルスタディーズ学科	文系型スタンダード方式	490	476	85	183／300	61.0%	5.60 倍		
		文系型高得点科目重視方式	300	293	53	245／400	61.3%	5.53 倍		
		文系型英語重視方式	68	64	21	303／500	60.6%	3.05 倍		
	小計		2,679	2,619	446	—	—	—		

学部・学科・課程・領域		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
社会学部	現代社会領域	文系型スタンダード方式	1,096	1,063	129	192 / 300	64.0%	8.24 倍
		文系型高得点科目重視方式	752	729	91	265 / 400	66.3%	8.01 倍
	文化・メディア領域	文系型スタンダード方式	528	512	64	193 / 300	64.3%	8.00 倍
		文系型高得点科目重視方式	376	365	45	261 / 400	65.3%	8.11 倍
	健康・スポーツ社会領域	文系型スタンダード方式	301	300	21	189 / 300	63.0%	14.29 倍
		文系型高得点科目重視方式	215	213	14	274 / 400	68.5%	15.21 倍
	現代福祉領域	文系型スタンダード方式	368	366	52	185 / 300	61.7%	7.04 倍
		文系型高得点科目重視方式	255	251	37	260 / 400	65.0%	6.78 倍
	小計		3,891	3,799	453	—	—	—
先端理工学部※	数理・情報科学課程	理系型スタンダード方式	110	108	81	121 / 300	40.3%	1.33 倍
		理系型高得点科目重視方式	76	68	57	164 / 400	41.0%	1.19 倍
	知能情報メディア課程	理系型スタンダード方式	122	117	68	158 / 300	52.7%	1.72 倍
		理系型高得点科目重視方式	83	77	43	211 / 400	52.8%	1.79 倍
	電子情報通信課程	理系型スタンダード方式	173	163	120	120 / 300	40.0%	1.36 倍
		理系型高得点科目重視方式	97	90	66	167 / 400	41.8%	1.36 倍
	機械工学・ロボティクス課程	理系型スタンダード方式	220	210	147	120 / 300	40.0%	1.43 倍
		理系型高得点科目重視方式	157	149	108	163 / 400	40.8%	1.38 倍
	応用化学課程	理系型スタンダード方式	185	181	140	120 / 300	40.0%	1.29 倍
		理系型高得点科目重視方式	99	98	79	163 / 400	40.8%	1.24 倍
	環境科学課程	理系型スタンダード方式	147	140	112	122 / 300	40.7%	1.25 倍
		理系型高得点科目重視方式	85	80	68	163 / 400	40.8%	1.18 倍
	小計		1,554	1,481	1,089	—	—	—
農学部	生命科学科	理系型スタンダード方式	216	209	91	159 / 300	53.0%	2.30 倍
		理系型高得点科目重視方式	181	175	76	222 / 400	55.5%	2.30 倍
	農学科	理系型スタンダード方式	194	190	59	175 / 300	58.3%	3.22 倍
		理系型高得点科目重視方式	159	157	50	244 / 400	61.0%	3.14 倍
	食品栄養学科	理系型スタンダード方式	166	163	44	182 / 300	60.7%	3.70 倍
		理系型高得点科目重視方式	120	118	30	258 / 400	64.5%	3.93 倍
	食料農業システム学科	文系型スタンダード方式	238	232	60	169 / 300	56.3%	3.87 倍
		文系型高得点科目重視方式	174	171	44	226 / 400	56.5%	3.89 倍
		理系型スタンダード方式	49	49	20	157 / 300	52.3%	2.45 倍
		理系型高得点科目重視方式	32	31	15	215 / 400	53.8%	2.07 倍
	小計		1,529	1,495	489	—	—	—
大学合計			29,955	29,313	6,087	—	—	—

※2027年4月「理工学部」に名称変更

2026年度 入試結果

一般選抜入試〔前期日程〕 共通テスト併用方式

入試型・方式別

※ 本学独自試験について、得点調整：試験日間、科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・課程・専攻・領域			入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率	
心理学部	心理学科		文系型共通テスト併用2科目方式	365	356	204	191／300	63.7%	1.75 倍	
			文系型共通テスト併用数学方式	37	36	17	162／300	54.0%	2.12 倍	
	小計			402	392	221	—	—	—	
文学部	真宗学科		文系型共通テスト併用2科目方式	120	119	67	175／300	58.3%	1.78 倍	
	仏教学科			129	127	74	175／300	58.3%	1.72 倍	
	哲学科	哲学専攻		113	109	32	220／300	73.3%	3.41 倍	
		教育学専攻		117	115	32	216／300	72.0%	3.59 倍	
	歴史学科	日本史学専攻		243	242	31	242／300	80.7%	7.81 倍	
		東洋史学専攻		78	78	36	217／300	72.3%	2.17 倍	
		仏教史学専攻		62	60	40	185／300	61.7%	1.50 倍	
		文化遺産学専攻		103	102	22	230／300	76.7%	4.64 倍	
	日本語日本文学科			207	204	19	236／300	78.7%	10.74 倍	
	英語英米文学科			文系型共通テスト併用2科目方式	46	46	28	184／300	61.3%	1.64 倍
				文系型共通テスト併用リスニング方式	14	14	7	177／300	59.0%	2.00 倍
	小計				1,232	1,216	388	—	—	—
経済学部	現代経済学科・国際経済学科 (学部一括募集)		文系型共通テスト併用2科目方式	1,161	1,133	337	205／300	68.3%	3.36 倍	
			文系型共通テスト併用数学方式	126	123	71	151／300	50.3%	1.73 倍	
	小計			1,287	1,256	408	—	—	—	
経営学部	経営学科		文系型共通テスト併用2科目方式	437	422	128	207／300	69.0%	3.30 倍	
	商学科		文系型共通テスト併用2科目方式	217	212	54	211／300	70.3%	3.93 倍	
	小計			654	634	182	—	—	—	
法学部	法律学科		文系型共通テスト併用2科目方式	530	525	203	204／300	68.0%	2.59 倍	
	小計			530	525	203	—	—	—	
政策学部	政策学科		文系型共通テスト併用2科目方式	738	721	142	214／300	71.3%	5.08 倍	
	小計			738	721	142	—	—	—	
国際学部	国際文化学科		文系型共通テスト併用2科目方式	240	233	66	204／300	68.0%	3.53 倍	
			文系型共通テスト併用リスニング方式	27	27	5	224／300	74.7%	5.40 倍	
	グローバルスタディーズ学科		文系型共通テスト併用2科目方式	80	77	29	204／300	68.0%	2.66 倍	
			文系型共通テスト併用リスニング方式	25	25	6	221／300	73.7%	4.17 倍	
	小計			372	362	106	—	—	—	
社会学部	総合社会学科	現代社会領域	文系型共通テスト併用2科目方式	374	367	110	206／300	68.7%	3.34 倍	
			文系型共通テスト併用数学方式	7	4	2	187／300	62.3%	2.00 倍	
		文化・メディア領域	文系型共通テスト併用2科目方式	202	198	47	208／300	69.3%	4.21 倍	
			文系型共通テスト併用数学方式	10	10	1	172／300	57.3%	10.00 倍	
		健康・スポーツ社会領域	文系型共通テスト併用2科目方式	111	110	19	207／300	69.0%	5.79 倍	
			文系型共通テスト併用数学方式	8	8	4	178／300	59.3%	2.00 倍	
		現代福祉領域	文系型共通テスト併用2科目方式	104	102	36	201／300	67.0%	2.83 倍	
			文系型共通テスト併用数学方式	8	8	1	197／300	65.7%	8.00 倍	
	小計			824	807	220	—	—	—	
先端理工学部※	数理・情報科学課程		理系型共通テスト併用理工2科目方式	31	30	20	159／300	53.0%	1.50 倍	
			理系型共通テスト併用理工3科目方式	17	16	12	299／600	49.8%	1.33 倍	
	知能情報メディア課程		理系型共通テスト併用理工2科目方式	16	15	6	167／300	55.7%	2.50 倍	
			理系型共通テスト併用理工3科目方式	24	24	16	264／600	44.0%	1.50 倍	
	電子情報通信課程		理系型共通テスト併用理工2科目方式	20	20	12	130／300	43.3%	1.67 倍	
			理系型共通テスト併用理工3科目方式	26	26	20	258／600	43.0%	1.30 倍	
	機械工学・ロボティクス課程		理系型共通テスト併用理工2科目方式	59	57	43	120／300	40.0%	1.33 倍	
			理系型共通テスト併用理工3科目方式	47	46	28	249／600	41.5%	1.64 倍	
	応用化学課程		理系型共通テスト併用理工2科目方式	42	42	35	122／300	40.7%	1.20 倍	
			理系型共通テスト併用理工3科目方式	49	48	36	250／600	41.7%	1.33 倍	
	環境科学課程		理系型共通テスト併用理工2科目方式	27	25	17	129／300	43.0%	1.47 倍	
			理系型共通テスト併用理工3科目方式	43	40	28	280／600	46.7%	1.43 倍	
	小計			401	389	273	—	—	—	
農学部	生命科学科		理系型共通テスト併用農学2科目方式	101	99	52	178／300	59.3%	1.90 倍	
	農学科		理系型共通テスト併用農学2科目方式	95	94	37	181／300	60.3%	2.54 倍	
	食品栄養学科		理系型共通テスト併用農学2科目方式	70	70	12	194／300	64.7%	5.83 倍	
	食料農業システム学科		文系型共通テスト併用2科目方式	108	105	54	188／300	62.7%	1.94 倍	
			理系型共通テスト併用農学2科目方式	19	18	9	165／300	55.0%	2.00 倍	
	小計			393	386	164	—	—	—	
大学合計				6,833	6,688	2,307	—	—	—	

※2027年4月「理工学部」に名称変更

入試型・方式別

得点調整：試験日間、科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・専攻		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率	
心理学部	心理学科	文系型スタンダード方式	307	207	12	208／300	69.3%	17.25 倍	
		文系型高得点科目重視方式	234	148	8	301／400	75.3%	18.50 倍	
		文系型高得点2科目方式	167	108	6	219／300	73.0%	18.00 倍	
	小計		708	463	26	—	—	—	
文学部	真宗学科	文系型スタンダード方式	217	159	20	174／300	58.0%	7.95 倍	
		文系型高得点科目重視方式	133	107	14	240／400	60.0%	7.64 倍	
		文系型高得点2科目方式	77	56	7	202／300	67.3%	8.00 倍	
	仏教学科	文系型スタンダード方式	148	92	12	177／300	59.0%	7.67 倍	
		文系型高得点科目重視方式	89	61	6	253／400	63.3%	10.17 倍	
		文系型高得点2科目方式	53	40	5	184／300	61.3%	8.00 倍	
	哲学科	哲学専攻	文系型スタンダード方式	96	62	10	180／300	60.0%	6.20 倍
			文系型高得点科目重視方式	98	59	9	250／400	62.5%	6.56 倍
			文系型高得点2科目方式	56	41	6	196／300	65.3%	6.83 倍
		教育学専攻	文系型スタンダード方式	136	84	11	185／300	61.7%	7.64 倍
			文系型高得点科目重視方式	93	65	10	246／400	61.5%	6.50 倍
			文系型高得点2科目方式	53	40	6	192／300	64.0%	6.67 倍
	歴史学科	日本史学専攻	文系型スタンダード方式	139	103	6	212／300	70.7%	17.17 倍
			文系型高得点科目重視方式	147	103	7	289／400	72.3%	14.71 倍
			文系型高得点2科目方式	35	29	1	255／300	85.0%	29.00 倍
		東洋史学専攻	文系型スタンダード方式	94	52	8	181／300	60.3%	6.50 倍
			文系型高得点科目重視方式	83	50	8	262／400	65.5%	6.25 倍
			文系型高得点2科目方式	29	24	3	193／300	64.3%	8.00 倍
		仏教史学専攻	文系型スタンダード方式	74	49	9	173／300	57.7%	5.44 倍
			文系型高得点科目重視方式	65	38	8	253／400	63.3%	4.75 倍
			文系型高得点2科目方式	25	14	3	197／300	65.7%	4.67 倍
		文化遺産学専攻	文系型スタンダード方式	77	55	3	202／300	67.3%	18.33 倍
			文系型高得点科目重視方式	72	47	1	286／400	71.5%	47.00 倍
			文系型高得点2科目方式	30	16	2	240／300	80.0%	8.00 倍
	日本語日本文学科	文系型スタンダード方式	168	124	11	195／300	65.0%	11.27 倍	
		文系型高得点科目重視方式	180	129	12	277／400	69.3%	10.75 倍	
		文系型高得点2科目方式	69	51	5	205／300	68.3%	10.20 倍	
	英語英米文学科	文系型スタンダード方式	141	106	10	181／300	60.3%	10.60 倍	
		文系型高得点科目重視方式	95	70	7	256／400	64.0%	10.00 倍	
		文系型英語重視方式	74	49	9	330／500	66.0%	5.44 倍	
	小計		2,846	1,975	229	—	—	—	
経済学部	現代経済学科・国際経済学科 (学部一括募集)	文系型スタンダード方式	814	553	38	199／300	66.3%	14.55 倍	
		文系型高得点科目重視方式	510	340	23	282／400	70.5%	14.78 倍	
		文系型高得点2科目方式	379	287	19	213／300	71.0%	15.11 倍	
	小計		1,703	1,180	80	—	—	—	
経営学部	経営学科	文系型スタンダード方式	383	274	24	195／300	65.0%	11.42 倍	
		文系型高得点科目重視方式	236	165	14	266／400	66.5%	11.79 倍	
		文系型高得点2科目方式	193	147	13	212／300	70.7%	11.31 倍	
	商学科	文系型スタンダード方式	218	143	6	215／300	71.7%	23.83 倍	
		文系型高得点科目重視方式	130	86	4	283／400	70.8%	21.50 倍	
		文系型高得点2科目方式	127	103	5	219／300	73.0%	20.60 倍	
	小計		1,287	918	66	—	—	—	
法学部	法律学科	文系型スタンダード方式	617	417	46	192／300	64.0%	9.07 倍	
		文系型高得点科目重視方式	425	305	32	264／400	66.0%	9.53 倍	
		文系型高得点2科目方式	318	238	26	201／300	67.0%	9.15 倍	
	小計		1,360	960	104	—	—	—	
政策学部	政策学科	文系型スタンダード方式	747	539	52	192／300	64.0%	10.37 倍	
		文系型高得点科目重視方式	495	335	33	263／400	65.8%	10.15 倍	
		文系型高得点2科目方式	369	286	29	203／300	67.7%	9.86 倍	
	小計		1,611	1,160	114	—	—	—	
国際学部	国際文化学科	文系型スタンダード方式	363	254	20	197／300	65.7%	12.70 倍	
		文系型高得点科目重視方式	232	165	12	272／400	68.0%	13.75 倍	
		文系型英語重視方式	94	65	5	361／500	72.2%	13.00 倍	
	グローバルスタディーズ学科	文系型スタンダード方式	193	126	11	193／300	64.3%	11.45 倍	
		文系型高得点科目重視方式	124	85	6	277／400	69.3%	14.17 倍	
		文系型英語重視方式	49	28	4	340／500	68.0%	7.00 倍	
	小計		1,055	723	58	—	—	—	

学部・学科・課程・領域			入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
社会学部	総合社会学科	現代社会領域	文系型スタンダード方式	322	207	6	206／300	68.7%	34.50 倍
			文系型高得点科目重視方式	215	136	5	272／400	68.0%	27.20 倍
			文系型高得点 2 科目方式	119	81	3	218／300	72.7%	27.00 倍
		文化・メディア領域	文系型スタンダード方式	162	112	5	222／300	74.0%	22.40 倍
			文系型高得点科目重視方式	128	93	4	292／400	73.0%	23.25 倍
			文系型高得点 2 科目方式	89	62	3	212／300	70.7%	20.67 倍
		健康・スポーツ社会領域	文系型スタンダード方式	105	80	4	208／300	69.3%	20.00 倍
			文系型高得点科目重視方式	60	42	4	272／400	68.0%	10.50 倍
			文系型高得点 2 科目方式	58	46	4	214／300	71.3%	11.50 倍
		現代福祉領域	文系型スタンダード方式	115	80	2	209／300	69.7%	40.00 倍
			文系型高得点科目重視方式	96	66	2	280／400	70.0%	33.00 倍
			文系型高得点 2 科目方式	63	43	2	225／300	75.0%	21.50 倍
	小計			1,532	1,048	44	—	—	—
先端理工学部※	数理・情報科学課程	理系型スタンダード方式	34	10	3	163／300	54.3%	3.33 倍	
		理系型高得点科目重視方式	29	10	6	173／400	43.3%	1.67 倍	
		理系型高得点 2 科目方式	25	12	10	160／300	53.3%	1.20 倍	
	知能情報メディア課程	理系型スタンダード方式	43	22	8	160／300	53.3%	2.75 倍	
		理系型高得点科目重視方式	24	11	8	193／400	48.3%	1.38 倍	
		理系型高得点 2 科目方式	36	26	12	166／300	55.3%	2.17 倍	
	電子情報通信課程	理系型スタンダード方式	43	17	5	156／300	52.0%	3.40 倍	
		理系型高得点科目重視方式	26	15	11	173／400	43.3%	1.36 倍	
		理系型高得点 2 科目方式	29	21	12	166／300	55.3%	1.75 倍	
	機械工学・ロボティクス課程	理系型スタンダード方式	78	31	10	161／300	53.7%	3.10 倍	
		理系型高得点科目重視方式	53	20	15	160／400	40.0%	1.33 倍	
		理系型高得点 2 科目方式	49	26	13	160／300	53.3%	2.00 倍	
	応用化学課程	理系型スタンダード方式	61	21	4	188／300	62.7%	5.25 倍	
		理系型高得点科目重視方式	42	13	10	166／400	41.5%	1.30 倍	
		理系型高得点 2 科目方式	28	13	6	169／300	56.3%	2.17 倍	
	環境科学課程	理系型スタンダード方式	46	11	7	150／300	50.0%	1.57 倍	
		理系型高得点科目重視方式	29	7	4	238／400	59.5%	1.75 倍	
		理系型高得点 2 科目方式	19	7	3	166／300	55.3%	2.33 倍	
	小計			694	293	147	—	—	—
	農学部	生命科学科	理系型スタンダード方式	83	44	4	211／300	70.3%	11.00 倍
			理系型高得点科目重視方式	70	42	4	257／400	64.3%	10.50 倍
理系型高得点 2 科目方式			30	18	1	243／300	81.0%	18.00 倍	
農学科		理系型スタンダード方式	71	43	10	163／300	54.3%	4.30 倍	
		理系型高得点科目重視方式	64	40	10	222／400	55.5%	4.00 倍	
		理系型高得点 2 科目方式	25	17	5	169／300	56.3%	3.40 倍	
食品栄養学科		理系型スタンダード方式	86	57	10	180／300	60.0%	5.70 倍	
		理系型高得点科目重視方式	64	48	11	240／400	60.0%	4.36 倍	
		理系型高得点 2 科目方式	26	15	2	180／300	60.0%	7.50 倍	
食料農業システム学科		文系型スタンダード方式	109	84	10	176／300	58.7%	8.40 倍	
		文系型高得点科目重視方式	87	69	9	236／400	59.0%	7.67 倍	
		文系型高得点 2 科目方式	64	42	7	194／300	64.7%	6.00 倍	
		理系型スタンダード方式	22	14	3	173／300	57.7%	4.67 倍	
		理系型高得点科目重視方式	21	16	4	240／400	60.0%	4.00 倍	
		理系型高得点 2 科目方式	10	6	2	194／300	64.7%	3.00 倍	
小計			832	555	92	—	—	—	
大学 合計			13,628	9,275	960	—	—	—	

※2027年4月「理工学部」に名称変更

2026年度 入試結果

一般選抜入試〔中期日程〕 共通テスト併用方式

入試型・方式別

※本学独自試験について、得点調整：試験日間、科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・課程・専攻・領域		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部	心理学科	文系型共通テスト併用2科目方式	61	27	5	254／400	63.5%	5.40倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	72	43	14	252／400	63.0%	3.07倍
	小計		133	70	19	—	—	—
文学部	真宗学科	文系型共通テスト併用2科目方式	8	3	0	—／400	—	—
		文系型共通テスト併用3科目方式	2	1	1	233／400	58.3%	1.00倍
	仏教学科	文系型共通テスト併用2科目方式	10	3	2	198／400	49.5%	1.50倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	14	10	2	222／400	55.5%	5.00倍
	哲学専攻	文系型共通テスト併用2科目方式	24	4	1	312／400	78.0%	4.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	16	9	4	262／400	65.5%	2.25倍
	教育学専攻	文系型共通テスト併用2科目方式	23	14	4	264／400	66.0%	3.50倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	29	16	5	262／400	65.5%	3.20倍
	歴史学科	文系型共通テスト併用2科目方式	10	4	1	269／400	67.3%	4.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	16	9	2	270／400	67.5%	4.50倍
	東洋史学専攻	文系型共通テスト併用2科目方式	4	1	1	258／400	64.5%	1.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	4	2	1	277／400	69.3%	2.00倍
	仏教史学専攻	文系型共通テスト併用2科目方式	2	0	0	—／400	—	—
		文系型共通テスト併用3科目方式	5	1	0	—／400	—	—
	文化遺産学専攻	文系型共通テスト併用2科目方式	15	5	1	278／400	69.5%	5.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	29	16	2	292／400	73.0%	8.00倍
	日本語日本文学科	文系型共通テスト併用2科目方式	50	23	6	271／400	67.8%	3.83倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	42	26	7	284／400	71.0%	3.71倍
	英語英米文学科	文系型共通テスト併用2科目方式	11	0	0	—／400	—	—
		文系型共通テスト併用3科目方式	12	2	1	252／400	63.0%	2.00倍
		文系型共通テスト併用外国語方式	27	13	7	191／300	63.7%	1.86倍
	小計		353	162	48	—	—	—
経済学部	現代経済学科・国際経済学科 (学部一括募集)	文系型共通テスト併用2科目方式	86	26	2	245／400	61.3%	13.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	133	86	23	265／400	66.3%	3.74倍
	小計		219	112	25	—	—	—
経済学部	経営学科	文系型共通テスト併用2科目方式	29	12	4	239／400	59.8%	3.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	36	20	6	266／400	66.5%	3.33倍
	商学科	文系型共通テスト併用2科目方式	26	10	1	248／400	62.0%	10.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	30	19	2	287／400	71.8%	9.50倍
	小計		121	61	13	—	—	—
法学部	法律学科	文系型共通テスト併用2科目方式	56	18	3	256／400	64.0%	6.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	70	33	7	277／400	69.3%	4.71倍
	小計		126	51	10	—	—	—
政策学部	政策学科	文系型共通テスト併用2科目方式	62	18	3	256／400	64.0%	6.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	118	70	15	254／400	63.5%	4.67倍
	小計		180	88	18	—	—	—
国際学部	国際文化学科	文系型共通テスト併用2科目方式	26	3	1	253／400	63.3%	3.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	28	16	2	262／400	65.5%	8.00倍
		文系型共通テスト併用外国語方式	32	26	12	208／300	69.3%	2.17倍
	グローバルスタディーズ学科	文系型共通テスト併用2科目方式	9	2	1	226／400	56.5%	2.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	13	10	3	277／400	69.3%	3.33倍
		文系型共通テスト併用外国語方式	14	5	3	192／300	64.0%	1.67倍
	小計		122	62	22	—	—	—
社会学部	総合社会学科	文系型共通テスト併用2科目方式	34	10	1	246／400	61.5%	10.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	42	23	3	280／400	70.0%	7.67倍
		文系型共通テスト併用外国語方式	18	2	1	249／400	62.3%	2.00倍
	文化・メディア領域	文系型共通テスト併用3科目方式	26	11	3	275／400	68.8%	3.67倍
		文系型共通テスト併用2科目方式	5	0	0	—／400	—	—
	健康・スポーツ社会領域	文系型共通テスト併用2科目方式	9	5	1	268／400	67.0%	5.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	5	1	1	299／400	74.8%	1.00倍
	現代福祉領域	文系型共通テスト併用2科目方式	11	7	1	284／400	71.0%	7.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	11	7	1	284／400	71.0%	7.00倍
	小計		150	59	11	—	—	—
先端理工学部※	数理・情報科学課程	理系型共通テスト併用理工3科目方式	10	3	1	246／500	49.2%	3.00倍
	知能情報メディア課程	理系型共通テスト併用理工3科目方式	7	3	2	246／500	49.2%	1.50倍
	電子情報通信課程	理系型共通テスト併用理工3科目方式	8	5	4	246／500	49.2%	1.25倍
	機械工学・ロボティクス課程	理系型共通テスト併用理工3科目方式	18	7	3	328／500	65.6%	2.33倍
	応用化学課程	理系型共通テスト併用理工3科目方式	8	2	1	340／500	68.0%	2.00倍
	環境科学課程	理系型共通テスト併用理工3科目方式	6	1	1	324／500	64.8%	1.00倍
	小計		57	21	12	—	—	—
農学部	生命科学科	理系型共通テスト併用農学2科目方式	45	27	15	171／300	57.0%	1.80倍
	農学科	理系型共通テスト併用農学2科目方式	43	24	9	183／300	61.0%	2.67倍
	食品栄養学科	理系型共通テスト併用農学2科目方式	33	21	10	191／300	63.7%	2.10倍
	食料農業システム学科	文系型共通テスト併用2科目方式	9	4	2	235／400	58.8%	2.00倍
		文系型共通テスト併用3科目方式	23	15	6	234／400	58.5%	2.50倍
		理系型共通テスト併用農学2科目方式	12	6	5	173／300	57.7%	1.20倍
	小計		165	97	47	—	—	—
大学合計			1,626	783	225	—	—	—

※2027年4月「理工学部」に名称変更

入試型・方式別

得点調整：科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・専攻		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率	
心理学部	心理学科	文系型 スタンダード方式	76	73	3	174 ／ 200	87.0%	24.33 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	58	57	1	274 ／ 300	91.3%	57.00 倍	
	小計		134	130	4	—	—	—	
文学部	真宗学科	文系型 スタンダード方式	48	48	3	161 ／ 200	80.5%	16.00 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	33	33	3	244 ／ 300	81.3%	11.00 倍	
	仏教学科	文系型 スタンダード方式	44	44	2	165 ／ 200	82.5%	22.00 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	35	35	2	254 ／ 300	84.7%	17.50 倍	
	哲学科	哲学専攻	文系型 スタンダード方式	33	32	3	153 ／ 200	76.5%	10.67 倍
			文系型 高得点科目重視方式	29	28	3	247 ／ 300	82.3%	9.33 倍
		教育学専攻	文系型 スタンダード方式	24	20	2	159 ／ 200	79.5%	10.00 倍
			文系型 高得点科目重視方式	18	15	2	241 ／ 300	80.3%	7.50 倍
	歴史学科	日本史学専攻	文系型 スタンダード方式	25	22	2	177 ／ 200	88.5%	11.00 倍
			文系型 高得点科目重視方式	17	16	2	264 ／ 300	88.0%	8.00 倍
		東洋史学専攻	文系型 スタンダード方式	15	14	2	152 ／ 200	76.0%	7.00 倍
			文系型 高得点科目重視方式	11	11	2	246 ／ 300	82.0%	5.50 倍
		仏教史学専攻	文系型 スタンダード方式	18	18	2	150 ／ 200	75.0%	9.00 倍
			文系型 高得点科目重視方式	13	13	2	246 ／ 300	82.0%	6.50 倍
		文化遺産学専攻	文系型 スタンダード方式	16	14	2	167 ／ 200	83.5%	7.00 倍
			文系型 高得点科目重視方式	16	13	1	269 ／ 300	89.7%	13.00 倍
	日本語日本文学科	文系型 スタンダード方式	27	27	3	163 ／ 200	81.5%	9.00 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	31	30	4	254 ／ 300	84.7%	7.50 倍	
	英語英米文学科	文系型 スタンダード方式	36	35	7	154 ／ 200	77.0%	5.00 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	25	25	5	234 ／ 300	78.0%	5.00 倍	
	小計			514	493	54	—	—	—
経済学部	現代経済学科・国際経済学科 (学部一括募集)	文系型 スタンダード方式	140	135	2	175 ／ 200	87.5%	67.50 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	99	93	2	266 ／ 300	88.7%	46.50 倍	
	小計		239	228	4	—	—	—	
経営学部	経営学科	文系型 スタンダード方式	97	93	10	167 ／ 200	83.5%	9.30 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	73	68	8	259 ／ 300	86.3%	8.50 倍	
	商学科	文系型 スタンダード方式	77	74	6	175 ／ 200	87.5%	12.33 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	57	54	4	268 ／ 300	89.3%	13.50 倍	
	小計		304	289	28	—	—	—	
法学部	法律学科	文系型 スタンダード方式	217	212	6	174 ／ 200	87.0%	35.33 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	163	161	3	271 ／ 300	90.3%	53.67 倍	
	小計		380	373	9	—	—	—	
政策学部	政策学科	文系型 スタンダード方式	84	84	9	162 ／ 200	81.0%	9.33 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	62	60	7	245 ／ 300	81.7%	8.57 倍	
	小計		146	144	16	—	—	—	
国際学部	国際文化学科	文系型 スタンダード方式	99	95	6	166 ／ 200	83.0%	15.83 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	59	58	3	255 ／ 300	85.0%	19.33 倍	
	グローバルスタディーズ学科	文系型 スタンダード方式	33	31	2	175 ／ 200	87.5%	15.50 倍	
		文系型 高得点科目重視方式	19	18	1	265 ／ 300	88.3%	18.00 倍	
	小計		210	202	12	—	—	—	

2026年度 入試結果

一般選抜入試〔後期日程〕 本学独自試験のみの方式

学部・学科・課程・領域		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
社会学部	現代社会領域	文系型 スタンダード方式	47	47	1	178 / 200	89.0%	47.00 倍
		文系型 高得点科目重視方式	34	34	1	273 / 300	91.0%	34.00 倍
	文化・メディア領域	文系型 スタンダード方式	31	30	2	162 / 200	81.0%	15.00 倍
		文系型 高得点科目重視方式	26	25	1	263 / 300	87.7%	25.00 倍
	健康・スポーツ社会領域	文系型 スタンダード方式	22	22	1	180 / 200	90.0%	22.00 倍
		文系型 高得点科目重視方式	13	13	1	271 / 300	90.3%	13.00 倍
	現代福祉領域	文系型 スタンダード方式	27	27	1	180 / 200	90.0%	27.00 倍
		文系型 高得点科目重視方式	17	17	1	271 / 300	90.3%	17.00 倍
	小計		217	215	9	—	—	—
先端理工学部※	数理・情報科学課程	理系型 スタンダード方式	12	11	2	137 / 200	68.5%	5.50 倍
		理系型 理系科目重視方式	13	10	4	200 / 300	66.7%	2.50 倍
	知能情報メディア課程	理系型 スタンダード方式	27	25	6	133 / 200	66.5%	4.17 倍
		理系型 理系科目重視方式	17	17	4	202 / 300	67.3%	4.25 倍
	電子情報通信課程	理系型 スタンダード方式	29	27	7	123 / 200	61.5%	3.86 倍
		理系型 理系科目重視方式	15	15	4	200 / 300	66.7%	3.75 倍
	機械工学・ロボティクス課程	理系型 スタンダード方式	17	16	3	131 / 200	65.5%	5.33 倍
		理系型 理系科目重視方式	18	15	3	212 / 300	70.7%	5.00 倍
	応用化学課程	理系型 スタンダード方式	14	13	3	138 / 200	69.0%	4.33 倍
		理系型 理系科目重視方式	9	7	2	207 / 300	69.0%	3.50 倍
	環境科学課程	理系型 スタンダード方式	20	18	4	131 / 200	65.5%	4.50 倍
		理系型 理系科目重視方式	13	11	3	207 / 300	69.0%	3.67 倍
	小計		204	185	45	—	—	—
農学部	生命科学科	理系型 スタンダード方式	22	16	2	157 / 200	78.5%	8.00 倍
		理系型 高得点科目重視方式	17	11	2	207 / 300	69.0%	5.50 倍
	農学科	理系型 スタンダード方式	31	29	8	119 / 200	59.5%	3.63 倍
		理系型 高得点科目重視方式	31	28	8	183 / 300	61.0%	3.50 倍
	食品栄養学科	理系型 スタンダード方式	29	25	3	147 / 200	73.5%	8.33 倍
		理系型 高得点科目重視方式	26	22	3	216 / 300	72.0%	7.33 倍
	食料農業システム学科	文系型 スタンダード方式	46	45	3	166 / 200	83.0%	15.00 倍
		文系型 高得点科目重視方式	32	31	2	247 / 300	82.3%	15.50 倍
		理系型 スタンダード方式	11	11	3	131 / 200	65.5%	3.67 倍
		理系型 高得点科目重視方式	6	6	1	225 / 300	75.0%	6.00 倍
	小計		251	224	35	—	—	—
大学 合計			2,599	2,483	216	—	—	—

※2027年4月「理工学部」に名称変更

2026年度 入試結果

一般選抜入試〔後期日程〕 共通テスト併用方式

入試型・方式別 本学独自試験について、得点調整：科目間において中央値補正等を行った後の点数。中央値は50点。

学部・学科・課程・専攻・領域	入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部							
心理学科	文系型共通テスト併用 1 科目方式	24	21	2	180 / 200	90.0%	10.50 倍
小計		24	21	2	—	—	—
文学部							
真宗学科	文系型共通テスト併用 1 科目方式	8	7	4	156 / 200	78.0%	1.75 倍
仏教学科		6	6	2	175 / 200	87.5%	3.00 倍
哲学科							
哲学専攻		16	14	4	169 / 200	84.5%	3.50 倍
教育学専攻		12	10	5	160 / 200	80.0%	2.00 倍
歴史学科							
日本史学専攻		12	11	4	172 / 200	86.0%	2.75 倍
東洋史学専攻		20	18	10	153 / 200	76.5%	1.80 倍
仏教史学専攻		9	9	5	151 / 200	75.5%	1.80 倍
文化遺産学専攻		12	11	2	185 / 200	92.5%	5.50 倍
日本語日本文学科		18	15	9	165 / 200	82.5%	1.67 倍
英語英米文学科		8	8	4	163 / 200	81.5%	2.00 倍
小計		121	109	49	—	—	—
経済学部							
現代経済学科・国際経済学科 (学部一括募集)	文系型共通テスト併用 1 科目方式	32	26	1	181 / 200	90.5%	26.00 倍
小計		32	26	1	—	—	—
経営学部							
経営学科	文系型共通テスト併用 1 科目方式	16	16	6	167 / 200	83.5%	2.67 倍
商学科		17	16	6	174 / 200	87.0%	2.67 倍
小計		33	32	12	—	—	—
法学部							
法律学科	文系型共通テスト併用 1 科目方式	48	47	2	187 / 200	93.5%	23.50 倍
小計		48	47	2	—	—	—
政策学部							
政策学科	文系型共通テスト併用 1 科目方式	8	8	4	151 / 200	75.5%	2.00 倍
小計		8	8	4	—	—	—
国際学部							
国際文化学科	文系型共通テスト併用 1 科目方式	13	13	1	195 / 200	97.5%	13.00 倍
グローバルスタディーズ学科		7	7	1	168 / 200	84.0%	7.00 倍
小計		20	20	2	—	—	—
社会学部							
総合社会学科	文系型共通テスト併用 1 科目方式						
現代社会領域		9	9	2	174 / 200	87.0%	4.50 倍
文化・メディア領域		6	6	1	174 / 200	87.0%	6.00 倍
健康・スポーツ社会領域		3	3	1	157 / 200	78.5%	3.00 倍
現代福祉領域		3	3	1	163 / 200	81.5%	3.00 倍
小計		21	21	5	—	—	—
先端理工学部							
数理・情報科学課程	理系型共通テスト併用理工 2 科目方式	1	1	0	— / 300	—	—
知能情報メディア課程		2	2	1	189 / 300	63.0%	2.00 倍
電子情報通信課程		2	2	1	157 / 300	52.3%	2.00 倍
機械工学・ロボティクス課程		2	2	1	134 / 300	44.7%	2.00 倍
応用化学課程		2	2	1	151 / 300	50.3%	2.00 倍
環境科学課程		4	3	1	165 / 300	55.0%	3.00 倍
小計		13	12	5	—	—	—
農学部							
生命科学科	理系型共通テスト併用農学 1 科目方式	12	9	3	164 / 200	82.0%	3.00 倍
農学科		22	20	11	126 / 200	63.0%	1.82 倍
食品栄養学科		8	6	2	156 / 200	78.0%	3.00 倍
食料農業システム学科	文系型共通テスト併用 1 科目方式	10	9	2	172 / 200	86.0%	4.50 倍
	理系型共通テスト併用農学 1 科目方式	4	4	1	155 / 200	77.5%	4.00 倍
小計		56	48	19	—	—	—
大学 合計		376	344	101	—	—	—

※2027年 4 月「理工学部」に名称変更

2026年度 入試結果 共通テスト利用入試〔前期日程〕

入試方式別

学部・学科・専攻		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率	
心理学部	心理学科	2科目方式	149	148	77	213／300	71.0%	1.92 倍	
		3科目方式	266	264	149	201／300	67.0%	1.77 倍	
		4科目方式	112	112	89	376／600	62.7%	1.26 倍	
		数学1教科方式	27	27	12	125／200	62.5%	2.25 倍	
	小計		554	551	327	—	—	—	
文学部	真宗学科	2科目方式	48	47	36	154／300	51.3%	1.31 倍	
		3科目方式	65	63	45	149／300	49.7%	1.40 倍	
		4科目方式	13	12	10	294／600	49.0%	1.20 倍	
	仏教学科	2科目方式	57	56	46	158／300	52.7%	1.22 倍	
		3科目方式	83	81	66	149／300	49.7%	1.23 倍	
		4科目方式	16	15	13	294／600	49.0%	1.15 倍	
	哲学科	哲学専攻	2科目方式	49	48	22	226／300	75.3%	2.18 倍
			3科目方式	70	69	27	225／300	75.0%	2.56 倍
			4科目方式	48	48	33	391／600	65.2%	1.45 倍
		教育学専攻	2科目方式	52	51	38	205／300	68.3%	1.34 倍
			3科目方式	61	60	31	206／300	68.7%	1.94 倍
			4科目方式	44	44	25	398／600	66.3%	1.76 倍
	歴史学科	日本史学専攻	2科目方式	45	45	19	223／300	74.3%	2.37 倍
			3科目方式	153	153	68	220／300	73.3%	2.25 倍
			4科目方式	78	78	57	421／600	70.2%	1.37 倍
		東洋史学専攻	2科目方式	39	39	24	202／300	67.3%	1.63 倍
			3科目方式	59	58	38	200／300	66.7%	1.53 倍
			4科目方式	25	25	18	403／600	67.2%	1.39 倍
		仏教史学専攻	2科目方式	32	32	29	185／300	61.7%	1.10 倍
			3科目方式	43	43	30	185／300	61.7%	1.43 倍
			4科目方式	14	13	7	340／600	56.7%	1.86 倍
		文化遺産学専攻	2科目方式	36	36	14	218／300	72.7%	2.57 倍
			3科目方式	63	63	26	216／300	72.0%	2.42 倍
			4科目方式	33	33	27	394／600	65.7%	1.22 倍
	日本語日本文学科	2科目方式	73	72	42	225／300	75.0%	1.71 倍	
		3科目方式	130	130	68	218／300	72.7%	1.91 倍	
		4科目方式	79	79	64	401／600	66.8%	1.23 倍	
	英語英米文学科	2科目方式	49	49	42	192／300	64.0%	1.17 倍	
		3科目方式	52	52	43	189／300	63.0%	1.21 倍	
		4科目方式	29	29	25	371／600	61.8%	1.16 倍	
	小計		1,638	1,623	1,033	—	—	—	
経済学部	現代経済学科／国際経済学科 (学部一括募集)	2科目方式	294	294	119	213／300	71.0%	2.47 倍	
		3科目方式	746	744	453	190／300	63.3%	1.64 倍	
		4科目方式	327	326	247	360／600	60.0%	1.32 倍	
		数学1教科方式	68	68	16	130／200	65.0%	4.25 倍	
	小計		1,435	1,432	835	—	—	—	
経営学部	経営学科	2科目方式	345	344	160	211／300	70.3%	2.15 倍	
		3科目方式	485	484	249	201／300	67.0%	1.94 倍	
		4科目方式	149	148	104	372／600	62.0%	1.42 倍	
	商学科	2科目方式	204	204	63	220／300	73.3%	3.24 倍	
		3科目方式	283	282	165	201／300	67.0%	1.71 倍	
		4科目方式	77	76	60	375／600	62.5%	1.27 倍	
小計		1,543	1,538	801	—	—	—		
法学部	法律学科	2科目方式	219	218	118	207／300	69.0%	1.85 倍	
		3科目方式	385	384	237	198／300	66.0%	1.62 倍	
		4科目方式	196	196	150	369／600	61.5%	1.31 倍	
	小計		800	798	505	—	—	—	
政策学部	政策学科	2科目方式	244	241	84	216／300	72.0%	2.87 倍	
		3科目方式	437	436	225	199／300	66.3%	1.94 倍	
		4科目方式	116	115	79	372／600	62.0%	1.46 倍	
	小計		797	792	388	—	—	—	
国際学部	国際文化学科	2科目方式	213	210	119	207／300	69.0%	1.76 倍	
		3科目方式	277	276	198	180／300	60.0%	1.39 倍	
		4科目方式	50	49	41	353／600	58.8%	1.20 倍	
	グローバルスタディーズ学科	2科目方式	103	102	61	207／300	69.0%	1.67 倍	
		3科目方式	118	118	82	186／300	62.0%	1.44 倍	
		4科目方式	20	19	14	395／600	65.8%	1.36 倍	
小計		781	774	515	—	—	—		

学部・学科・課程・領域			入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
社会学部	総合社会学科	現代社会領域	2科目方式	117	116	59	210／300	70.0%	1.97 倍
			3科目方式	315	314	181	195／300	65.0%	1.73 倍
			4科目方式	105	105	95	334／600	55.7%	1.11 倍
			数学1教科方式	16	16	4	111／200	55.5%	4.00 倍
		文化・メディア領域	2科目方式	68	68	26	213／300	71.0%	2.62 倍
			3科目方式	166	166	107	193／300	64.3%	1.55 倍
			4科目方式	53	53	47	351／600	58.5%	1.13 倍
			数学1教科方式	15	15	1	132／200	66.0%	15.00 倍
		健康・スポーツ社会領域	2科目方式	33	32	14	210／300	70.0%	2.29 倍
			3科目方式	64	64	39	192／300	64.0%	1.64 倍
			4科目方式	27	27	24	341／600	56.8%	1.13 倍
			数学1教科方式	10	10	5	117／200	58.5%	2.00 倍
		現代福祉領域	2科目方式	45	43	35	183／300	61.0%	1.23 倍
			3科目方式	93	92	69	184／300	61.3%	1.33 倍
			4科目方式	45	45	43	326／600	54.3%	1.05 倍
			数学1教科方式	7	7	1	121／200	60.5%	7.00 倍
	小計			1,179	1,173	750	—	—	—
先端理工学部※	数理・情報科学課程	数学重視方式	64	64	46	150／300	50.0%	1.39 倍	
		理科重視方式	19	17	10	153／300	51.0%	1.70 倍	
		5科目方式	43	43	35	252／500	50.4%	1.23 倍	
	知能情報メディア課程	数学重視方式	68	68	38	151／300	50.3%	1.79 倍	
		理科重視方式	26	25	12	155／300	51.7%	2.08 倍	
		5科目方式	63	63	42	277／500	55.4%	1.50 倍	
	電子情報通信課程	数学重視方式	76	76	42	151／300	50.3%	1.81 倍	
		理科重視方式	27	25	17	152／300	50.7%	1.47 倍	
		5科目方式	77	77	62	255／500	51.0%	1.24 倍	
	機械工学・ロボティクス課程	数学重視方式	86	86	43	153／300	51.0%	2.00 倍	
		理科重視方式	45	39	19	156／300	52.0%	2.05 倍	
		5科目方式	84	84	63	264／500	52.8%	1.33 倍	
	応用化学課程	数学重視方式	78	78	54	150／300	50.0%	1.44 倍	
		理科重視方式	52	51	34	150／300	50.0%	1.50 倍	
		5科目方式	90	90	75	256／500	51.2%	1.20 倍	
	環境科学課程	数学重視方式	55	55	29	151／300	50.3%	1.90 倍	
		理科重視方式	26	25	16	151／300	50.3%	1.56 倍	
		5科目方式	59	59	49	268／500	53.6%	1.20 倍	
	小計			1,038	1,025	686	—	—	—
農学部	生命科学科	3科目方式	169	169	110	185／300	61.7%	1.54 倍	
		5科目方式	118	118	73	285／500	57.0%	1.62 倍	
		数理方式	46	46	22	171／300	57.0%	2.09 倍	
	農学科	3科目方式	115	115	77	180／300	60.0%	1.49 倍	
		5科目方式	76	76	40	281／500	56.2%	1.90 倍	
		数理方式	30	30	11	170／300	56.7%	2.73 倍	
	食品栄養学科	3科目方式	86	86	43	197／300	65.7%	2.00 倍	
		5科目方式	65	65	44	283／500	56.6%	1.48 倍	
		数理方式	25	25	11	153／300	51.0%	2.27 倍	
	食料農業システム学科	2科目方式	70	69	53	181／300	60.3%	1.30 倍	
		3科目方式	87	87	62	178／300	59.3%	1.40 倍	
		4科目方式	31	31	21	344／600	57.3%	1.48 倍	
		数理方式	10	10	4	164／300	54.7%	2.50 倍	
	小計			928	927	571	—	—	—
大学合計			10,693	10,633	6,411	—	—	—	

※2027年4月「理工学部」に名称変更

入試方式別

学部・学科・課程・専攻・領域		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率
心理学部	心理学科	2科目方式	62	62	33	225／300	75.0%	1.88倍
		3科目方式	105	105	49	220／300	73.3%	2.14倍
	小計		167	167	82	—	—	—
文学部	真宗学科	2科目方式	18	18	13	182／300	60.7%	1.38倍
		3科目方式	20	20	14	164／300	54.7%	1.43倍
	仏教学科	2科目方式	31	31	25	176／300	58.7%	1.24倍
		3科目方式	36	36	29	170／300	56.7%	1.24倍
	哲学科	2科目方式	26	26	13	226／300	75.3%	2.00倍
		3科目方式	44	44	30	211／300	70.3%	1.47倍
	哲学専攻	2科目方式	28	28	20	214／300	71.3%	1.40倍
		3科目方式	30	30	20	205／300	68.3%	1.50倍
	教育学専攻	2科目方式	26	26	14	243／300	81.0%	1.86倍
		3科目方式	35	35	10	239／300	79.7%	3.50倍
	歴史学科	2科目方式	15	15	9	220／300	73.3%	1.67倍
		3科目方式	17	17	14	208／300	69.3%	1.21倍
	日本史学専攻	2科目方式	15	15	14	180／300	60.0%	1.07倍
		3科目方式	19	19	15	178／300	59.3%	1.27倍
	東洋史学専攻	2科目方式	20	20	3	258／300	86.0%	6.67倍
		3科目方式	25	25	10	237／300	79.0%	2.50倍
	仏教史学専攻	2科目方式	49	49	35	212／300	70.7%	1.40倍
		3科目方式	68	68	43	212／300	70.7%	1.58倍
	文化遺産学専攻	2科目方式	36	36	28	202／300	67.3%	1.29倍
		3科目方式	37	37	20	197／300	65.7%	1.85倍
	小計		595	595	379	—	—	—
経済学部	現代経済学科・国際経済学科 (学部一括募集)	2科目方式	151	151	99	206／300	68.7%	1.53倍
		3科目方式	169	169	127	198／300	66.0%	1.33倍
		数学1教科方式	13	13	9	128／200	64.0%	1.44倍
	小計		333	333	235	—	—	—
経営学部	経営学科	2科目方式	115	115	56	215／300	71.7%	2.05倍
		3科目方式	93	93	58	210／300	70.0%	1.60倍
	商学科	2科目方式	77	77	23	233／300	77.7%	3.35倍
		3科目方式	65	65	18	231／300	77.0%	3.61倍
	小計		350	350	155	—	—	—
法学部	法律学科	2科目方式	165	165	95	210／300	70.0%	1.74倍
		3科目方式	176	176	107	207／300	69.0%	1.64倍
	小計		341	341	202	—	—	—
政策学部	政策学科	2科目方式	144	144	66	210／300	70.0%	2.18倍
		3科目方式	126	126	60	207／300	69.0%	2.10倍
	小計		270	270	126	—	—	—
国際学部	国際文化学科	2科目方式	116	116	78	206／300	68.7%	1.49倍
		3科目方式	107	107	64	200／300	66.7%	1.67倍
	グローバルスタディーズ学科	2科目方式	85	85	55	206／300	68.7%	1.55倍
		3科目方式	51	51	37	200／300	66.7%	1.38倍
	小計		359	359	234	—	—	—
社会学部	総合社会学科	2科目方式	82	82	14	225／300	75.0%	5.86倍
		3科目方式	88	88	17	217／300	72.3%	5.18倍
	文化・メディア領域	2科目方式	42	42	9	225／300	75.0%	4.67倍
		3科目方式	44	44	10	220／300	73.3%	4.40倍
	健康・スポーツ社会領域	2科目方式	30	30	2	222／300	74.0%	15.00倍
		3科目方式	14	14	3	207／300	69.0%	4.67倍
	現代福祉領域	2科目方式	22	22	3	218／300	72.7%	7.33倍
		3科目方式	26	26	7	216／300	72.0%	3.71倍
	小計		348	348	65	—	—	—
先端理工学部*	数理・情報科学課程	数学重視方式	16	16	14	168／300	56.0%	1.14倍
		理科重視方式	3	3	2	181／300	60.3%	1.50倍
	知能情報メディア課程	数学重視方式	19	19	12	182／300	60.7%	1.58倍
		理科重視方式	6	6	2	188／300	62.7%	3.00倍
	電子情報通信課程	数学重視方式	14	14	11	172／300	57.3%	1.27倍
		理科重視方式	3	3	2	181／300	60.3%	1.50倍
	機械工学・ロボティクス課程	数学重視方式	25	25	17	172／300	57.3%	1.47倍
		理科重視方式	9	8	4	191／300	63.7%	2.00倍
	応用化学課程	数学重視方式	16	16	11	170／300	56.7%	1.45倍
		理科重視方式	6	6	3	194／300	64.7%	2.00倍
	環境科学課程	数学重視方式	16	16	12	169／300	56.3%	1.33倍
		理科重視方式	7	7	4	173／300	57.7%	1.75倍
	小計		140	139	94	—	—	—
農学部	生命科学科	3科目方式	71	71	53	180／300	60.0%	1.34倍
		数理方式	11	11	6	168／300	56.0%	1.83倍
	農学科	3科目方式	60	60	36	188／300	62.7%	1.67倍
		数理方式	10	10	3	183／300	61.0%	3.33倍
	食品栄養学科	3科目方式	38	38	13	203／300	67.7%	2.92倍
		数理方式	10	10	5	185／300	61.7%	2.00倍
	食料農業システム学科	2科目方式	50	50	34	183／300	61.0%	1.47倍
		3科目方式	59	59	33	181／300	60.3%	1.79倍
	小計	数理方式	6	6	3	181／300	60.3%	2.00倍
	大学合計		3,218	3,217	1,758	—	—	—

※2027年4月「理工学部」に名称変更

2026年度 入試結果 共通テスト利用入試〔後期日程〕

入試方式別

学部・学科・課程・専攻・領域		入試型・方式	志願数	受験数	合格数	合格最低点／満点	得点率	倍率	
心理学部	心理学科	3科目方式	22	22	4	239／300	79.7%	5.50 倍	
	小計		22	22	4	—	—	—	
文学部	真宗学科	3科目方式	10	10	4	203／300	67.7%	2.50 倍	
	仏教学科		7	7	4	196／300	65.3%	1.75 倍	
	哲学 科		哲学専攻	16	16	5	222／300	74.0%	3.20 倍
			教育学専攻	9	9	3	223／300	74.3%	3.00 倍
	歴史学 科		日本史学専攻	16	16	5	246／300	82.0%	3.20 倍
			東洋史学専攻	9	9	7	208／300	69.3%	1.29 倍
			仏教史学専攻	11	11	8	208／300	69.3%	1.38 倍
			文化遺産学専攻	13	13	3	251／300	83.7%	4.33 倍
	日本語日本文学科		11	11	5	217／300	72.3%	2.20 倍	
	英語英米文学科		11	11	5	211／300	70.3%	2.20 倍	
		外国語 1 教科方式*	13	13	8	170／200	85.0%	1.63 倍	
	小計		126	126	57	—	—	—	
経済学部	現代経済学科・国際経済学科 (学部一括募集)	3科目方式	57	57	3	253／300	84.3%	19.00 倍	
	小計		57	57	3	—	—	—	
経営学部	経営学科	3科目方式	71	71	29	221／300	73.7%	2.45 倍	
	商学科	3科目方式	51	51	14	231／300	77.0%	3.64 倍	
	小計		122	122	43	—	—	—	
法学部	法律学科	3科目方式	67	67	4	251／300	83.7%	16.75 倍	
	小計		67	67	4	—	—	—	
政策学部	政策学科	3科目方式	31	31	14	216／300	72.0%	2.21 倍	
	小計		31	31	14	—	—	—	
国際学部	国際文化学科	3科目方式	15	15	1	260／300	86.7%	15.00 倍	
		外国語 1 教科方式*	12	12	1	*200／200	100.0%	12.00 倍	
	グローバルスタディーズ学科	3科目方式	11	11	2	228／300	76.0%	5.50 倍	
		外国語 1 教科方式*	11	11	1	200／200	100.0%	11.00 倍	
	小計		49	49	5	—	—	—	
社会学部	総合社会 学科	現代社会領域	31	31	3	235／300	78.3%	10.33 倍	
		文化・メディア領域	28	28	1	235／300	78.3%	28.00 倍	
		健康・スポーツ社会領域	15	15	1	235／300	78.3%	15.00 倍	
		現代福祉領域	11	11	1	235／300	78.3%	11.00 倍	
	小計		85	85	6	—	—	—	
先端理工学部*	数理・情報科学課程	数学重視方式	8	8	4	176／300	58.7%	2.00 倍	
	知能情報メディア課程		13	13	6	191／300	63.7%	2.17 倍	
	電子情報通信課程		11	11	3	191／300	63.7%	3.67 倍	
	機械工学・ロボティクス課程		7	7	3	194／300	64.7%	2.33 倍	
	応用化学課程		3	3	2	193／300	64.3%	1.50 倍	
	環境科学課程		8	8	4	187／300	62.3%	2.00 倍	
	小計		50	50	22	—	—	—	
農学部	生命科学科	3科目方式	19	19	4	205／300	68.3%	4.75 倍	
	農学科		21	21	10	177／300	59.0%	2.10 倍	
	食品栄養学科		11	11	2	212／300	70.7%	5.50 倍	
	食料農業システム学科		19	19	6	221／300	73.7%	3.17 倍	
	小計		70	70	22	—	—	—	
大学 合計			679	679	180	—	—	—	

※英語資格検定試験の得点換算による同一得点者が複数いる場合は、大学入学共通テストの英語（リーディング・リスニング）の得点によって順位付けを行っております。

※2027年4月「理工学部」に名称変更

出願から入学手続までの流れ

出
願

1. 入試方式を決定する P.16～P.39

受験を希望する学部・学科・課程・専攻・領域を選び、出願する入試方式を決定してください。

「受験上の配慮」を希望する受験生は、P.75をご参照の上、別途手続を行ってください。

2. 出願書類・事前課題の回答を準備する P.58～P.61

調査書や本人写真など、出願に必要な書類を揃えてください。

事前課題を回答できるように準備ください。

3. Webで出願する P.62～P.65

UCARO にログイン、または新規会員登録を行い、
「学校をさがす・出願する」から龍谷大学を選択し、必要事項の選択・入力を行ってください。

※龍谷大学受験生向けアプリ ru navi (アールユーナビ) からも、UCAROへアクセスできます。

4. 受験料を納入する P.66～P.68

受験料の支払いは、クレジットカード、コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングから選択できます。

5. 出願書類の郵送 P.65

提出が必要な書類を出願期間内(消印有効)に、**簡易書留・速達**で
「龍谷大学入学試験願書受付センター」宛へ郵送してください。

6. 受験番号照会・受験票の印刷 P.70

試験日の3日前を目安に **UCARO** から受験票の印刷を行い、**試験当日に必ず持参**してください。

7. 受験する P.71

試験日まで、「受験に関する注意事項」をよく読み、試験当日、指定された試験会場で受験してください。

8. 合否照会 P.72～P.73

合否照会は **UCARO** から行ってください。合格通知書、入学ハンドブックの郵送はいたしません。

9. 入学手続

入学手続は **UCARO** から行ってください。
詳しくは、UCARO合否照会ページに掲載の入学ハンドブックをご確認ください。

受
験

入
学
手
続

出願書類・事前課題

2027年度 龍谷大学入学試験への出願には、出願する入試種別にあわせて、以下の書類提出・Web入力が必要です。
なお、いったん提出された書類は、返却することはできません。予めご了承ください。

提出書類が全くない場合は、出願用封筒を郵送する必要はありません。

		① 調査書等	② 学校長推薦書	③ 志望理由書	その他				
公募推薦入試	〔専門高校等対象〕	1通	1通	1通	④ 英語の条件を満たしていることを証明する書類 ※2		⑦ 経費支弁書		
					⑤ 商業に関する資格を証明する合格証書の写し ※3				
	〔総合評価型〕	出願数にかかわらず 1通 ※1 ※7	出願数にかかわらず 1通	—	事前課題 (大学入学希望理由) 【郵送は不要】 ※8	⑥ 英語の資格(スコア)取得を証明する資料		⑧ 日本語教育機関等の出席率証明書 ※8	
一般選抜入試	〔前期日程〕					大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続 【郵送は不要】 ※9	実用英語技能検定 【郵送は不要】 ※4 ※5		
	〔中期日程〕								
	〔後期日程〕								
共通テスト利用入試	〔前期日程〕		—	—		左記以外 ※4 ※6 ※7			
	〔中期日程〕								
	〔後期日程〕								

- ※1: 公募推薦入試(総合評価型)・一般選抜入試・共通テスト利用入試の最初の出願時に提出してください。以降の入試に出願する場合、再度の提出は不要です。ただし、氏名が変わった場合、転校した場合は再度提出してください。
- ※2: 国際学部グローバルスタディーズ学科で、全体の学習成績の状況が3.8以上かつ英語の学習成績の状況が平均4.0以上4.5未満の場合のみ必要。
- ※3: 経営学部への出願者のみ必要。
- ※4: 公募推薦入試(総合評価型)の英語資格試験利用方式、および一般選抜入試(共通テスト併用方式)、共通テスト利用入試で大学入学共通テストの「外国語(英語のリーディング・リスニング)」の得点換算を希望する出願者のみ提出してください。
- ※5: UCAROでの出願登録時にWebサイト上で、以下を入力いただくことにより、提出いただけます。予め準備してください。
 - ・英検デジタル証明書に記載の氏名(カナ)
 - ・英検デジタル証明書に記載の生年月日(西暦)
 - ・英検デジタル証明書共有キー
- ※6: 合格証・スコアシート等の写し(A4用紙片面にコピーしたもの)を提出してください。スコア等が載ったインターネット画面を印刷したものは認められません。公募推薦入試(総合評価型)・一般選抜入試・共通テスト利用入試の最初の出願時に提出してください。以降の入試に出願する場合、再度の提出は不要です。ただし、最初の出願時とは異なる資格(スコア)での得点換算を希望する場合は再度提出してください。
- ※7: 2回目以降の出願で再提出が不要となるのは、最初の出願時と同じUCAROアカウントから出願した場合に限ります。UCAROはひとりの受験生にひとつのアカウントでご利用ください。また、受験料の未払い、出願書類の不備等により出願が取り消しになった場合も、再度提出いただく必要があります。
- ※8: P.60に記載の対象者のみ必要。

■「調査書」は、在籍する学校の担当者により作成・厳封されます。

■ 厳封された書類は、本人であっても開封することは認められません。

■ 厳封された封筒を開けてしまう(開けた形跡がみられる)とその書類は無効となります。

※8
公募推薦入試(総合評価型)の事前課題(大学入学希望理由)の提出について

本学の公募推薦入試(総合評価型)のアドミッション・ポリシー(P.78)の内容をよく理解した上で、龍谷大学への入学を希望するあなたの志や熱意について入力してください(必ず200文字以上400文字以内で記入してください)。

※公募推薦入試(総合評価型)のすべての入試方式に事前課題の提出が必要です(記入は1回のみで可)。

※UCAROでの出願登録時にWebサイト上で入力いただきます。事前に入力内容を準備しておきコピー＆ペーストすることを推奨します。Wordの文字数カウント機能などで、入力内容が200文字以上400文字以内であることを確認してください。

※半角・全角いずれも1文字としてカウントされます。

※スペースは1文字としてカウントされます。

※改行はOSや使用ブラウザによって最大2文字としてカウントされることがあります。

※9
大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続について

本学は「Web方式」を適用しています。一般選抜入試(共通テスト併用方式)または共通テスト利用入試に出願する場合、UCAROでの出願登録時にWebサイト上で、以下を入力いただきますので準備してください。

・共通テスト出願サイトに登録時の氏名(カナ) ・共通テスト出願サイトの申込番号、ユーザーID、パスワード

※申込番号等は共通テスト出願サイトのマイページ上で確認してください。

※共通テスト出願サイトについて不明な点がございましたら、以下の電話番号までお問い合わせください。

大学入試センター事業第一課
電話番号 03-3465-8600 9時30分～17時00分(土・日曜、祝日、12月29日～1月3日を除く) 電話による問合せは、志願者本人が行ってください。

①調査書等

■ 出願する入試型・入試方式にかかわらず提出が必要

公募推薦入試

■ 高等学校卒業見込みの者、中等教育学校卒業見込みの者、または高等専門学校第3学年修了見込みの者。

3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの、その他の学期制の高等学校においては3年1学期相当の成績により作成・厳封された「調査書」を提出してください。なお、評価時期については、出願書類「②学校長推薦書」の記入欄に「1学期末」・「前期末」・「1学期末相当(○月○日現在)」のいずれかを記載してください。

※公募推薦入試(専門高校等対象)で経営学部に出願し、且つ、出願資格に定めるうち、高等学校学習指導要領に基づく専門教育に関する教科(商業)の科目25単位に学校設定科目を含める場合は、出願者が修得した年度に関わる科目の学校設定科目設置届の写しを調査書に添付してください。

■ 高等学校卒業者、中等教育学校卒業者、または高等専門学校第3学年修了者。(2024年度以降)

出願前3ヶ月以内に作成・厳封された「調査書」を提出してください。卒業後、一定の期間が経過し「調査書」が発行できない場合は、「調査書が発行できない旨を証明する高等学校長の文書(任意書式)」「卒業証明書」「成績証明書または単位修得証明書」の3点を提出してください。

一般選抜入試 / 共通テスト利用入試

■ 高等学校卒業見込みの者、中等教育学校卒業見込みの者、または高等専門学校第3学年修了見込みの者。

出願前3ヶ月以内に作成・厳封された「調査書」を提出してください。

■ 高等学校卒業者、中等教育学校卒業者、または高等専門学校第3学年修了者。

出願前3ヶ月以内に作成・厳封された「調査書」を提出してください。卒業後、一定の期間が経過し「調査書」が発行できない場合は、「調査書が発行できない旨を証明する高等学校長の文書(任意書式)」「卒業証明書」「成績証明書または単位修得証明書」の3点を提出してください。

■ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者(見込み者)。

「成績証明書」および、「修了証明書」等を提出してください。外国の高等学校卒業者(見込み者)は、修了証明書の代わりに「外国において12年の課程を修了した(修了見込みである)」ことが分かる証明書」を提出してください。

■ 高等学校卒業程度認定試験、または大学入学資格検定に合格した者。

「合格証明書」または、「合格成績証明書」を提出してください。

※「合格証書」は、上記の合格証明書・合格成績証明書とは別物です。送付しないでください。

■ 高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者。

「合格見込成績証明書」を提出してください。

②学校長推薦書

■ 本誌巻末とじ込みの「推薦書」を使用(指定する「推薦書」以外は、受理できません。)

公募推薦入試(総合評価型)(専門高校等対象)への出願者のみ必要です。また、公募推薦入試(専門高校等対象)への出願者が、公募推薦入試(総合評価型)に出願する場合でも、それぞれ1通ずつ、本誌巻末の「推薦書」を使用して作成されたものを提出してください。(調査書と同封も可)

※入学試験要項が手元に無い・プリンターが無く印刷ができない、などの場合は、龍谷大学Web出願サイトから「学校長推薦書PDF」のデータをダウンロードし、コンビニエンスストア等の有料サービスを利用し印刷してください。

③志望理由書

■ 本誌巻末とじ込みの「志望理由書」を使用

公募推薦入試(専門高校等対象)への出願者のみ必要です。本誌巻末の「志望理由書」を使用し、提出してください。龍谷大学Web出願サイトから「志望理由書PDF」を印刷し使用しても結構です。

④英語の条件を満たしていることを証明する書類

公募推薦入試(専門高校等対象)で国際学部 グローバルスタディーズ学科へ出願し、全体の学習成績の状況が3.8以上、且つ、英語の学習成績の状況が平均4.0以上4.5未満の出願者のみ必要です。合格証・スコアシート等を提出してください。スコア等が載ったインターネット画面を印刷したものは認められません。

※合格証・スコアシート等は、右ページの「各種資格試験の合格証・スコアシートの見本」を参考にしてください。

※2024年4月1日以降に受検したものに限りです。

※英検(実用英語技能検定)を利用する場合は、「英検CSEスコア証明書」または「合格証明書」または「個人成績表」を提出してください(いずれも紙の証明書類に限る)。デジタル証明書での提出は認められません(デジタル証明書のプレビュー画面の印刷物も不可)。ただし、「個人成績表」を提出され、その記載内容に不明な点がある場合、「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」の「デジタル証明書共有キー」を追加で提出いただくことがあります。

※TOEFL®のスコアを利用する場合は、「Official Score Reports(公式スコアレポート)」または「Test Taker Score Report(受検者控用スコアレポート)」を提出してください。Test Dateスコアに限りです(MyBest™ Scoresは利用できません)。

※GTECのスコアを利用する場合は、「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」を提出してください(GTECアセスメント版は不可)。

※出願期間中に必要な証明書類を提出できない場合は無効となります。

詳しくはP.21をご確認ください。

⑤商業に関する資格を証明する合格証書の写し

公募推薦入試(専門高校等対象)で経営学部への出願者のみ必要です。以下の1～7のいずれかの資格試験の合格証書の写し(A4用紙片面にコピーしたもの)を提出してください。

- 簿記実務検定1級(全国商業高等学校協会)「会計」「原価計算」ともに合格していること
- 簿記検定2級(日本商工会議所)
- 簿記能力検定1級以上(全国経理教育協会)「商業簿記・会計学」「原価計算・工業簿記」(2024年4月以前)、「商業簿記・財務会計」「原価計算・管理会計」(2024年5月以降)とも合格していること
- 情報処理検定1級(全国商業高等学校協会)「ビジネス情報部門」「プログラミング部門」いずれかに合格していること
- 基本情報技術者
- ITパスポート
- 情報セキュリティマネジメント

詳しくはP.21をご確認ください。

⑥英語の資格(スコア)取得を証明する資料

公募推薦入試(総合評価型)の英語資格試験利用方式、および一般選抜入試(共通テスト併用方式)、共通テスト利用入試で大学入学共通テストの「外国語(英語のリーディング・リスニング)」の得点換算を希望する出願者のみ必要です。

※ 2024年4月1日以降に受験したものに限ります。

※ 出願期間中に必要な資料を提出できない場合は無効となります。

※ 同一の入試制度において、同一の英語資格(スコア)を選択する必要があります(追加出願する場合も同様)。

また、同一の出願時において、同一の英語資格(スコア)を選択する必要があります。

- 初回出願：一般選抜入試(前期日程)で「実用英語技能検定1,950点(2級・準1級受験)」を選択
追加出願：一般選抜入試(中期日程)で「実用英語技能検定2,300点(準1級以上受験)」を選択
- × 初回出願：一般選抜入試(前期日程)で「実用英語技能検定1,950点(2級・準1級受験)」、
一般選抜入試(中期日程)で「実用英語技能検定2,300点(準1級以上受験)」を選択し、同時に
追加出願：なし
(同一の出願時において、同一の英語資格を選択する必要があります)
- × 初回出願：一般選抜入試(前期日程)で「実用英語技能検定1,950点(2級・準1級受験)」、
一般選抜入試(中期日程)で「実用英語技能検定1,950点(2級・準1級受験)」を選択し、同時に
追加出願：一般選抜入試(中期日程)で「実用英語技能検定2,300点(準1級以上受験)」を選択
(同一の入試制度において、同一の英語資格を選択する必要があります)

■ 英検(実用英語技能検定)を利用する場合

「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」を提出してください。いずれもデジタル証明書に限り、紙での提出は認められません。

※ UCAROでの出願登録時に以下を入力いただくことにより、提出いただけます。英検ウェブサイトの受験者マイページからデジタル証明書を参照のうえ、予め準備してください。

- ・英検デジタル証明書に記載の氏名(カナ)
- ・英検デジタル証明書に記載の生年月日(西暦)
- ・英検デジタル証明書共有キー

※ 不合格の場合は「英検CSEスコア証明書」を提出いただく必要があります。デジタル英検CSEスコア証明書の取得方法は、英検ウェブサイトでご確認ください。

※ 英検の団体申込や特定条件の個人申込を実施した場合は、別途「成績情報の引継ぎ」を実施する必要があります。成績情報の引継ぎを実施しないと受験者マイページにデジタル証明書が表示されないためご注意ください。なお、引継ぎ完了後、デジタル証明書が閲覧可能となるまで最大6時間程度かかる場合があるためご注意ください。

※ その他、不明な点は英検ウェブサイト(入試でデジタル証明書を提出したい受験生・保護者の方)をご確認ください。

<https://www.eiken.or.jp/eiken/digital-certificate/submit/>



■ その他の英語資格(スコア)を利用する場合

合格証・スコアシート等の写し(A4用紙片面にコピーしたもの)を提出してください。スコア等が載ったインターネット画面を印刷したものは認められません。

※ 合格証・スコアシート等は、右ページの「各種資格試験の合格証・スコアシートの見本」を参考にしてください

※ TOEFL®のスコアを利用する場合は、「Official Score Reports(公式スコアレポート)」または「Test Taker Score Report(受験者控用スコアレポート)」を提出してください。Test Dateスコアに限り「MyBest™ Scores」は利用できません。

※ GTECのスコアを利用する場合は、「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」を提出してください(GTECアセスメント版は不可)。

※ ケンブリッジ英語検定のLinguaskillを利用する場合は、「Test Report」または「Certificate」を提出してください。なお、本学では同日に一括受験し取得した4技能スコアのみを有効とします。直近3ヶ月のベストスコアが出力されたTest Reportは利用できませんので、試験実施団体にセッション日時を設定して結果出力を行ってください。また、自宅受験のスコアも有効とします。

詳しくは公募推薦入試(総合評価型)はP.16、一般選抜入試(共通テスト併用方式)はP.22、共通テスト利用入試はP.34をご確認ください。

⑦経費支弁書

出願時に在留資格「留学」を有する者、または出願時に日本国外に居住し、入学に際して在留資格「留学」の取得を申請する者。日本語様式、英語様式のいずれかを提出してください。

※ 龍谷大学Web出願サイトから「経費支弁書PDF」のデータをダウンロードし、コンビニエンスストア等での有料サービスを利用し印刷してください。

⑧日本語教育機関等の出席率証明書(原本)

前籍校が日本語教育機関等である者は提出してください(在留資格は問わない)。

各種資格試験の合格証・スコアシートの見本

■ 2024年4月1日以降に受検したものに限り

英検(実用英語技能検定)

※公募推薦入試(専門高校等対象)で国際学部グローバルスタディーズ学科に出席する場合のみ、紙での提出が可能です。
その他の入試については、「合格証明書」または「英検CSEスコア証明書」のデジタル証明書を提出してください(紙での提出は認められません)。

英検 実用英語技能検定 英検CSEスコア証明書

英検 太郎
個人番号 200000

上記の者は当協会主催 2022年度 第1回 実用英語技能検定において以下の成績を収めましたことを証明します。

受検級	試験結果	試験日
2級	合格	2022/07/10

スコア	リーディング	リスニング	ライティング	スピーキング
総合スコア	20	507	549	494

CSEレベル	リーディング	リスニング	ライティング	スピーキング
4級	B2	A2	B1	B1

英検バンド 一次 G2 +2 二次 G2 +2

公益財団法人 日本英語検定協会

英検 実用英語技能検定 合格証明書

2級 合格証明書

英検 太郎

上記の者は当協会主催 2022年度 第1回 実用英語技能検定において頭書の級に合格したことを証明します。

スコア	リーディング	リスニング	ライティング	スピーキング
総合スコア	20	507	549	494

CSEレベル	リーディング	リスニング	ライティング	スピーキング
4級	B2	A2	B1	B1

英検バンド 一次 G2 +2 二次 G2 +2

公益財団法人 日本英語検定協会

2020年度 第1回 実用英語技能検定 個人成績表 (第1回) (No. 5-CSE)

氏名 太郎 太郎
個人番号 200000

スコア	リーディング	リスニング	ライティング	スピーキング
総合スコア	20	507	549	494

英検バンド 一次 G2 +2 二次 G2 +2

IELTS™

IELTS Test Report Form

Test Taker Name: 太郎 太郎
Candidate Number: 200000

Test Date: 2022/07/10

Overall Score: 6.5

Listening: 6.5, Reading: 6.5, Writing: 6.0, Speaking: 6.5

TEAP

TEAP OFFICIAL SCORE REPORT FOR THE TEST OF ENGLISH FOR ACADEMIC PURPOSES

Test Taker Name: 太郎 太郎
Candidate Number: 200000

Test Date: 2022/07/10

Overall Score: 6.5

Listening: 6.5, Reading: 6.5, Writing: 6.0, Speaking: 6.5

TEAP (CBT)

TEAP CBT OFFICIAL SCORE REPORT FOR THE TEST OF ENGLISH FOR ACADEMIC PURPOSES

Test Taker Name: 太郎 太郎
Candidate Number: 200000

Test Date: 2022/07/10

Overall Score: 6.5

Listening: 6.5, Reading: 6.5, Writing: 6.0, Speaking: 6.5

TOEFL iBT®

***toefl iBT Test Taker Score Report**

Test Taker Name: 太郎 太郎
Candidate Number: 200000

Test Date: 2022/07/10

Overall Score: 6.5

Listening: 6.5, Reading: 6.5, Writing: 6.0, Speaking: 6.5

ケンブリッジ英語検定

Cambridge Assessment English Test Report

Test Taker Name: 太郎 太郎
Candidate Number: 200000

Test Date: 2022/07/10

Overall Score: 6.5

Listening: 6.5, Reading: 6.5, Writing: 6.0, Speaking: 6.5

ケンブリッジ英語検定(Certificate)

Linguaskill Certificate

Test Taker Name: 太郎 太郎
Candidate Number: 200000

Test Date: 2022/07/10

Overall Score: 6.5

Listening: 6.5, Reading: 6.5, Writing: 6.0, Speaking: 6.5

TOEIC® Listening & Reading Test + TOEIC® Speaking & Writing Tests GTEC

ETS TOEIC Official Score Certificate

Test Taker Name: 太郎 太郎
Candidate Number: 200000

Test Date: 2022/07/10

Overall Score: 6.5

Listening: 6.5, Reading: 6.5, Writing: 6.0, Speaking: 6.5

GTEC (CBT)

GTEC Official Score Certificate

Test Taker Name: 太郎 太郎
Candidate Number: 200000

Test Date: 2022/07/10

Overall Score: 6.5

Listening: 6.5, Reading: 6.5, Writing: 6.0, Speaking: 6.5

出願登録

龍谷大学へのWeb出願は、UCARO® から行ってください。

ucaro  <https://www.ucaro.net/> ※PCの使用を推奨します。
※掲載している画面イメージは、実際の画面とは仕様が異なる場合があります。

1. UCARO Webサイトへアクセスしログインする。



・ログインIDをお持ちの方(登録済み)

ログイン画面で、メールアドレス・パスワードを入力してください。

・ログインIDをお持ちではない方(未登録)

新規会員登録から、メールアドレスを入力し、送信されてきたメール内リンクから会員登録を行ってください。

※携帯メールの場合は、ドメインの受信許可 (@ucaro.jp、および@ucaro.net) を行ってください。

※迷惑メールフォルダへ受信している場合があります。十分ご注意ください。

※登録したメールアドレス・パスワードはメモするなど、受験終了まで大切に保管しておいてください。

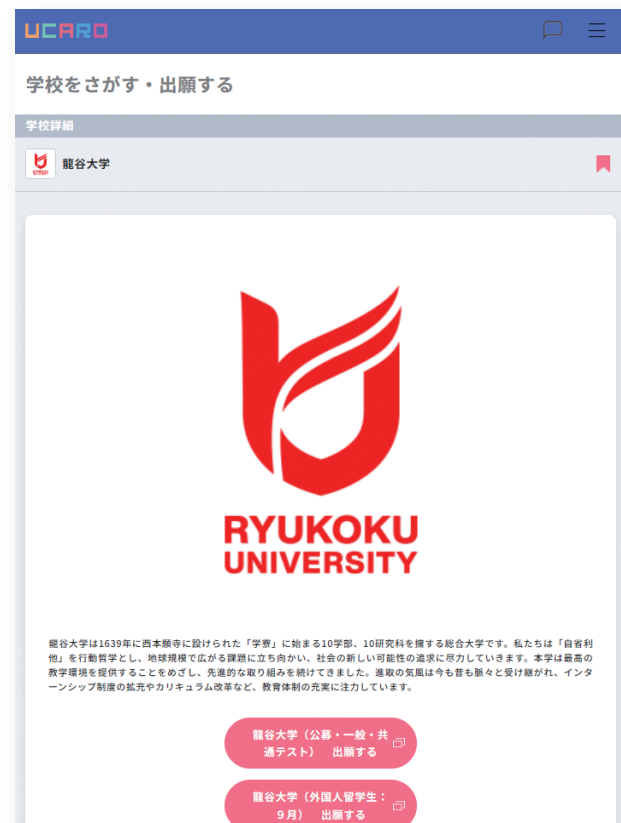
2. 出願する学校を選択する。



学校をさがす・出願するをクリックし、次のページで龍谷大学を選ぶ。

3. 受験する入試を選び、出願情報の登録※を行う。

※出願期間内のみ可能です。



受験する入試を選んでクリックする。



一覧で表示される入試の中から、出願を希望する入試の「出願する」をクリックする。

UCARO・Web出願ページの操作方法について不明な点がございましたら、以下の電話番号までお問い合わせください。

UCARO・Web出願 ヘルプデスク **03-6634-6494** ※10:00～18:00(年末年始12/30～1/3は除く)

出願手続

志望情報入力 個人情報入力 出願内容確認 必要書類確認 完了

志望情報入力

出願する入試の種別を選択のうえ、志望情報を入力して「次へ進む」ボタンを押してください。
出願しない入試制度はメニューを開かず、右端に「+」が表示されるようにしてください。

一般選抜入試 (前期日程) +

一般選抜入試 (中期日程) +

共通テスト利用入試 (前期日程) +

一覧で表示される入試の中から、希望する入試の + をクリックする。

出願手続

志望情報入力 個人情報入力 出願内容確認 必要書類確認 完了

志望情報入力

出願する入試の種別を選択のうえ、志望情報を入力して「次へ進む」ボタンを押してください。
出願しない入試制度はメニューを開かず、右端に「+」が表示されるようにしてください。

一般選抜入試 (前期日程) -

試験日 必須
☐ 1月29日
☒ 1月30日

試験地 必須
試験地を選択してください

入試型 必須
選考型を選択する場合、出願する学科・課程によって、選択できる試験科目が異なります。
入試要項をよく読み、出願してください。
入試型を選択してください

試験日、試験地、入試型、入試方式、学部・学科等を選択し「次へ進む」をクリックする。

出願手続

志望情報入力 個人情報入力 出願内容確認 必要書類確認 完了

個人情報 (1/2)

志願者本人の情報

志願者氏名 (漢字) 必須
入力した漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。
本学の入学手続の際に、正しい漢字を登録することが可能です。
例) 高木一高木 山崎一山崎 (ローマ数字) III → (アルファベットのアイ) III
氏名の漢字表記が不可能な場合は、全角カナで姓・名をそれぞれ入力ください。

姓 | 名 |

志願者氏名 (カナ) 必須

入力フォーマットに従い、必要事項を全て選択・記入し「次へ進む」をクリックする。

出願手続

志望情報入力 個人情報入力 出願内容確認 必要書類確認 完了

出願内容確認

志望情報 +

変更

個人情報 +

変更

出願内容(志望情報・個人情報)を + で確認し、誤り・修正がなければ「次へ進む」をクリックする。



「アップロード」をクリックし、スマートフォン・デジタルカメラで撮影した写真データ(ファイル形式:JPEG)を「ファイルを選択する」から選び、「写真の加工へ進む」をクリックする。



適正サイズ・適正位置・色補正への加工を行い、「切り抜く」をクリックする。



確認項目の内容を確認し、すべての項目のチェックを入れ、「出願写真として提出する」をクリックし、次のページで「次へ進む」をクリックする。

写真のファイルサイズが大きすぎるとアップロードできない場合があります。「龍谷大学受験生向けアプリケーション ru navi」に写真リサイズ機能がありますので、ご活用ください。



必要書類を確認し、「上記の必要書類について確認」チェックボックスへチェックを入れ「次へ進む」をクリックする。

ここまでで、出願登録は完了となります。

出願登録完了メール・出願書類送付案内メール・入金案内メールが、登録済のメールアドレスに配信されます。

受験料の決済方法選択・出願書類の郵送・出願の取り消し

龍谷大学
出願番号: 161673 | 一般選抜入試 (前・中期日程)、共通テスト利用入試 (前・中期日程)

未決済: 支払期限: 2025年11月11日 (火) PM 11:59

受験料 85,000円
※上記受験料の他に手数料が必要です。

決済方法を選択する >

当出願に対して情報変更を行った場合、当該出願番号の決済に必要な情報が取消されます。
(出願内容は取消されません。)
情報変更を行った場合は改めて決済方法の選択を行い、支払等に必要な情報を再取得してください。

郵送書類

出願には次の書類が必要です。

■ 1. 必要書類は入学試験要項を確認してください。
出願内容により出願書類が異なります。
詳細は入学試験要項をご確認ください。

封筒 (市販のもの) により、出願に必要な書類を以下の送付先に簡易書留速達便で郵送してください。

送付先	T604-8799 日本郵便 中京郵便局留 龍谷大学入学試験願書受付センター
出願番号	256521

※プリンタを所有している方は、下のボタンから宛名ラベルを印刷し封筒に貼り付けてください (白黒可)。
※「プリンタを所持していない」「印刷できない」のいずれかに該当する方は、封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。

宛名ラベルを印刷する

注意してください

- 必要書類については入学試験要項を確認してください。
- 封書の裏面に、出願番号、氏名 (漢字・カタカナ)、本人連絡先住所を記入してください。(「宛名ラベル」を貼り付ける場合は、記入不要です)
- 必要書類の郵送は 2025年11月11日 (火) 消印有効とします。

出願取消 ×

トップページに戻る >

受験料の決済方法選択

重要

受験料の決済後は、出願の取消、出願内容の変更はできません。
決済方法を選択する前に、もう一度確認してください。

決済情報入力

決済方法選択

支払方法は、[クレジットカードで支払う] [コンビニ、金融機関ATM [Pay-easy]、ネットバンキングのいずれかで支払う] の中から一つを選択できます。

※支払方法ごとに、支払手続き、手数料、支払上限額が異なります。
※入金状況の確認は、出願サイトTOPの「出願一覧」でご確認ください。
※入金状況の反映は時間がかかる場合がございます。
※出願サイトTOPへは、画面下の「1つ前に戻る」をクリックし、
出願登録完了画面の「トップページに戻る」をクリックいただくことで遷移いたします。

☐ クレジットカードで支払う

☐ コンビニ、金融機関ATM [Pay-easy]、ネットバンキングのいずれかで支払う

決済サイトに進む >

※ご利用端末において、「決済サイトに進む」ボタンをクリック後、ポップアップがブロックされ、ポップアップ画面が表示されない場合があります。ご利用端末の設定方法をご確認いただき、ポップアップを常に許可する設定に変更してください。
※決済サイトに進むボタンは連続で押下出来ません。

< 1つ前に戻る

- ・クレジットカードで払う
- ・コンビニ、金融機関ATM[Pay-easy]、ネットバンキングのいずれかで支払う

2つの決済方法のどちらかにチェックを入れ、
「決済サイトに進む」をクリックし、決済サイトへ進む (P.66～P.68)。

PC (利用端末) の設定により「決済サイトに進む」ボタンクリック後、
ポップアップ画面がブロックされ、表示されない場合があります。
あらかじめ、PC (利用端末) の設定をご確認の上 (ポップアップを常に許可する)、操作を進めてください。

出願書類の郵送

出願書類を出願期間内 (消印有効) に「龍谷大学入学試験願書受付センター」宛に簡易書留・速達で郵送してください。

Information

- 入試方式、学部・学科等により提出書類が異なります。
※P.58～P.61をご確認ください。

このボタンから宛名ラベルを印刷して、
市販の封筒 (書類を折らずに封入できるサイズ) に貼り付けた後、郵送してください。

- ※ 簡易書留郵便の控えは、郵便事故などによる不着の際に必要となりますので、受験番号の取得まで大切に保管してください。
- ※ 出願書類の受け取り状況に関するお問い合わせには応じられません。UCAROでも確認することはできません。郵便局の「郵便追跡サービス」を利用してください。
- ※ 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には再提出を求めさせていただきます。
- ※ 再提出を求められた場合でも、出願期間の締切 (消印有効) に変更はありません。締切期間内に指定する宛先へ郵送してください。
- ※ 出願書類の提出状況等の確認のため、電話またはメールで連絡することがあります。

出願の取り消し

→ 受験料決済前であれば 出願取消 × から、出願を取り消すことができます。

受験料決済後は、出願の取消、出願内容の変更はできません。ただし、出願期間内であれば、出願内容の追加は可能です。
UCAROから改めてWeb出願を行ってください。

例: 一般選抜入試 (前期日程) で1月29日に文系型で6出願、1月30日に理系型で4出願している場合

< 追加可能 >

- 1月30日に理系型で新たに2出願を追加
- 1月31日に文系型または理系型で新たに6出願を追加

< 追加不可 >

- × 1月29日に1出願を追加 (1日の試験での出願数は最大6です)
- × 1月30日に文系型の出願を追加 (1日の試験で文系型と理系型の両方を使うことはできません)

当初、出願していなかった入試種別を追加で出願することで、出願書類が新たに必要になる場合があります。当初の出願書類をまだ発送していない場合は、新たに必要になった出願書類も含めて郵送してください。当初の出願書類を発送済みの場合は、新たに必要になった出願書類だけを追送してください。出願書類の郵送は、出願期間内の消印有効です。

Information

- 受験料の納入をもって、出願内容が有効(出願確定)となります。Web出願のみでは出願は完了していません。
- 支払期限はWeb出願を行った翌日23時59分00秒(日本時間)までです。
ただし、出願期間最終日にWeb出願を行った場合の支払期限は、当日中の23時59分00秒(日本時間)までとなります。
- 支払期限が過ぎてしまった場合は、「出願情報の入力」からやり直してください。
- 納入された受験料は返還できません。
- 受験料納入後は、出願の取消し、出願内容の変更はできません。ただし、出願期間内であれば、出願内容の追加は可能です。

クレジットカードで支払う

お支払い方法の選択
ご利用される決済を選択し、支払手順をご確認ください。

お支払い内容

事業者名	龍谷大学
お客様名	龍谷 太郎 様
お支払金額	36,210 円
お支払期限	2026/11/11 23:59:00 ※時刻は24時間表記です

(WEB出願)

入学検定料 35,000円
手数料 1,210円

出願番号 629405

メール送信

LINEへ送る

クレジットでのお支払い

クレジット

VISA

MasterCard

JCB

Amex

Discover

「クレジット(ボタン)」をクリックし、次のページに表示された〔クレジット決済業務の外部委託に伴う個人情報(個人関連情報)の取り扱い〕に、ご同意いただける場合のみ「同意して次へ」をクリックする。

クレジットカード
クレジットカード情報を入力してください。

お支払い内容

ご注意

クレジットカード情報の入力を3回間違えると、当該取引におけるクレジットカードの利用にセキュリティロックがかかりますのでご注意ください。

ご利用可能クレジットカード会社一覧

VISA

MasterCard

JCB

Amex

Discover

最初に

クレジットカード情報を「ハイフンなし・半角」で入力し、「お支払い」ボタンをクリックしてください。

最後に

決済完了画面が表示されると決済完了となります。

クレジットカード番号

有効期限

お支払い

(半角・ハイフンなしで入力してください)

(1) / (2) 月 (2023) 年

※「お支払い」ボタンは一度だけクリックし、画面が切り替わるまでそのままお待ちください。最中に時間が経つ場合があります。

セキュリティコード

お支払いボタンが押せない方はこちら

セキュリティコードについて

前の画面に戻る

クレジットカード情報を入力し、「お支払い」をクリックする。

画面が切り替わり、決済完了画面が表示されます。
※処理が進み画面が切り替わるまで、そのままお待ちください。

決済完了画面を確認し「閉じる」をクリックする。

RYUKOKU UNIVERSITY

お支払い完了後、出願一覧のページで、該当する入試が「決済完了」になっていることを確認してください。

クレジットでのお支払いは、ここまでで完了となります。

コンビニで支払う

お支払い方法の選択
ご利用される決済を選択し、支払手順をご確認ください。

お支払い内容

事業者名	龍谷大学
お客様名	龍谷 太郎 様
お支払金額	36,210 円
お支払期限	2026/11/11 23:59:00 ※時刻は24時間表記です

(WEB出願)

入学検定料 35,000円
手数料 1,210円

出願番号 629405

メール送信

LINEへ送る

コンビニでのお支払い

ファミリーマート

ローソン

ミニストップ

セイコーマート

デイリーヤマザキ

セブンイレブン

銀行でのお支払い

ATM

ネットバンキング

ファミリーマート・ローソン・ミニストップ・セイコーマート・デイリーヤマザキ・セブンイレブンの中から、1つをクリックする。

コンビニでのお支払い方法・手順は、コンビニごとで異なります。Webサイト内の各項目、および次のページをあらかじめご確認・ご準備の上、各コンビニ店舗にて支払いを行ってください。

※ コンビニ店内での機器の操作などに関するご質問・お問い合わせは、龍谷大学入試部ではお答えすることはできません。店舗にてスタッフへ直接お尋ねください。

※ 支払金額が30万円を超える場合は、コンビニで支払うことはできません。30万円を超える場合は他の支払方法で支払ってください。

※ 支払金額が10万円を超える場合は、金融機関ATM【Pay-easy】において現金のみで支払うことはできません。各金融機関のキャッシュカードで支払いを行ってください。

■ 受験料の他に手数料が必要です。

■ 受験料の他に手数料が必要です。		手数料							
		5万円未満	5万円以上～ 10万円未満	10万円	10万円超～ 15万円未満	15万円以上～ 20万円未満	20万円以上～ 25万円未満	25万円以上～ 30万円以内	30万円超
クレジットカード		1,760円	1,980円	2,750円	2,750円	3,080円	3,300円	3,630円	3,630円
コンビニ		990円							ご利用いただけません
金融機関ATM 【Pay-easy】	現金	990円			ご利用いただけません				
	キャッシュカード	990円							
ネットバンキング		990円							

FamilyMart

- ① 店内マルチコピー機の画面から「コンビニお支払い」ボタンを押し「番号入力」を選択し、**お客様番号と確認番号**を入力する。
※入力時、お客様番号のハイフンは省く。
- ② 入力内容を確認後、次の画面へ進み、申込券を発券する。
- ③ 30分以内にレジにて支払いを行う。
その際、**受領書**を必ず受け取り、合格発表まで保管してください。

LAWSON MINI STOP

1, Loppiで、二次元コードをかざしてレジにてお支払い

- ① 店内Loppiの画面から「Loppi専用コードをお持ちの方」ボタンを押す。
- ② Loppiの二次元バーコード読み取り口に
二次元コードをかざす。
- ③ 表示された画面を確認し、次の画面へ。
申込券が発券されます。
- ④ 30分以内にレジにて支払いを行う。
その際、**取扱明細兼領収書**を必ず受け取り、
合格発表まで保管してください。

2, Loppiで、お客様情報と確認番号を入力レジにてお支払い

- ① 店内Loppiの画面から「各種番号をお持ちの方」ボタンを押し、**お客様番号と確認番号**を入力する。
※入力時、お客様番号のハイフンは省く。
- ② 表示された画面を確認し、次の画面へ。
申込券が発券されます。
- ③ 30分以内にレジにて支払いを行う。
その際、**取扱明細兼領収書**を必ず受け取り、
合格発表まで保管してください。

Seicomart

1, レジで、バーコードをかざしてお支払い

- ① レジスタッフへ「インターネットの支払い」と伝える。
- ② レジ用バーコードを、レジスタッフへ提示する。
- ③ レジの画面でお支払内容を確認し、「OK(ボタン)」を押す。
- ④ レジにて支払いを行う。
その際、**取扱明細兼領収書**を必ず受け取り、
合格発表まで保管してください。

2, レジで、決済番号を入力しお支払い

- ① レジスタッフへ「インターネットの支払い」と伝える。
- ② タッチパネルで、**オンライン決済番号**を入力する。
※入力時、オンライン決済番号のハイフンは省く。
- ③ レジの画面でお支払内容を確認し、「OK(ボタン)」を押す。
- ④ レジにて支払いを行う。
その際、**取扱明細兼領収書**を必ず受け取り、
合格発表まで保管してください。



- ① レジスタッフへ「オンライン決済」と伝える。
- ② タッチパネルで、**オンライン決済番号**を入力する。
※入力時、オンライン決済番号のハイフンは省く。
- ③ お支払内容を確認し、「確定(ボタン)」を押す。
- ④ レジにて支払いを行う。
その際、**領収書(レシート)**を必ず受け取ってください。



1, 払込票を印刷・持参し、レジにてお支払い

- ① **払込票を表示** から**払込票を印刷・持参し**、
レジスタッフへ提示する。
- ② レジの画面でお支払内容を確認し、支払いを行う。
その際、**領収書(レシート)**を必ず受け取り、
合格発表まで保管してください。

2, レジスタッフへ13桁の払込票番号を伝え、レジにてお支払い

- ① レジスタッフへ「インターネット代金支払」と伝える。
- ② レジスタッフへ口頭で、**払込票番号**を伝える。
- ③ レジの画面でお支払内容を確認し、支払いを行う。
その際、**領収書(レシート)**を必ず受け取り、
合格発表まで保管してください。



コンビニ各社でのお支払い完了後、
出願一覧のページで、該当する入試が
「決済完了」になっていることを確認
してください。

コンビニでのお支払いは、ここまでで完了となります。

金融機関ATM【Pay-easy】で支払う

お支払方法の選択	
ご利用される決済を選択し、支払手順をご確認ください。	
- お支払い内容	
事業者名	龍谷大学
お客様名	龍谷 太郎 様
お支払金額	36,210 円
お支払期限	2026/11/11 23:59:00 ※時刻は24時間表記です
(WEB出願)	
入学検定料	35,000円
手数料	1,210円
出願番号	629405
 メール送付  LINEへ送る	
コンビニでのお支払い	
ファミリーマート	
ローソン	
ミニストップ	
セイコーマート	
デイリーヤマザキ	
セブンイレブン	
銀行でのお支払い	
ATM	 三井住友銀行  みずほ銀行  りそな銀行  東京マリンバンク  ゆうちょ銀行  楽天銀行  auかんぽ
ネットバンキング	 三井住友銀行  みずほ銀行  りそな銀行  東京マリンバンク  ゆうちょ銀行  楽天銀行  auかんぽ

ATMをクリックする。

ATMでのお支払は、Pay-easyマークのあるATMのみが対象となります。
また、ATMでのお支払いには、収納機関番号、お客様番号、確認番号が必要
となります。Webサイト内の項目、および下記内容をあらかじめご確認・
ご準備の上、ATMにて支払いを行ってください。

※ATMの操作などに関するご質問・お問い合わせは、龍谷大学入試部ではお答えすることはできません。金融機関各店舗にてスタッフへ直接お尋ねください。

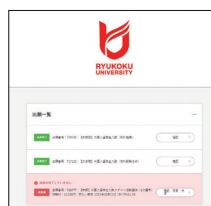
※Pay-easyのサービス時間(営業時間)は各金融機関で異なります。また、システムメンテナンス等によりATMが使用できず、受送料納入の手続きができない場合でも、期限は延長いたしません。十分ご注意ください。

※ATMでは10万円を超える現金支払いはできません。支払手数料を含めた支払総額が10万円を超える場合は、各金融機関のキャッシュカードで支払いを行ってください。

ATM【Pay-easy】対象 金融機関



- ① ATM画面の「税金・料金払込み(ボタン)」を押す。
※ ATM画面は、金融機関ごとで異なります。あらかじめご了承ください。
- ② タッチパネルで、**収納機関番号・お客様番号・確認番号**を入力し、「確認(ボタン)」を押す。
- ③ 現金、またはキャッシュカードを選択し、支払いを行う。
その際、**ご利用明細書**を必ず受け取り、合格発表まで保管してください。



ATM【Pay-easy】でのお支払い完了後、出願一覧のページで、該当する入試が「決済完了」になっていることを確認してください。

ATM【Pay-easy】でのお支払いは、ここまでで完了となります。

ネットバンキングで支払う

ネットバンキングをクリックする。

- ① ネットバンキングWebサイトにて、ID・パスワードを入力する。
※ 決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります。
- ② 「税金・料金等各種料金払込」より各金融機関の指定する方法にしたがい、操作を進める。

Web検索

ペイジー 利用できる金融機関一覧



ネットバンキングでのお支払い完了後、出願一覧のページで、該当する入試が「決済完了」になっていることを確認してください。

ネットバンキングでのお支払いは、ここまでで完了となります。

UCARO親子連携

UCARO は、受験生向け、

UCARO family は、保護者向けポータルサイトです。

受験生のUCAROアカウントと親子連携をすることにより、以下の情報を確認することができます

	UCARO (受験生向け)	UCARO family (保護者向け)
出願	○	×
出願情報の確認	○	○
受験番号の確認	○	○
受験票PDFの印刷	○	×
可否結果の確認	○	○
合格通知書PDFの印刷	○	×
振込用紙の印刷	○	×
成績照会	○	×
入学手続	○	×
入学手続状況の確認	○	○

※UCARO familyのアカウントを使って出願・受験票の印刷・入学手続等を行うことはできません。

親子連携の操作手順は
UCARO FAQサイトで確認してください。

<https://user-support.ucaro.net/>

UCARO FAQ 



受験番号照会・受験票の印刷

試験日の3日前を目安に、以下の手順で **UCARO** から行ってください。

ucaro  <https://www.ucaro.net/> ※PCの使用を推奨します。

Information

■ 受験票の印刷開始日 (P.6を参照) の12:00以降にUCAROへログインし、確認してください。

受験票は、発送しません。

印刷した受験票は、試験当日に必ず持参してください。 ※複数日に受験した場合、受験日を確認して、受験当日持参してください。

※自宅で印刷できない場合は、コンビニや出身高校等で印刷してください。

※公募推薦入試・一般選抜入試の受験票は受験した試験日ごとに1枚ずつ印刷し、入学するまで大切に保管してください。

例えば、1月29日と1月30日に受験した場合、それぞれ1枚ずつ、計2枚を印刷します。

※共通テスト利用入試は受験票の印刷はできませんが、受験内容を確認してください。

1. UCARO Webサイトへアクセスしログインする。



ログイン画面で、メールアドレス・パスワードを入力してください。



受験一覧をクリックする。



出願した入試制度／試験日／型／方式／志望学部内の、
照会を希望する受験番号の **開く** から、「受験票・受験番号照会」を
クリックする。

※出願したすべての大学がアイウエオ順(50音順)で表示されています。



受験票を印刷する をクリックし、
PCにPDFファイルを保存し、A4サイズで印刷してください。

受験に関する注意事項

試験前日まで

〔所持品について〕

- 入学試験日の3日前を目安にUCAROから当該試験日の受験票を印刷し、持参してください。
試験当日に紛失・持参するのを忘れた場合は、各試験会場の入試本部か試験監督者に申し出てください。
- 試験時間中、使用、または机の上に置くことができる物は、以下のとおりです。

○

- 受験票
- 筆記用具
 - ※マークシートへの記入は黒鉛筆[HB]に限る。
 - ※シャープペンシルは記述式解答用紙の記入およびメモ、計算に使用する場合に限り使用可能。ボールペン、万年筆、サインペン等は使用不可。
- プラスチック製消しゴム
- 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)
- 時計(時計機能だけのものに限り)^{※1}
- めがね
- その他、試験監督者により許可されたもの^{※2}
 - ※上記以外の所持品を使用、または机の上に置いている場合には、解答を一時中断させ、試験終了時まで預かる場合があります。

※1: 時計の貸し出しは行いません。持参してください。

※2: 座布団、ひざ掛け、ティッシュペーパー、ハンカチ、目薬、手袋の使用を希望する場合は、試験開始前に試験監督者に申し出たうえで、指示に従ってください。

×

- 左記以外のもの

(一例)

各種定規 コンパス 下敷 そろばん ストップウォッチ 電卓
電子辞書 グラフ用紙 計算・辞書機能の付いた時計
撮影・カメラ機器 電子辞書 携帯電話・スマートフォン イヤホン
耳栓 タブレット型端末 スマートウォッチ・スマートグラス等のウェアラブル機器 等

※アラーム等の音が出る機能を搭載しているものは、試験開始前に電源を切りかばんへ収納し、試験終了時まで取り出さないでください。

試験当日の服装・注意点等

感染症等による受験料返還制度については、P.13をご参照ください。

〔服装〕

試験中に、英文字や地図等がプリントされている服等を着用することは認められません。

着用している場合は、試験開始前に脱いでいただき、かばんへ収納し、試験終了時まで取り出さないように求めます。

〔試験室への入室・着席〕

- 試験開始20分前の説明開始時刻までに指定の試験室に入室してください。
- 机の上に受験番号が表示してあります。番号を確認の上、着席してください。
- 各試験室において、毎試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。
- 受験票は机の上に置いてください。

〔受験時・受験後〕

- 毎時間、受験に関する説明を行います。試験開始前、指定の時刻までに試験室に入室し監督者の指示に従ってください。
- 試験時間中の途中退室は認めません(体調不良の場合は監督者に申し出てください)。終了後の退室についても監督者の指示に従ってください。
- 配付された試験問題は持ち帰ってください。
※公募推薦入試の小論文、エッセーは除きます。

- 受験票を忘れた、または紛失した場合は、試験監督者に申し出てください。
- 京都会場を除く試験会場には食堂がありません。弁当などを各自持参してください。なお、京都会場では食堂を営業しておりますが、混雑する恐れがあります。できるだけ弁当などを各自持参してください。

- 試験会場周辺での合否電報・電話等の勧誘は、本学とは全く関係がありません。また、これらによるトラブルには一切関与しません。充分ご注意ください。
- 試験時間中の生活騒音(航空機・鉄道・自動車・風雨・工事・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音等)が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。

不正行為

〔次に例示したことは不正行為とみなします〕

- 出願書類の偽造・虚偽記載をすること。
- 解答用紙に故意に虚偽の記載等(解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど)をすること。
- カンニング行為(カンニングペーパー、教科書、参考書、他の受験生の答案を見る、電子辞書、携帯電話・スマートフォン・タブレット型端末・スマートウォッチ・スマートグラス等のウェアラブル端末、翻訳機、ICレコーダー等の電子機器類を使用する、他の人から答えを教わる等)をすること。
※電子機器類を電源を切ったかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりしていた場合も不正行為とみなされる場合があります。
- 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
- 試験中に答えを教えるなど、他の受験生を利するような行為をすること。

- 試験監督者による指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めた。または、試験終了の指示の後に解答をやめなかった。
- 試験中の使用を許可されていないものを使用した。
- 問題冊子を試験時間が終了する前に、試験室から持ち出した。
- 試験時間中に問題の内容を他者に伝えた。
- 解答用紙を試験教室から持ち出した(持ち帰った)。
- 試験時間中または休憩時間に関わらず、他の受験生の妨害や迷惑行為を行った。
- 監督者等の指示に従わない。
- その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をした。

不正行為が疑われる際に、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したとみなす場合があります。

- 試験監督者等が注意をする、または事情を聴くこと。
- 席の移動または別室での受験をもとめること。

不正行為と認められた場合の本学の対応は以下のとおりとします。

- ① その場で受験の中止と退室を指示し、それ以後の試験の受験を禁止します。
- ② 当日の入学試験の成績を含め、本年度受験した本学入学試験すべての成績を無効とします。
- ③ 当該年度に行われる本学の全ての入学試験の受験を認めません。
※①～③いずれの場合も受験料は返還しません。
- ④ 必要に応じて警察に被害届を提出する場合があります。

不測の事態への対応について

自然災害など不測の事態に伴い、緊急対応措置を講ずる場合には、龍谷大学Webサイトにて告知します。
ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。

龍谷大学



合否照会

龍谷大学の合否照会は、**UCARO** から行ってください。

ucaro  <https://www.ucaro.net/> ※PCの使用を推奨します。

Information

- 合否照会は、合格発表日付で通知いたします。
- 合否に関する電話でのお問合せには、一切応じることはできません。
- 合否照会は、合格発表日12:00から行うことができます。

1. UCARO Webサイトへアクセスしログインする。



ログイン画面で、メールアドレス・パスワードを入力してください。



受験一覧をクリックする。



出願した入試制度／試験日／型・方式／志望学部の内、
合否を確認したい受験番号の **開く** をクリック、
「合否照会」から合否結果を確認してください。

受験一覧

合否照会



龍谷大学

合格通知書画面にて合格した入試制度、学部学科研究科等を必ず確認してください。

受験番号

受験内容


※大学管理用

Congratulations!

合格

おめでとうございます！

UCARO

合格通知書を印刷する

※印刷用のPDFファイルが出力されます。

振込用紙を印刷する

※印刷用のPDFファイルが出力されます。

合否照会のページで内容を必ずご確認の上、
「合格通知書を印刷する」と、「振込用紙を印刷する」をクリックする。

合格通知書は必ず印刷し、手元に保管してください。
振込用紙は必ず印刷し、必要に応じてご利用ください。

※自宅で印刷できない場合、コンビニや出身高校等で印刷してください。

合格通知書を含め、郵送はいたしません。合格者は、合否照会ページから
「2027 龍谷大学入学ハンドブック」をご確認いただき、入学手続を完了してくだ
さい。手続締切日は、P.7をご確認ください。

追加合格

公募推薦入試・一般選抜入試・共通テスト利用入試では、
入学手続きの状況によって追加合格を発表することが
あります。以下の日程にUCAROへアクセスし確認してくだ
さい。

公募推薦入試

〔総合評価型〕

公募追加合格	2026年12月25日(金)
--------	----------------

一般選抜入試・共通テスト利用入試

〔前期日程〕〔中期日程〕

一般第1期追加合格	2027年3月6日(土)
-----------	--------------

一般第2期追加合格	2027年3月18日(木)
-----------	---------------

一般第3期追加合格	2027年3月26日(金)
-----------	---------------

一般選抜入試・共通テスト利用入試

〔後期日程〕

一般第3期追加合格	2027年3月26日(金)
-----------	---------------

※上記日程以外にも追加合格を発表することがあります。

自然災害等による災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした特別措置

龍谷大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学のための機会を確保を図るために、災害救助法適用地域居住の被災者を対象とした以下の特別措置を設けています。

特別措置の適用を希望される方は
龍谷大学 入試部までご連絡ください。 【お問い合わせ】 龍谷大学 入試部  **0570-017887** (平日 9:00~17:00)

〔受験料・審査料の免除について〕

対象	自然災害等による災害救助法適用地域に、本人または父母のいずれか(または家計支持者)が居住しており、以下のいずれかの要件を満たされる方。 (1) 災害により父母のいずれか(または家計支持者)が亡くなられた場合 (2) 災害により父母のいずれか(または家計支持者)が負傷され、一ヶ月以上の加療が必要な場合 (3) 災害により父母のいずれか(または家計支持者)の家屋が全壊(全焼)した場合、または大規模半壊した場合 (4) 災害により父母のいずれか(または家計支持者)の家屋が半壊(半焼)、もしくは床上浸水により引き続き同家屋に居住することが困難と認められる場合 (5) その他災害により受験料・審査料支弁が著しく困難となったと認められる場合
期間	受験料および併願審査料の免除を受けることができる期間は、当該事由が発生した年度限りとします。
免除内容	当該事由が発生した日以降に出願をおこなう、本学が定める入学試験の受験料、および併願審査料を全額免除します。
選考方法	お問い合わせを受け、要件を満たすことを証明する公的書類等および申請書を提出いただきます。提出された申請書および被災状況証明書等をもとに、学長が決定します。
申請期限	原則として各入学試験の出願期間開始日までとします。

〔入学申込金・授業料等の減免について〕

対象・措置内容	2026年度(2026年4月~2027年3月)内に発生した自然災害等により災害救助法が適用された地域に、本人または父母のいずれか(または家計支持者)が居住しており、学費の支弁が困難であると認められ、以下のいずれかの要件を満たされる方。 ① 父母のいずれか(または家計支持者)が亡くなられた場合、または家屋が全壊(全焼)、もしくは大規模半壊した場合。 入学申込金全額および年間授業料相当額[※]の減免 ② 父母のいずれか(または家計支持者)が負傷され、1ヶ月以上加療が必要な場合、または家屋が半壊(半焼)、もしくは床上浸水により引き続き同家屋に居住することが困難と認められる場合。 入学申込金全額および半期授業料相当額[※]の減免 ※ 本制度の採用者は、入学時納入金として、『入学申込金、実験実習料、実習料、留学実習料および諸会費等相当額(入学時納入金合計金額から授業料相当額を差し引いた金額)』を納入いただきます。 ※ 入学申込金は、入学の意思確認のため、一旦納入いただきます。入学後、後期学費に充当または振込により、返金いたします。 ※ ここに定める金額を上限として、奨学委員会が決定します。
期間	上記の措置を受けることができる期間は、入学年度のみとします。
選考方法	お問い合わせを受け、要件を満たすことを証明する公的書類等および申請書を提出いただきます。提出された申請書および被災状況証明書等をもとに、奨学委員会の議を経て、学長が決定します。
申請期限	原則として各入学試験の出願期間開始日までとします。
注意事項	本特別措置により入学申込金、および授業料の減免を受けた方が、国の修学支援新制度に採用された場合は、まずは、本特別措置を適用して入学申込金、および授業料を減免し、減免後の入学申込金、および授業料金額から修学支援新制度による減免を行います。

詳しくは、以下へお問い合わせください。

龍谷大学 入試部 被災特別措置担当係  **0570-017887** (平日 9:00~17:00)  **075-645-4155**

受験上の配慮について

龍谷大学の入学試験では、障がい等のある受験生のために「受験上の配慮」を行います。希望する受験生は、「入学試験要項 別冊（受験上の配慮について）※」をよく読み、以下の手順で手続きを進めてください。

※右記のURLから確認してください。 <https://www.ryukoku.ac.jp/admission/nyushi/hairyo/>



STEP 0 Googleアカウントの登録 ※アカウントが無い場合のみ

STEP 3 でGoogleフォームに入力・送信するためにはGoogleアカウントが必要です。

STEP 1 申請書類の準備

以下の申請書類を準備してください。詳細は「入学試験要項 別冊（受験上の配慮について）」で確認してください。

- ・医師の診断書（様式任意）〔必須〕
- ・状況報告・意見書（本学所定様式②～④）〔該当者のみ〕
- ・大学入学共通テスト「受験上の配慮事項審査結果通知書」〔該当者のみ〕

STEP 2 申請書類の画像データの作成

STEP 1 で準備した申請書類をスキャン又は撮影し、画像データ（jpg、gif、png、pdfに限る）を作成してください。画像データは STEP 3 でGoogleフォームに添付いただきます。

STEP 3 受験上の配慮申請書（本学所定様式①）Googleフォームへの入力・送信

入試種別	申請期限
公募推薦入試（総合評価型）	2026年10月22日（木）
一般選抜入試（前期日程）	2026年12月18日（金）
共通テスト利用入試（中期日程）	2027年1月6日（水）
共通テスト利用入試（後期日程）	2027年2月12日（金）
公募推薦入試（専門高校等対象）	2026年10月22日（木）

※GoogleフォームのURLは「入学試験要項 別冊（受験上の配慮について）」で確認してください。

STEP 4 受験上の配慮申請書（本学所定様式①）の印刷・記入・押印

STEP 3 で回答したGoogleフォームの回答コピーがメールで届きますので、A4用紙に印刷のうえ、「校長名・記載責任者名・記載責任者の連絡先」欄に記入・押印ください。

STEP 5 申請書類の郵送（簡易書留・速達）

以下の申請書類について、最初に出願する入試種別の出願期間内（消印有効）に簡易書留・速達で郵送してください。

- ・受験上の配慮申請書（本学所定様式①） ※ STEP 4 で印刷・記入・押印した原本
- ・医師の診断書（様式任意） ※ STEP 1 で準備した原本または写し
（大学入学共通テストで配慮申請をしている場合、大学入試センターに提出した診断書の写しでも可）
- ・状況報告・意見書（本学所定様式②～④） ※ STEP 1 で準備した原本
- ・大学入学共通テスト「受験上の配慮事項審査結果通知書」の写し

＜郵送先＞ 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67

龍谷大学入試部 受験上の配慮係 宛

※出願書類の郵送先とは異なりますので注意してください。

STEP 6 配慮許可内容の確認

申請書類を確認後、STEP 3 でGoogleフォームに入力したメールアドレス宛に、龍谷大学から「受験上の配慮決定通知書」を送付します。希望した配慮内容の可否をご確認いただき、不明点等があれば龍谷大学入試部まで連絡してください。

なお、「受験上の配慮決定通知書」の送付は、STEP 3 の申請期限後となります。

また、「受験上の配慮決定通知書」は、A4用紙に印刷のうえ、試験会場に持参してください。

STEP 7 出願

この入学試験要項のP.57～P.70に沿って手続を行ってください。

STEP 8 受験

試験地は原則として京都（本学深草キャンパス）に限ります。ただし、公募推薦入試〔専門高校等対象〕で理工学部・農学部・環境サステナビリティ学部・情報学部に出願した場合に限り、大津（本学瀬田キャンパス）での受験になります。

出題の意図

各科目の出題の意図

英語

IとIIの長文読解問題では、語彙・文法に関する知識、読解力など総合的な英語力が要求されます。語彙は基本的に高校の学習範囲内のものが使用されていますので、まずは学習範囲の語彙を用例とともに確実に身につけてください。また、学習範囲を超える語彙が出てくる場合も、前後の流れから意味の推測可能となるよう工夫されています。英文を読んでいて知らない語彙が出て来たときは、辞書で調べる前に、その意味を推測するよう習慣づけておきましょう。外国語として英語を読む場合、文法はとても重要です。基本的な文法事項は、具体的な文例を通して正確に理解しておきましょう。出題される英文の内容は言語、環境、心理、教育、歴史、科学技術などさまざまです。普段からインターネットや書籍などを通じ、多様な分野の英語に触れておきましょう。IIIの会話空所補充問題では、会話の流れをつかむ能

国語

現代文、古文ともに標準的なレベルの問題ですから、まずはふだんの授業を大切にし、反復練習によって国語の“力”を確実に身につけておくことが大切です。そもそも、国語の“力”には、①基本的な読み書き能力(リテラシー)、②論理的な思考力と表現力、という2つの側面があるのではないのでしょうか。①は、たとえば漢字の知識や言葉の意味を把握した上で、文章を正確に読み取ったり適切に書いたりできる力のことです。文法や修辞技法、文の組み立て方なども含めて、日本語表現を構成する基本的な事項をどれほど知っており理解しているか、そしてどれくらい正しく使えるか、ということです。一方②は、ある文章について、それが表現しようとしている感情なり思想・主張などを成り立たせている枠組みや文脈を理解する力であり、それらをふまえて論理的に文章を書く力だと言えるでしょう。入試問題では、こうした“力”が問われるのです。〔一〕〔二〕の現代文は、かなりの分量の文章をかざられた時間で読み解かねばなりませんから、構成や趣旨・主題をすばやく的確に把握する訓練が欠かせません。そのためにも、日頃からさまざまな文章に触れ、読解することが必要です。多読と速読を繰り返しながら、文章全体の大まかな流れやテーマを上手につかめるようにしておけば、内容理解や文の挿入位置など多くの設問に対応できるはずです。空所補充や語句解釈などの問題も例年出されていますが、文脈のなかに適切な語句を埋めたり、文脈におけるある語句の意味するところを確定したりするためには、さらに一つひとつの言葉が持つ微妙なニュアンスの違いに注意しなければなりません。ここでもやはり、ふだんか

日本史

歴史は、政治・経済・文化などが個別に存在するのではなく、いろいろな事柄が互いに作用しかかりあって展開しています。この点に注意して教科書を繰り返し読むと、歴史における部分と全体が緊密な関係をもっており、時間的、空間的に連続していることが見えてきます。単純に年代やできごと、人物名を記憶するばかりでなく、それぞれのつながりや意味を考えながら理解を深めるようにしてください。例えば、昨年度の問題では、関連するできごとを古い順に並べる問題は4問あり、毎年出題される傾向から年代を確認しておく必要がありますが、年代のみを問う問題は少なくなりました。むしろ、それぞれの時代を特徴づけ、画期となる事柄を確認して、その流れや背景を理解しておくことが大切です。そのほか、ある出来事の前年に起きたことや、それと同年の出来事を問うものも毎年のように出されています。2026年度入試では、日清戦争後の東アジアの外交に関連した主要な港湾を地図上で問う問題が出されました。2025年度入試では、近世の織家を描いた絵図に関する説明文を完成させる問題が出題されました。2024年度入試では、幕末、アメリカのビッドルが来航し

世界史

教科書をよく読むことはもちろんですが、歴史年表や歴史地図も活用して、総合的に理解することが龍谷大学の世界史入試の対策には大事です。教科書に載っているような歴史的な出来事は、どれも、事件が生じた地域だけでなく、その周辺の地域や、場合によっては、はるか遠い地域にまで波及し、時期的にも数十年、さらには何世紀も後の人々の政治や生活に影響を与えることがあります。こうした関連性や影響を理解するためには、歴史年表と歴史地図の活用は欠かせません。一番の対策は、歴史に関心を持つこと、歴史のおもしろさを知ることです。そのためにも、年表や地図・写真・図版などを見て、あれこれ想像力をふくらませてみましょう。傾向の所でも述べましたが、龍谷大学の世界史には地図がよく使われます。これは、受験生の皆さんに歴史の流れや地域相互の横の関係を考えてもらいたいからです。現代は、情報化社会、グローバル化の時代などよく言われますが、人・モノ・情報の移動・交流・流通は、歴史的に見れば特に新しいことではなく、はるか古代から、それぞれの時代や地域に応じて行なわれていたことなのです。写真や図版が多く出るのも、そのようなことを踏まえて設問を作成しているからです。ぜひ、教科書に載っている写真・図版・地

力と口語表現の知識などが要求されます。使われる英語は平易ですが、会話がどのような場面で、何について、どのような態度でなされているか、すばやく正確に読み取るのは大変です。さまざまなメディアを通じて、たくさんのダイアログに接し、脈絡をたどり、会話の先を予測する能力を身につけておきましょう。口語表現には、文脈によって意外な意味をもつものもありますので、使われ方に注意しながら覚えていきましょう。IVの整序英作文の問題では、英文を正しく組み立てる力が要求されますので、文法と熟語表現の知識が重要です。基本的な文法事項に関連する文例を数多く、音読や書き写しによって習得し、様々なパターンの英語に慣れておきましょう。また熟語表現も用例とともに習得し、しっかりと使えるようにしておきましょう。

いろいろな文章を読んでおくことが大きな支えとなるはずですが、ただし、これらの問題で求められているのは精読です。個々の表現に立ち止まり、一つひとつの言葉の意味を吟味し、まめに辞書を引いて確認しながらゆっくりと読み込むことです。そのようにして、語彙や慣用句、漢字の知識をひろげ、深めていくよう心がけてください。なお、〔一〕の問一は漢字の知識を問う問題ですが、原則として常用漢字の枠をはずれることなく、文脈のなかで漢字の意味が正確に把握できているかどうかに重点をおいた設問になっています。問われているのは、あくまでも国語の基本的な“力”なのです。〔三〕の古文も同様です。基本語彙(重要古語)と古典文法の基礎を正確に理解し、敬語などを手がかりに文の主語・述語関係を見誤らずに読むことができれば、難解な問題文でも設問でもありません。とはいえ、古語や文法を丸暗記することが有効な対策とは言えません。むしろ、具体的に古文を読むなかで、辞書で調べ確認しながらそうした知識・学力を修得するほうが、結果的に応用力もつき、入試問題にも対応できるのではないのでしょうか。その意味で、要点は現代文と変わらないはずです。ちなみに、古典文法と古典文学史について必ず最低1問ずつ出されていますが、現代文でも文法や文学史を問うことがあります。国語便覧などを参考に、基本事項を復習しておきましょう。入試対策に王道なし。急がば回れ。成功への近道があるとすれば、それは何よりも地道に基礎学力を積み上げること、言葉への自覚的態度と知的好奇心を養うことにちがいません。

た場所について、地図上で問う問題が出題されました。これらは、文字情報だけではなく、もののかたちや位置といった、文字以外の視覚的な情報も知っていなければ正解を導くことができない応用問題です。これらの問題に対応するには、用語を単に丸暗記するのではなく、それ自体に込められた意味について深く考えることが必要となります。このように、単なる丸暗記では対応できない問題が多く出されてきたことからすれば、まずはそれぞれの時代を大づかみすることからはじめて、歴史的な因果関係に留意して、より深く個別の事象を見るようにすることが大切です。また、史料は歴史叙述の証拠として重要ですから、特に教科書に収載されているものは必ず目を通して、そこから何がわかるのか、よく考えておいて下さい。くどくなりますが、自分なりの問題意識をもって教科書を読むと歴史への関心は高まり、繰り返し読めば用語も次第に覚えることになるでしょう。そして、頻度の高い事柄は自ずと記憶することになりますから、できるだけたくさん問題を解いてみることです。本学の過去問題に慣れておくことは言うまでもありません。

図には、目を配っておいてください。龍谷大学の世界史では、事件の起こった細かな年代を問う設問はほとんどありません。王朝が交代した年や革命が起こった年など、大きな歴史的イベントの年代を覚えておくことは、世界史の学習には有益なことです。年代の暗記にこだわるのはあまりよくありません。それよりも、大きな歴史の流れの理解に時間を割くよう心がけるべきでしょう。事件の起こった順番を問う問題も時々ありますが、すべての出来事の順番を正確に覚えていなくても、重要な事件の前後関係とその流れを理解していれば、正解にたどりつくように出題されています。大きな歴史的イベントの前後の流れや各地域の関連をつかむ努力をしておけば、高得点が期待できます。現代史に関して言えば、新聞やテレビで、海外のニュースに日ごろから関心を持つておくことも大切です。問題文はかなり長いものもありますが、文章を読み解く能力は国語に限らず、すべての教科に必要な基礎学力です。過去問を解いてみる際に、あるいは受験当日でも、ただ単に設問に答えるだけではなく、問題文をよく読み、出題者がどのようなことを意図し、何を問っているのかを理解するように心がけてみてください。それが勘違いやケアレスミスを防ぐ一番の対策にもなります。

政治・経済

教科書や授業などによって政治・経済に関する基本を理解することがまず大切です。この科目に限らず、学習において正しい知識を習得することは大切ですが、「なぜそうなのか」や、その問題の背景を考え、知識をテーマごとに体系化してください。本学や大学入試センターの過去の入試問題を解いた後も丁寧に考察することが必要です。とりわけあなたが解答を誤った問、解答があやふやであった問に対しては、きちんと理解しておくことが大切です。2027年度入試の問題も「これが傾向」で述べた3つのすべての分野から出題されると思われるので、教科書全体を丁寧に学習してください。教科書の総ページ数は、日本史や世界史と比べて少ないですが、図表や脚注

数学(文系型)

どの日も3問出題され、全問が記述式です。あたえられた問題を読みとって理解する力、論理的に考える力、さらにていねいな計算、ていねいな作図など問題を正確に処理する力、また正しい答えを人がわかるように説明する表現力を、総合的に発揮してもらうためです。数学的知識としては、したがって、教科書を理解する程度で十分です。満点をとることも不可能ではありません。出題される問題も、教科書の基本的問題、標準の問題が中心です。なお、以上のような趣旨から、正しい結論が書かれていたからといって満点とは限りません。逆に、正しいすじ道で解答しながら、何らかのミスのため正しい結論に到達しなくても、必ずしも零点とは限りません。

物理

基本事項を理解して正しく使いこなせれば解答できる問題なので、教科書や問題集の標準的問題を偏りなく解くことが重要です。特に、数値を代入しての計算や、複数の式を変形して解答を導出する問題の正答率が例年低いので、問題の解答を眺めるだけでなく、実際にノートに書いて計算するようにして下さい。また、基本事項でもパターンからはずれた尋ね方をすると正答率が意外に低い場合があります。難問の解法パターンを記憶するより、標準的問題を自分で納得してきっちりと解けるようにするとよい

化学

教科書に記載されている基本事項を十分に理解することが大切です。基本的な物質・化合物の名称、化学式・構造式や性質については、しっかり覚えることが必要になります。さらに、重要な化学反応についても、よく理解することが大切です。また、実験方法やそれに用いる器具などについても理解しておいて下さい。計算問題にも、きちんと取り組めるようになって欲しいと思います。また、油脂、糖、アミノ酸、タンパク質などの天然有機化合物は重要です。もし、高校の授業進度が遅い場合は、教科書を先取りして意欲的に勉強してください。

の重要性は高くなります。先生が授業で話される周辺のなこと(必ずしも教科書には触られていないこと)も教科書の内容の理解を深める意味でも意義があるので、注意して聞くようにしてください。さらに、現代の政治・経済の理解に資するための歴史感覚を養い、この科目に関連する新聞などの報道にも関心を持ってください。この「政治・経済」については、2027年度入試の出題方式も、2026年度のそれと同じくマークシート方式となります。3つの大きな問題から成り立つといったような出題の様式も2026年度のそれが引き継がれるものと思われます。また、授業で教科書とともに配付される資料集もよく見ておいてください。

数学(理系型)

数学(1)では、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)が、数学(2)では、数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A(図形の性質・場合の数と確率)・数学B(数列)・数学C(ベクトル)が出題範囲です。ただし、公募推薦入学試験(11月末実施)では、高等学校における授業の進度を考慮して出題しています。龍谷大学の理系型の入試はすべて「完全な論述式」です。最終的な答えが正しくても、論述が不十分な答案は減点の対象となります(不正解とされる場合もあります)。逆に、答えを間違えたとしても、それまでの論理展開や途中の計算が正しければ部分点が与えられることがあります。「自分の考えをわかりやすく整理して正しく伝える」ように努めれば、マークシート方式や穴埋め方式の問題よりむしろ取り組みやすいと言えるでしょう。

でしょう。こちらが用意した選択肢の中から正答を選んでもらう形式なので、自分で式の計算を始める前に選択肢を一覧し、どんな記号を使った答えが要求されているかを確かめておく効率がよいでしょう。問題文の中に解答のヒントが含まれている場合もあります。文章を注意深く読む習慣をつけておくことよいでしょう。また、物理で出てくる記号にはすべて単位がついています。自分の得た式の単位が要求されている量の単位に一致しているかを確認すれば間違いを少なくできるでしょう。

生物

生物の幅広い分野から、まんべんなく出題されます。得意不得意の領域を作らないことが大切です。各項目の基本事項をよく理解していることが重要な対策となります。ただし、教科書で説明されている語句をそのまま記憶するのではなく、関連分野のつながりをきちんと理解しておくことも大事です。また、その事項の発見経緯や実験事例なども併せて覚えておくことよいでしょう。龍谷大学の生物の一つの特徴に、知識のみを問うのではなく、実験・観察の結果を読み取って計算させたり解釈させたりするような論理的思考を必要とする出題があげられます。基本的な計算問題をマスターしておくとともに、教科書の「探求」や「資料」などの項目も併せて学習し、「なぜそうなるか」をよく考え、論理的思考力を養っておきましょう。

アドミッション・ポリシー

龍谷大学 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

龍谷大学は、建学の精神に基づき「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成することを「教育理念・目的」として掲げています。この教育理念・目的に基づき、次の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を掲げています。

龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、価値観が多様化する社会において、大学の建学の精神を体現するための意欲と各学部での教育に必要な適性を有した学生を、幅広く受け入れることを基本とします。

各学部は、龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のもと、各学部それぞれの卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づき、各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定めるとともに、各入学試験を設定しています。

龍谷大学の教育理念・目的および各学部のアドミッション・ポリシーに基づき、龍谷大学の教育を受けるにふさわしい能力・適性などを備えた入学者を受け入れるために、学力の3要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を評価する入学試験を実施します。入学試験ごとに学力の3要素の中で重視する項目を設定して多様な入学試験を実施し、多面的・総合的かつ公正に選抜します。

<全学入学試験における入学者受入れの方針>

一般選抜入学試験	各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
大学入学共通テスト利用入学試験	各学部の方針に基づいた教科・科目や配点を設定することにより、各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、大学入学共通テストの成績を活用して「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
公募推薦入学試験（総合評価型）	本学へ明確な志向と熱意を有し、各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験や提出書類において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。

心理学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

心理学部では、建学の精神に基づいて、現代社会が抱える諸課題に対し、心理学の教育と研究を通じて得られる対人支援や良好な人間関係の構築に必要なコミュニケーション・スキルを身につけ、主体的かつ実践的に対応できる人間の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- ①心理学部の教育理念や目的を十分に理解している人
 - ②明確な目的意識と心理学の学びに対する強い意欲を持っている人
 - ③心理学的支援の基礎となるコミュニケーション・スキルを高め、人間社会の諸課題の解決に必要な力を身につけるために主体的に学修できる人
- ついで、高等学校等での学習では、コミュニケーションの基本となる「言葉」に関する教科である「国語」、「英語（外国語）」を中心としつつ、数学も含め専門的な学修に必要な基礎的学力を養い、この学修についても幅広く学んでおくことを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる姿勢が育まれていることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

総合型選抜入学試験（学部独自方式）	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、入学後の教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および課題論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験（スポーツ活動選抜）	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験（文化・芸術・社会活動選抜）	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人留学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人編入学・転入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験（総合評価型）	◎	○	—
総合型選抜入学試験（学部独自方式）	○	○	◎
総合型選抜入学試験（スポーツ活動選抜）	○	○	◎
総合型選抜入学試験（文化・芸術・社会活動選抜）	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	◎	◎
社会人推薦入学試験	○	◎	◎
外国人留学生入学試験	○	◎	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
社会人編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦入学試験	○	○	◎

文学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学部では、建学の精神に基づいて、人文学の知的体系の研究・教授を通じて、現代社会の複雑な変化や諸問題に、自己を見失うことなく積極的・主体的に対応しつつ、社会に貢献できる教養及び専門性を備えた人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1）文学部の教育理念や目的を十分に理解している人
 - 2）明確な目的意識と学修意欲を持った人
 - 3）人文学の基盤となる「言葉」に対する鋭い感覚と正しい理解、そして豊かな運用能力のさらなる向上をめざして努力することのできる人
- ついで、高等学校等での学習では、直接「言葉」に関する教科である「国語」、「英語（外国語）」を中心としつつ、志望する学科・専攻での専門的な学修に必要な基礎的学力を養い、この学修についても幅広く学んでおくことを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

総合型選抜入学試験（検定試験利用型）	本学へ明確な志向と熱意を有し、各検定試験において優れた成績を有する者を対象として、文学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、出願要件、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験（伝道者推薦型）	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、小論文・面接において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験（スポーツ活動選抜）	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験（文化・芸術・社会活動選抜）	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。
	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。
	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。
	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。
	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	－
総合型選抜入学試験〔検定試験利用型〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔伝道者推薦型〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
社会人編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

経済学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

経済学部では、建学の精神に基づいて、経済学が培ってきた基礎的理論や社会の経済的諸現象を論理的に分析する能力を修得し、さらに国際的・地域的な多様性を理解して、課題の発見と解決に努める人間の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- ・入学後の学修に必要な基礎的な学力を身につけている人
- ・社会や経済の様々な問題に関心を持ち、主体的に学修できる人
- ・物事を多角的に把握し、その上で論理的に考察する力を持つ人

つては、高等学校等での学習では、英語・国語・数学・地理歴史・公民など幅広く学び、社会や経済の出来事にも興味や関心を持つようになることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験やエッセーにおいて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。

教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。
	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。
	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。
	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

経営学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

経営学部では、学生のそれぞれの学修目標にあわせて、少人数の演習学修と、理論と実践を組み合わせたカリキュラムを提供することによって、変化の激しい時代に対応でき、社会から信頼される経営人（働くことを通して社会に貢献する人材）を育成することを目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

1. 明確な目的意識と学修意欲をもった人
2. さまざまな場面で基本的な能力として求められるコミュニケーション能力をもった人
3. 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む人

については、高等学校等での学習では、国語や外国語の習得によりコミュニケーション能力を磨き、また社会科科目の幅広い習得により知的好奇心を高めることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕			
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

法学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

法学部では、日本国憲法の理念に基づき、法学と政治学の教育・研究を通じて、広い教養と専門的な知識をもって主体的に行動し、鋭い人権感覚と正義感のもとに自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、自立的な市民の育成を目指しています。

- そのため、次のような人が入学することを求めています。
- ・現代社会に生起する諸問題に広く関心を有するとともに、その解決に取り組む意欲を有する人
 - ・問題を論理的に分析する能力や、自らの意見を論理的に表明する能力を有する人
 - ・自ら問題を発見し、それについて自ら考え、行動する能力を有する人
- つては、高等学校等での学習では、国語や英語の学習を通して論理的思考力を養うとともに、他者の考えを理解し自らの考えを表明する力を鍛えること、地理歴史や公民等の学習を通して現代社会に対する問題意識を高めることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験やエッセーにおいて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
関係校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。

指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕			
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

政策学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

政策学部では、建学の精神に基づいて、幅広い教養と専門的な知識を身に付け、社会の持続可能な発展のために主体的に行動するとともに、自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、公共性を深く理解し、高い市民性を持つ自立的な人の育成を目指しています。

- そのため、次のような人が入学することを求めています。
- ・人文・社会・自然科学の領域について幅広い関心を持ち、総合的な視点から現代社会の課題解決に取り組む意欲を持っている人
 - ・都市問題、環境問題など、人類的かつ地域的視点で取り組むことが求められる課題を解決することに関心を持っている人
 - ・公共性と市民性を学ぶ意欲を持ち、他者と協働・連携しながら、政策的課題解決のための政策を立案・実施する能力を備えた人材（地域公共人材）となるために勉学に取り組む人

つては、高等学校等での学習では、入学後の学修に必要な基礎的な学力を身に付け、各教科を通してコミュニケーション能力と論理的思考力を養い、国内外の社会問題に関心を持てるように、幅広く勉強することを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、学びへの明確な志向と熱意を有し、学部の教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において、「知能・技能」「主体性・多様性・協働性」を、プレゼンテーションおよび面接において、「思考力・判断力・表現力」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。

教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕			
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

国際学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

国際文化学科

国際学部国際文化学科では、建学の精神に基づいて、異文化への理解を深めるとともに、自文化についての発信力を養い、グローバル化が加速する時代において、柔軟な思考と批判的精神をもって対応できるコミュニケーション能力、問題解決能力及び倫理観を備えた人間の育成を目指しています。そのため、次のような人が入学することを求めています。

- （知識・技能）
 - グローバル化が加速する時代の動向に強い関心と好奇心を有し、学部 の教育理念を深く理解し、幅広く教養を身につけ、日本を含む世界の様々な国・地域・宗教等における文化の多様な側面と、その多様さゆえに生じる諸問題を調整するための知識と方法を学びたいと考える人、また、英語をはじめとする多様な外国語をその文化的背景も含めて学び、実践的な運用力を身につけたいと考える人（思考力・判断力・表現力）
- 異文化に対して寛容かつ柔軟に対応し、将来、世界と日本をつなぐことに関わりたいという明確な目的意識を有すると同時に、自己の置かれた環境を相対化し、幅広い教養と外国語能力を活用して多角的に思考・判断・表現することで、社会の多様性に起因する諸問題を論理的に考察し、解決策を提案できるようにしたいと考える人（主体性・多様性・協働性）
- 英語をはじめとする外国語能力のさらなる向上を目指すと同時に、世界三大宗教や日本社会・日本文化を含む多様な価値観を尊重しつつ、周囲との協調を図りながら、主として日本を舞台に国内外の多様な文化を結ぶファシリテーターとして、「世界と日本をつなぐ」役割を積極的に果たしていきたいと考える人

グローバルスタディーズ学科

国際学部グローバルスタディーズ学科では、建学の精神に基づいて、異文化への理解を深めるとともに、自文化についての発信力を養い、グローバル化が加速する時代において、柔軟な思考と批判的精神をもって対応できるコミュニケーション能力、問題解決能力及び倫理観を備えた人間の育成を目指しています。そのため、次のような人が入学することを求めています。

- （知識・技能）
 - グローバル化が加速する時代の動向に強い関心と好奇心を有し、学部 の教育理念を深く理解し、幅広く教養を身につけ、地球規模の諸問題（グローバルイシュー）を複眼的に理解・分析するための知識と方法を学びたいと考える人、また、世界を舞台に活躍できるような、英語の実践的かつ高度な運用力を身につけたいと考える人（思考力・判断力・表現力）
- 異文化に対して寛容かつ柔軟に対応し、将来、国際社会の持続可能な発展や、英語によるコミュニケーション活動の発展に貢献したいという明確な目的意識を有すると同時に、幅広い教養と高度な英語運用能力を活用して多角的に思考・判断・表現することで、英語教育を含むグローバルイシューを論理的に考察し、解決策を提案できるようにしたいと考える人（主体性・多様性・協働性）
- 英語の基礎的な能力が高く、かつ、英語運用能力のさらなる向上を目指すと同時に、世界の多様な価値観を尊重しつつ、グローバルに通用する倫理観と複眼的な批判精神を備え、周囲との協調を図りながらも、日本を含む国際社会で力強くリーダーシップを発揮していきたいと考える人

したがって、高等学校等での学習では、入学までに必要な基礎学力として、様々なコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる英語、国語を中心として、グローバルスタディーズ学科で教育を受ける上で基本となる政治・経済などのグローバルイシューと深く関連する科目を幅広く勉強し、併せて日頃から国内外の社会の動向に関心を持つことを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔英語型〕	本学へ明確な志向と熱意を有し、特に英語の実践的な運用能力に優れ、かつ、日本を含む国際社会でリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、プレゼンテーションにおいて「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔伝道者推薦型〕	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自立的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	日本以外の国・地域・文化における貴重な経験や知識を有した帰国生徒や中国引揚者等の子を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
中国引揚者等の子特別入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。
社会人推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
2年次転学科・転入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－

大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	—
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔英語型〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔伝道者推薦型〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
中国引揚者等の子特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
2年次転学科・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

社会学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

社会学部では、建学の精神に基づいて、社会を単なる人と人との結びつきと捉えるだけでなく、社会と環境との結びつきをも重視する必要があると考え、社会や地域における多様な関係を尊重する教育理念を掲げています。また、社会や地域に生起する諸問題を理論と実践の両面から統合的に理解する「現場主義」を重視しています。このような理念のもと、IT化、グローバル化、少子高齢化など急速な社会変化によって生じる現代社会の諸問題に対して、創造的に対応できる知識や専門的能力、問題解決能力をもった人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 「知識・技能」の修得
 - 現代社会に関して幅広く関心をもって勉学に取り組む人
- 「思考力・判断力・表現力」の発展・向上
 - 社会や地域に生起する諸問題を分析し、その解決を図る方法について考察する意欲をもった人
- 「主体性・多様性・協働性」の発展・向上
 - 社会の諸問題を「現場」から探求し、持続可能な共生社会の実現に向けて主体的に取り組む人
 - 各専門分野における大学での学修の基盤となる、知識、思考力、判断力、情報収集力（文章読解力）、表現力を有している人
 - 大学での学修を通じて自己を成長させ、大学で学んだことを活かして自らのキャリアを形成し、社会貢献する意欲をもっている人
 - 自分自身で課題を見つけ、その課題を主体的に解決し成果をあげた実績がある、あるいは解決する意志がある人
 - 専門分野に関心を持ち、その学修に取り組む意欲がある。専門以外の様々な事柄を学び、また様々な専門や立場を持つ人とのかわりを通じて、多様な考え方を知り、教養を広げ、深めようとする意欲がある人

ついては、高等学校等での学習では、さまざまなコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる国語、英語、加えて、社会や歴史に関する科目を中心として、社会や身の周りのさまざまな事象に興味・関心が持てるよう、すべての教科を幅広くしっかりと勉強することを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人編入学・転入学試験	
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	—
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
社会人編入学・転入学試験	○	○	◎

環境サステナビリティ学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

環境サステナビリティ学部では、建学の精神に基づいて、サステナビリティをめぐる幅広い知識を身につけるとともに、都市環境工学、生物多様性科学及び経済学・経営学に係る専門知、並びにそれらを統合した視点を獲得し、持続可能な社会の創造に向けて、実践的に課題解決に向き合える環境人材を育成することを目的としている。

- そのために、環境サステナビリティ学部で教育を受けるうえで基本となる高校での教科を幅広く勉学しており、次のような知識・思考力・態度を有する学生を求める。
 - （知識・技能の修得）
- 環境問題に強い関心を持ち、持続可能な社会の実現に貢献したいと考える人
- 「思考力・判断力・表現力」の発展・向上）
- 理論と実践の両面から環境問題を統合的に理解し、解決策を見出す意欲のある人
- （「主体性・多様性・協働性」の発展・向上）
- 様々な社会変化に対応し、創造的に問題解決に取り組む姿勢を有する人
- 各専門分野における大学での学修の基盤となる、知識、思考力、判断力、情報収集力（文章読解力）、表現力を有している人
- 大学での学修を通じて自己を成長させ、大学で学んだことを活かして自らのキャリアを形成し、社会貢献する意欲をもっている人
- 自分自身で課題を見つけ、その課題を主体的に解決し成果をあげた実績がある、あるいは解決する意志がある人
- 専門分野に関心を持ち、その学修に取り組む意欲がある人
- 専門以外の様々な事柄を学び、また様々な専門や立場を持つ人とのかわりを通じて、多様な考え方を知り、教養を広げ、深めようとする意欲がある人

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、入学後の教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、個人面接（口述試験）において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎

情報学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

情報学部では、建学の精神に基づいて、情報技術と人、社会、自然との調和を重視し、幅広い教養と情報学の基礎知識・技能を修得することで、実践的な専門家として情報社会の発展に寄与し、新しい社会の創造にも積極的に携わる情報技術者を育成することを目的としている。

- そのために、情報学部で教育を受けるうえで基本となる高校での教科を幅広く勉学しており、次のような知識・思考力・態度を有する学生を求める。
（知識・技能の修得）
- 専門分野を学ぶのに必要な知識・能力を備え、大学生活を通して成長しようとする意欲を有する人
（「思考力・判断力・表現力」の発展・向上）
- 既成概念にとらわれず、課題を発見・解決に挑戦し、情報社会の変化に意欲的に取り組むことができる人
（「主体性・多様性・協働性」の発展・向上）
- 専門分野に強い関心を持ち、協働を通して学びを深め、多様な考え方を尊重できる人
- 情報学への強い関心と意欲を持ち、粘り強く学び続け、コミュニケーションを大切にできる人
- 主体的に学び、情報収集・分析を行い、論理的に思考し、課題解決に取り組む態度を有する人

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔学部独自方式〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、入学後の教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、プレゼンテーション・個人面接（口述試験）において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験または小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎

理工学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

理工学部では、建学の精神に基づき、自然・社会と科学との調和を重視し、幅広い教養と理工学の各専門分野における基礎知識・技能を身に付け、持続可能な社会の発展に貢献できる高い倫理観を持った技術者・研究者を育成することを目的としています。

- そのため、次のような人が入学することを求めています。
- 各専門分野における大学での学修の基盤となる、知識、思考力、判断力、情報収集力（文章読解力）、表現力を有している人
- 大学での学修を通じて自己を成長させ、大学で学んだことを活かして自らのキャリアを形成し、社会貢献する意欲をもっている人
- 自分自身で課題を見つけ、その課題を主体的に解決し成果をあげた実績がある、あるいは解決する意志がある人
- 専門分野に関心を持ち、その学修に取り組む意欲がある。専門以外の様々な事柄を学び、また様々な専門や立場を持つ人とのかわりを通じて、多様な考え方を知り、教養を広げ、深めようとする意欲がある人
- については、高等学校等での学習では、科学技術を学ぶうえで不可欠な英語・数学・理科を中心に、理工学部で教育を受けるうえで基本となる高校での教科を幅広くしっかりと勉学していることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔学部独自方式〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、各課程での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、プレゼンテーション・個人面接（口述試験）において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。

教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文または筆記試験（一部の高校のみ）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
2年次転学科・転入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕			◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕			◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験			○
2年次転学科・転入学試験	○		○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

農学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

農学部では、人類が直面する「食」と「農」に関する国内外の諸問題に対して真摯に向き合い、農学の立場から正しい判断ができる力を備えた、持続可能な社会の実現に貢献しうる人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1）これら「食」と「農」を支える領域への幅広い興味と、農学への強い意欲をもっている人
 - 2）農学の教育を行うにあたって、自然科学と社会科学に関心があり、関連する実習や実験をやり遂げる意思と能力をもった人
- ついで、高等学校等での学習では、農学部で教育を受ける上で基本となる高校での教科を幅広く基礎的事項についてしっかり勉強することを望みます。

生命科学科

本学科では、農業の基礎となる農作物の生育や変異の仕組みを正しく理解するために、最先端の生命科学領域を学びます。このため、生物学、化学、物理学をはじめとする自然科学的基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

農学科

本学科では、「食の安全・安心」を支える農作物を生産する上で不可欠な技術などを正しく理解するために、農業に直結する自然科学領域を中心に学びます。このため、生物学、化学をはじめとする自然科学的基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

食品栄養学科

本学科では、人の健康維持・増進に役立つ「食」について学びます。また、管理栄養士養成課程であることから、人々の健全な食生活をサポートするために必要な専門的科目を中心に学びます。このため、生物学、化学をはじめとする自然科学的基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

食料農業システム学科

本学科では「食」と「農」に関わる問題を、単なる技術的な問題ではなく、「社会や経済の仕組みの問題」として正しく理解し、その解決方法を検討・考察するために「食と農に関わる社会科学」を中心に学びます。文系科目の基礎学力がある人、もしくは理系科目の基礎学力がある人の双方を希望します。また、「食」と「農」に関わる国内外の社会問題・経済問題を学ぶため

には、農業の現場においてフィールドワークを行うことが重要な意味をもっています。コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔学部独自方式〕	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、学科での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、グループワークおよび面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験 〔スポーツ活動選抜〕	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
総合型選抜入学試験 〔文化・芸術・社会活動選抜〕	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）および小論文において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
2年次転学科・転入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	－
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	－
公募推薦入学試験〔総合評価型〕	◎	○	－
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験〔学部独自方式〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔スポーツ活動選抜〕	○	○	◎
総合型選抜入学試験〔文化・芸術・社会活動選抜〕			◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験		◎	○
2年次転学科・転入学試験	○		○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

MEMO

2027 龍谷大学 入学試験

試験会場

公募推薦入試〔総合評価型〕・一般
選抜入試では試験日とお住まいの地
域にあわせて試験地を選択するこ
とができます。



■ 各試験会場へのお問い合わせや、試験会場(室内)の見学は一切できません。

龍谷大学の入学試験・試験会場に関するお問い合わせは

龍谷大学 入試部  **0570-017887** (平日 9:00~17:00)

- 各試験会場への、自家用車・バイク等での来場は禁止されています。
駐車場のご用意はありません。公共交通機関を利用し、来場してください。
- 各試験会場の開門(開場)は、試験の始まる60分前を予定しています。

※地図の記載内容は、2026年7月時点でのものです。

※記載の「試験会場」は本誌製作時の予定であり、今後、変更が生じる場合があります。
変更が生じた場合は、受験票 または、龍谷大学Webサイトにてお知らせします。

公募推薦入試(専門高校等対象)

試験会場は次のとおりです(●印の会場で実施)。

試験地	試験会場	掲載ページ	〔専門高校等対象〕
			2026年11月29日(日)
京都	龍谷大学 深草キャンパス※1	P.88	●※3
大津	龍谷大学 瀬田キャンパス※2		●※4

※1:試験室は試験当日に正門・東門にて掲示します。

※2:試験室は試験当日に1号館前の噴水付近・バス停に掲示します。

※3:経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部・社会学部

※4:環境サステナビリティ学部・情報学部・理工学部・農学部

公募推薦入試(総合評価型)・一般選抜入試

試験地は自由に選択できます。出願時に選択してください(●印が選択可)。なお、「試験会場」を指定することはできません。また、出願後に試験地を変更することはできません。本学以外の試験地において、出願者が会場収容人数を超過した場合は、異なる試験地・試験会場で受験していただくことがあります。

試験地	試験会場	掲載ページ	公募推薦入試 〔総合評価型〕			一般選抜入試 〔前期日程〕			一般選抜入試 〔中期日程〕		一般選抜入試 〔後期日程〕
			2026年 11月23日(月・祝)	2026年 11月28日(土)	2026年 11月29日(日)	2027年 1月29日(金)	2027年 1月30日(土)	2027年 1月31日(日)	2027年 2月14日(日)	2027年 2月15日(月)	2027年 3月10日(水)
札幌	札幌駅前ビジネススペース	P.89	—	—	—	●	●	—	●	—	—
仙台	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス		—	—	—	●	●	—	●	—	—
東京	ビジョンセンター東京駅前		—	●	●	●	●	●	●	●	—
金沢	大原ビジネス公務員専門学校 金沢校		—	●	●	●	●	●	●	●	●
福井	フェニックス・プラザ	P.90	—	—	—	●	●	●	—	—	—
	大原ビジネス公務員専門学校 福井校		—	—	—	—	—	—	●	●	—
浜松	サーラシティ浜松		—	—	—	●	●	●	—	—	—
	ホテルコンコルド浜松		—	—	—	—	—	—	●	●	—
名古屋	秀英予備校 名古屋校	P.91	●	●	●	●	●	●	●	●	●
津	三重県勤労者福祉会館		●	●	●	●	●	●	—	—	—
	名古屋大原学園 津校		—	—	—	—	—	—	●	●	—
大津	龍谷大学 瀬田キャンパス		●	●	●	●	●	●	●	●	●
京都	龍谷大学 深草キャンパス	P.88	●	●	●	●	●	●	●	●	●
綾部	綾部商工会議所(1・Tビル)	P.91	—	●	●	●	●	●	●	●	—
千里中央	千里ライフサイエンスセンター		—	●	●	●	●	●	●	●	—
新大阪	CIVI研修センター新大阪東		●	●	●	—	—	—	—	—	—
大阪	OMMビル		●	●	●	●	●	●	●	●	—
	JEC日本研修センター心斎橋	P.92	—	—	—	●	●	●	●	●	●
	ハートンホール日本生命御堂筋ビル12階		—	—	—	●	●	●	—	—	—
天王寺	あべのハルカス貸会議室		●	●	●	●	●	●	●	●	—
	夕陽丘予備校		—	—	—	●	●	●	—	—	—
西宮	研伸館 西宮校	P.93	—	●	●	●	●	●	●	●	—
神戸	三宮研修センター		●	●	●	●	●	●	—	—	●
	神戸駅前研修センター		—	—	—	—	—	—	●	●	—
姫路	BIZ SPACE HIMEJI		—	●	●	●	●	●	●	●	—
奈良	奈良県産業会館	P.94	●	●	●	●	●	●	●	●	●
和歌山	和歌山英数学館 本館		●	●	●	●	●	●	—	—	●
	和歌山英数学館 2号館		—	—	—	—	—	—	●	●	—
米子	米子商工会議所		—	—	—	●	●	●	—	—	—
	日本海情報ビジネス専門学校		—	—	—	—	—	—	●	●	—
岡山	オルガホール	P.95	●	●	●	●	●	●	●	●	●
広島	RCC文化センター		●	●	●	●	●	●	●	●	●
高松	高松高等予備校 本校		●	—	—	●	●	●	●	●	●
	高松高等予備校 2号館		—	●	●	—	—	—	—	—	—
松山	ホテルアイスル松山	P.95	—	—	—	●	●	●	●	●	—
高知	高知城ホール		—	—	—	●	●	—	●	●	—
福岡	博多バスターミナル貸ホール		—	●	●	●	●	●	●	●	●
沖縄	みんなの貸会議室 那覇壺川店		—	—	—	●	●	—	—	—	—

京都

龍谷大学 深草キャンパス

京都市伏見区深草塚本町67

- JR奈良線 稲荷駅下車、南西へ徒歩約8分
- 京阪本線 龍谷大前深草駅下車、西へ徒歩約3分
- 京都市営地下鉄烏丸線 くいな橋駅下車、東へ徒歩約7分



Google Map



大津

龍谷大学 瀬田キャンパス

大津市瀬田大江町横谷 1 番 5

- JR琵琶湖線 瀬田駅下車、帝産バス約8分

※試験当日、瀬田駅・瀬田キャンパス間で通常ダイヤに加えて臨時バスを運行します。
詳細は、本学Webサイト「News」でお知らせします。



Google Map



札幌駅前ビジネススペース

北海道札幌市中央区北5条西6丁目1-23 第二北海道通信ビル2階
※1階に郵便局があります。

- JR函館本線「札幌」駅西口から徒歩5分
- 地下鉄南北線「さっぽろ」駅北改札から徒歩約5分

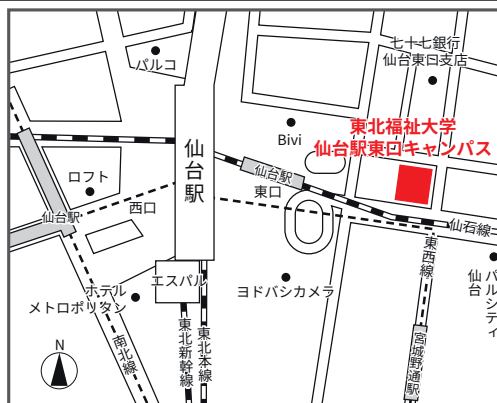


札幌

東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

宮城県仙台市宮城野区榴岡2丁目5-26

- JR各線「仙台」駅から徒歩3分
- 地下鉄東西線「宮城野通」駅から徒歩3分



仙台

ビジョンセンター東京駅前

東京都中央区八重洲1-8-17 新横町ビル6F,7F

- JR「東京」駅八重洲北口・中央口から徒歩1分
(八重洲地下街直結、地下街18番出口 徒歩0分)
- 東京メトロ 銀座線・東西線「日本橋」駅(B3出口)から徒歩5分



東京

大原ビジネス公務員専門学校 金沢校

石川県金沢市広岡1丁目1-15

- JR「金沢」駅金沢港口から徒歩約2分
- IRいしかわ鉄道「金沢」駅金沢港口から徒歩約2分
- 北陸鉄道浅野川線「北鉄金沢」駅出入口から徒歩約7分



金沢

フェニックス・プラザ

福井県福井市田原1丁目13番6号

- 福井鉄道福武線・えちぜん鉄道三国芦原線「田原町」駅から徒歩1分
- JR「福井」駅京福バス①②番乗り場(25・26・28・31・38)乗車「田原町」下車すぐ
- JR「福井」駅コミュニティバス西口バスターミナル⑥北ルート「文京・田原町方面」乗車「田原町駅」バス停下車すぐ



福井

大原ビジネス公務員専門学校 福井校

福井県福井市大手2-9-1

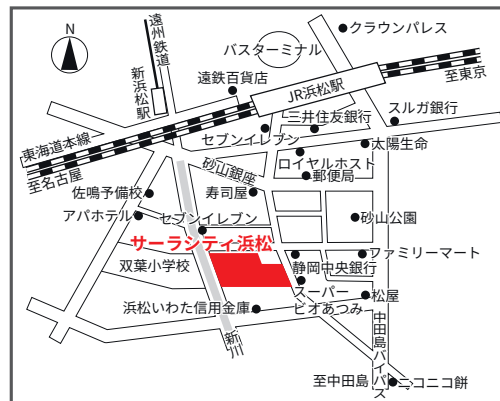
- ハピラインふくい線・JR北陸本線「福井」駅西出口から徒歩約2分
- 福井鉄道福武線「福井」駅出口から徒歩約2分
- えちぜん鉄道勝山永平寺線「福井」駅出口から徒歩約3分



サーラシティ浜松

静岡県浜松市中央区砂山町1107

- JR東海道本線「浜松」駅南口から徒歩約7分
- 遠州鉄道「新浜松」駅から徒歩約8分



ホテルコンコルド浜松

静岡県浜松市中央区元城町109-18

- JR東海道本線「浜松」駅北口から徒歩約20分
- 遠州鉄道「遠州病院」駅から徒歩約13分
- 遠鉄バス「浜松城公園入口」にて下車 徒歩すぐ



秀英予備校 名古屋校

愛知県名古屋市千種区内山3-23-12

- JR中央本線、地下鉄東山線「千種」駅3番出口から徒歩1分
- 地下鉄桜通線「今池」駅1番出口から徒歩6分
- 地下鉄桜通線「車道」駅3番出口から徒歩7分



三重県勤労者福祉会館

三重県津市栄町一丁目891

- JR紀勢本線・近鉄名古屋線「津」駅から徒歩約10分



名古屋大原学園 津校

三重県津市大谷町148

■ JR・近鉄・伊勢鉄道「津」駅から徒歩1分



津

綾部商工会議所(I・Tビル)

京都府綾部市西町1-49-1

■ JR「綾部」駅から徒歩約15分



綾部

千里ライフサイエンスセンター

大阪府豊中市新千里東町1丁目4-2

■ 北大阪急行南北線「千里中央」駅北出口から徒歩約3分

■ 大阪モノレール「千里中央」駅2番出口から徒歩約6分



千里中央

CIVI研修センター新大阪東

大阪府大阪市東淀川区東中島1-19-4 LUCID SQUARE SHIN-OSAKA 5階
(旧ビル名:新大阪NLCビル)

■ JR「新大阪」駅東口すぐ

■ 大阪メトロ御堂筋線「新大阪」駅から徒歩5分

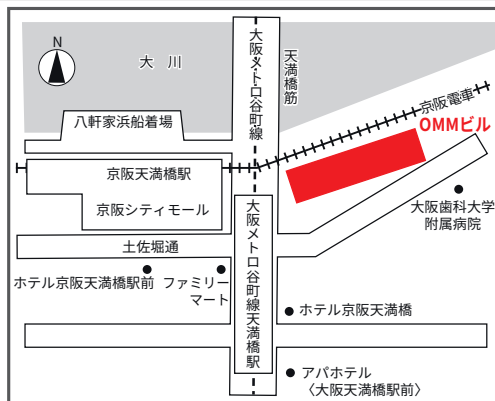


新大阪

OMMビル

大阪府大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル2階

■ 京阪電車「天満橋」駅東口、大阪メトロ谷町線「天満橋」駅
北改札口からOMM地下2階に連絡



大阪

JEC日本研修センター心斎橋

大阪府大阪市中央区南船場1-18-11 SRビル長堀2F・4F・5F

- 大阪メトロ長堀鶴見緑地線「長堀橋」駅1番出口直上
- 大阪メトロ御堂筋線「心斎橋」駅から徒歩7分
- 大阪メトロ千日前線「なんば」駅から徒歩15分



ハートンホール日本生命御堂筋ビル12階

大阪府大阪市中央区南船場4-2-4 日本生命御堂筋ビル12階

- 大阪メトロ御堂筋線「心斎橋」駅③番出口から徒歩2分



あべのハルカス貸会議室

大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1-43 あべのハルカス25階

- 近鉄「大阪阿部野橋」駅 西改札
- JR「天王寺」駅 中央改札
- 大阪メトロ御堂筋線「天王寺」駅 西改札
- 大阪メトロ谷町線「天王寺」駅 南西/南東改札
- 阪堺上町線「天王寺駅前」駅 からすぐ



夕陽丘予備校

大阪府大阪市天王寺区堀越町7-4

- JR・大阪メトロ御堂筋線「天王寺」駅から北へ徒歩約5分



研伸館 西宮校

兵庫県西宮市高松町3-36

- 阪急神戸線「西宮北口」駅南改札からデッキ通路を南へ徒歩2分
※1階からは入れません。3階が出入口となるため、デッキ通路からお越しください。



三宮研修センター

兵庫県神戸市中央区八幡通4丁目2-12カサベラFR II ビル

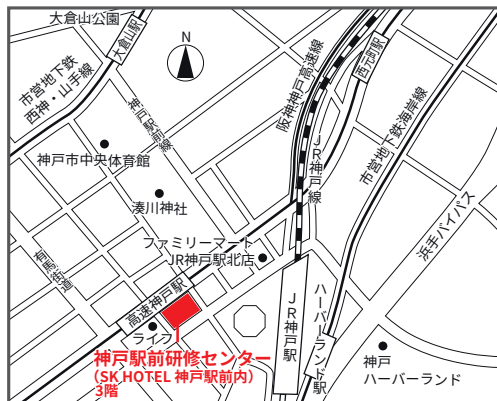
■ JR・阪神・阪急・地下鉄・神戸高速鉄道「三宮」駅から徒歩5分



神戸駅前研修センター

兵庫県神戸市中央区中町通2-3-1 SK HOTEL神戸駅前3階

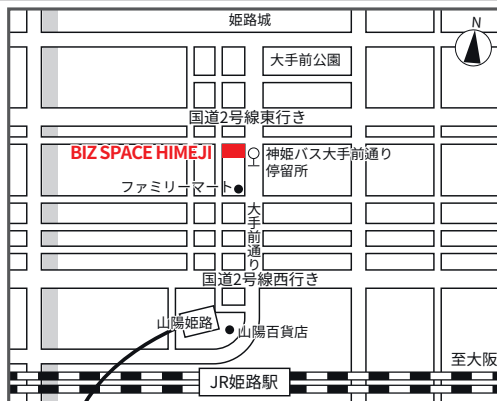
- JR「神戸」駅から徒歩約3分
- 阪急電鉄、阪神電鉄「高速神戸」駅東出口から徒歩約1分
※メトロこうべ12番出口からホテル地下1階に直結
※デュオこうべ山の手1番出口からホテル地下1階に直結
- 地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅から徒歩約4分
- 地下鉄山手線「大倉山」駅西2出口から徒歩約6分



BIZ SPACE HIMEJI

兵庫県姫路市本町127番地 大手前ダイネンBLD.II

- JR各線「姫路」駅北口から徒歩7分
- 山陽電鉄本線「山陽姫路」駅から徒歩6分



奈良県産業会館

奈良県大和高田市幸町2番33号

- JR「高田」駅東出口すぐ
- 近鉄「大和高田」駅からトナリエ大和高田方向徒歩5分
- 近鉄「高田市」駅から北方向徒歩20分



和歌山英数学館(本館)・(2号館)

(本館)和歌山県和歌山市太田2-13-12 (2号館)和歌山県和歌山市太田2-13-7

- JR各線「和歌山」駅東口から徒歩3分



米子商工会議所

鳥取県米子市加茂町2-204

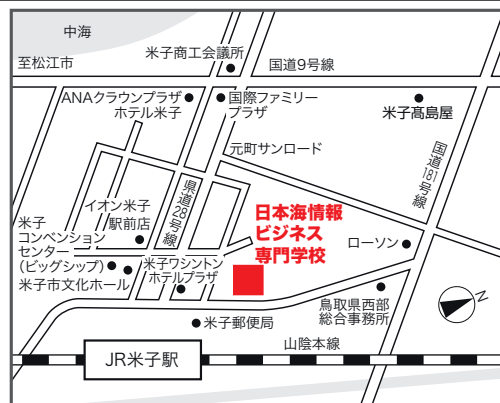
■ JR「米子」駅から徒歩約15分



日本海情報ビジネス専門学校

鳥取県米子市道笑町2丁目227-2

■ JR各線「米子」駅北口から徒歩5分



オルガホール

岡山県岡山市北区奉還町1-7-7

■ JR各線「岡山」駅西口から徒歩約7分



RCC文化センター

広島県広島市中区橋本町 5-11

■ JR「広島」駅南口から徒歩約10分

■ 広電「銀山町」電停から徒歩約5分



高松高等予備校(本校)・(2号館)

(本校) 香川県高松市観光町547-1 (2号館) 香川県高松市観光町545-3

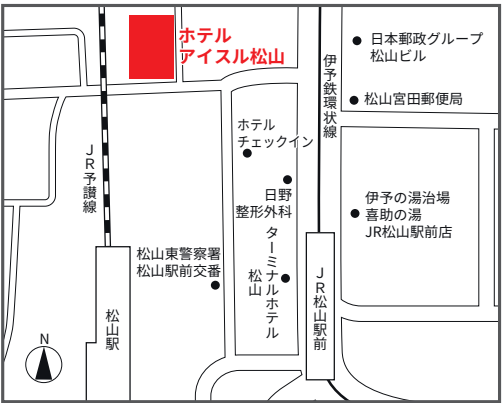
■ 琴平電鉄「花園」駅から徒歩約5分



ホテルアイスル松山

愛媛県松山市宮田町391-8

■ JR予讃線「松山」駅から徒歩3分



松山

高知城ホール

高知県高知市丸ノ内二丁目1番10号

■ とさでん交通「高知城前」電停から徒歩10分



高知

博多バスターミナル 貸ホール

福岡県福岡市博多区博多駅中央街2-1

■ JR各線・地下鉄空港線「博多」駅博多口から徒歩約3分



福岡

みんなの貸会議室 那覇壱川店

沖縄県那覇市壱川3丁目5-3 国際電子ビジネス専門学校内2階

※入口は校舎の裏にあります。

■ ゆいレール「壱川」駅から徒歩約5分



沖縄

資料請求

2027年度 入学試験要項は、本学入試情報サイトでもご覧いただけます。

2027年度 大学案内誌 **無料**

2026年度 入学試験問題集(過去問題集) **無料**

請求方法

※お申し込みいただいてからお届けに必要な日数は目安です。

Webで (お届けまでに4日～5日)

スマートフォン・タブレット端末・PC から、検索またはQRコードを読み取り、お申し込みフォームへ必要事項を入力してください。

Q 龍谷資料



龍谷大学で

各キャンパスの指定窓口でお渡しします。

※土日祝、大学休業日、平日の時間外は、各キャンパス守衛所にてお声がけください。

また、窓口開室スケジュールは、予告なく変更する場合がございます。Webページをご確認の上、ご来室ください。

深草キャンパス 入試部
平日 9:00～17:00

大宮キャンパス 文学部教務課
平日 9:00～17:00

瀬田キャンパス 瀬田事務部
平日 9:00～17:00

テレメールで (お届けまでに3日～5日)

※2026年度 龍谷大学 入学試験問題集(過去問題集)はお申し込みいただけません。

スマートフォン・タブレット端末・PC から **Q テレメール**

資料請求番号 160341

※テレメールに関するお問い合わせは、テレメールカスタマーセンター Tel.050-8601-0102(9:30～18:00)まで。

電話、またはFAXで (お届けまでに4日～5日)

龍谷大学 入試部



0570-017-887

平日 9:00～17:00

Fax.075-645-4155

24時間受付

※Fax紙面に、資料送付先の郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望する資料名を、必ずご記入ください。
なお、資料によっては、ご指定いただいてもお渡しできない場合があります。予めご了承ください。

以下は、本学Webサイト「入試情報」からダウンロードしてください。

2027年度 入試要項

総合型選抜入試(学部独自方式、英語型、検定試験利用型、スポーツ活動選抜、文化・芸術・社会活動選抜、伝道者推薦型)、編入学・転入学試験、帰国生徒特別入試、中国引揚者等の子特別入試、社会人推薦入試、大学院入試、外国人留学生入試

2027年度 学部別パンフレット

(心理学部、文学部、経済学部、経営学部、法学部、政策学部、国際学部、社会学部、環境サステナビリティ学部※、情報学部※、理工学部※、農学部)
※環境サステナビリティ学部・情報学部:2027年4月新設/理工学部:2027年4月、「先端理工学部」より名称変更



推 薦 書

年 月 日

龍 谷 大 学 長 殿

学 校 名

学 校 長 名

⑩

以下の生徒は、貴学公募推薦入学試験のアドミッション・ポリシーに対応した志を持っており、学習歴においても学力の三要素について評価できる者であるため、志願者として推薦いたします。

生 徒 氏 名

調査書の評価時期

1 学期末

前期末

1 学期末相当（ 月 日現在）

※必ずいずれかに○をしてください。

ただし、卒業後に発行された調査書を提出する場合を除きます。



2027年度 龍谷大学 公募推薦入試（専門高校等対象）

志望理由書

この「志望理由書」は、公募推薦入試(専門高校等対象)の出願時に提出してください。

※記入は出願者本人がボールペン(黒)で記入してください。
間違えた場合は二重線を引いて訂正してください。

フリガナ		西暦	学 校 名	都 道 府 県
出願者 氏 名		年 月 日生		高等学校 中等教育学校

自己アピールをしてください。

(例えば、高校生活で最も力を入れて取り組んだこと、自分の長所などを簡潔に書いてください。)

[illegible]

注：経済学部・農学部への出願者は裏面も記入してください。

経済学部・農学部への出願者は以下も記入ください。

本学学部・学科への入学志望動機について述べなさい。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

自分にとって、高等学校生活はどのような意義を持っていたか。
また、本学学部・学科入学後どのような大学生活を過ごしたいと思うか述べなさい。

〈記入不要〉

※			※	
---	--	--	---	--

年間ダウンロード数 **約20,000件!**

龍谷大学 受験生向けアプリケーション(アールユーナビ)

ru navi

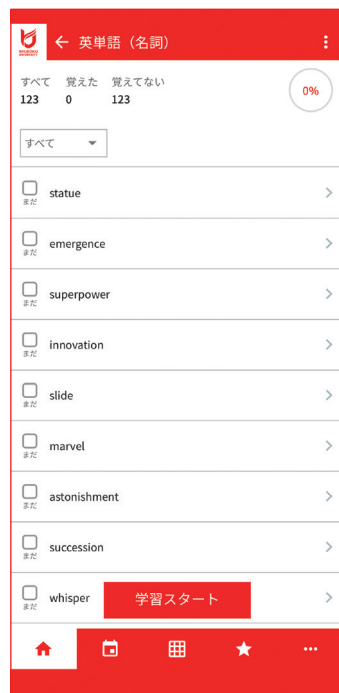
受験生向けアプリru navi(アールユーナビ)では、過去問題のダウンロードや公式動画の視聴、スケジュール管理に便利な受験対応カレンダー、受験勉強に役立つ試験対策一問一答など、充実した受験対策コンテンツが搭載されています。いまずダウンロードして、龍谷大学の受験対策に役立てましょう!

※アップデートにより、仕様が一部異なる場合があります。

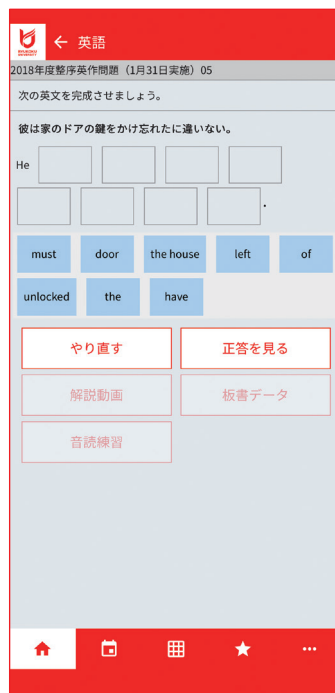
インストールは
コチラから→



龍谷大学の受験対策はアプリから! **受験対策コンテンツ3選!**



1 龍大頻出! 英単語・古文単語ファイル
龍谷大学 入試の「英語長文」「古文」で頻出の単語をまとめた、便利な「単語学習帳」です。学習状況にあわせて勉強できる便利な機能もついています。



2 試験対策一問一答
英語・日本史・世界史・理科の試験対策に役立つ一問一答「小テスト集」です。特に英語の整序英作文はおすすめ! 解説動画の視聴や音読練習もできます!



3 過去問題解説講座
予備校講師による、龍谷大学入試の過去問題解説講座の動画を視聴できます。苦手なところやわからない問題は動画を繰り返し視聴できます!

ru naviの受験対策コンテンツを活用した

受験対策方法紹介

1. 過去問題を解く

まずは過去問を解いてみよう。大問ごとの時間配分をつかむとともに、全体の傾向と対策を分析しよう。

2. 「過去問題解説講座」を見る

予備校講師の講義を視聴して、間違えたところや、苦手な問題を克服しよう。

3. スキマ時間に「英単語・古文単語ファイル」「試験対策一問一答」を解く

寝る前や通学途中、お風呂の時間などのスキマ時間を活用して、単語や文法などの基礎知識をバッチリ固めよう。



【ユーザーレビュー】

★★★★★ ダウンロードしておいてよかった!

滋賀県立国際情報高校 2024年 龍谷大学を受験(龍谷大学 心理学部3年生)

「龍大頻出! 英単語・古文単語ファイル」は、市販の単語帳とあわせて、通学中の電車の中で利用していました。和訳や音声がついていて覚えやすいし、チェックボックスで習得状況を確認できるのが使いやすかったです! 龍大を第一志望にしていた私にとっては、ぴったりのコンテンツでした!

龍谷大学 学部・学科・課程・専攻・領域

心理学部

心理学科

文学部

仏教学科^{※1} 真宗領域・仏教領域・社会応用領域／哲学科 哲学専攻・教育学専攻／
歴史学科 日本史学専攻・東洋史学専攻・仏教史学専攻・文化遺産学専攻／
日本語日本文学科／英語英米文学科

経済学部

経済学科^{※2}

経営学部

経営学科／商学科

法学部

法律学科

政策学部

政策学科

国際学部

グローバルスタディーズ学科／国際文化学科

社会学部

総合社会学科

現代社会領域／文化・メディア領域／健康・スポーツ社会領域／現代福祉領域

環境サステナビリティ学部^{※3}

環境サステナビリティ学科

情報学部^{※3}

情報学科

情報メディア専攻／知能情報システム専攻／実践データサイエンス専攻

理工学部^{※4}

数理・情報科学課程／電子情報通信課程／
機械工学・ロボティクス課程／応用化学課程

農学部

生命科学科／農学科／食品栄養学科／食料農業システム学科

※1 2027年4月、「仏教学科」に3領域を新設。

※2 2027年4月、「現代経済学科」より名称変更。

※3 2027年4月、新設。

※4 2027年4月、「先端理工学部」より名称変更。

龍谷大学は、あらゆる「壁」や「違い」を乗り越えるために、「まごころ」を持ち、「人間・社会・自然」について深く考える人を育てることに重きを置いた教育システムがあります。学生は、在学期間において本質を見極める目を養い、自らの可能性を広げていきます。